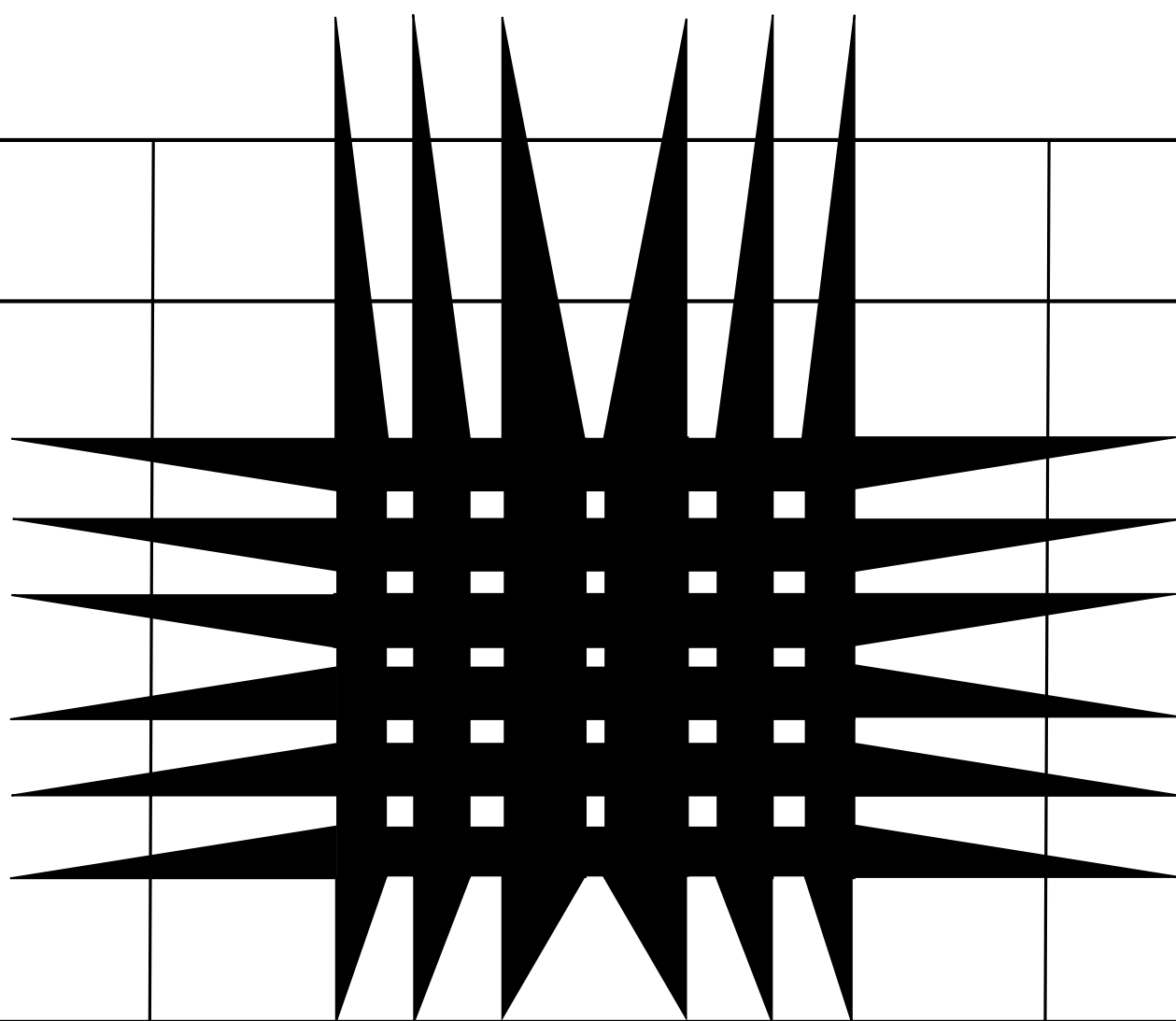


社会教育要覧

No. 72



令和7年度 川崎市教育委員会 2025

令和7年度
社会教育要覧 No. 7 2
(令和7年度活動計画)・(令和6年度活動報告)
も く じ

計画編（令和7年度活動計画）	頁	報告編（令和6年度活動報告）	頁
I 川崎市の概要	1	I 審議会・協議会等の活動	57
1 教育施設設置状況	1	1 活動内容	57
2 人口の推移	1	2 審議会・協議会等委員名簿	64
II 機構と財政	2	II 令和6年度事業の評価と課題	70
川崎市社会教育関係機構図	2	1 生涯学習推進課	70
令和7年度社会教育関係予算（目別）比較表	3	2 地域教育推進課	73
III 令和7年度川崎市生涯学習推進活動方針	4	3 文化財課	74
1 めざす社会像	4	4 図書館・図書館分館	76
2 基本方針	4	5 教育文化会館・市民館・分館	78
3 基本政策	4	6 ふれあい館（社会教育関連施設）	81
4 施策	5	7 視聴覚センター（総合教育センター内）	82
5 令和7年度の主な事業内容	9	8 博物館・文化施設	83
6 社会教育委員から市民へのメッセージ(資料)	14	(1) 日本民家園	83
7 教育基本方針資料	16	(2) 青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）	84
IV 令和7年度の重点施策及び事業内容	21	(3) 市民ミュージアム	84
1 生涯学習推進課	21	(4) 岡本太郎美術館	85
2 地域教育推進課	24	(5) 大山街道ふるさと館	85
3 文化財課	25	9 公益財団法人川崎市生涯学習財団	86
4 図書館・図書館分館	27	10 有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）	88
5 教育文化会館・市民館・分館		11 市民スポーツ室	88
・中原、高津区生涯学習支援担当	29	12 スポーツ施設	89
6 ふれあい館（社会教育関連施設）	34	(1) とどろきアリーナ	89
7 視聴覚センター（総合教育センター内）	35	(2) カルッツかわさき	89
8 日本民家園	36	(3)～(7)川崎市スポーツセンター	89
9 青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）	37	(8) 石川記念武道館	91
10 市民ミュージアム	38	13 青少年教育施設	92
11 岡本太郎美術館	39	(1) 青少年の家	92
12 大山街道ふるさと館	40	(2) ハケ岳少年自然の家	92
13 東海道かわさき宿交流館	41	(3) 黒川青少年野外活動センター	92
14 公益財団法人川崎市生涯学習財団	41	(4) 子ども夢パーク	92
15 有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）	43	III 社会教育関係団体	93
16 市民スポーツ室	44	1 P T A（川崎市P T A連絡協議会）	93
17 とどろきアリーナ	47	2 女性団体（川崎市地域女性連絡協議会）	93
18 カルッツかわさき	48	3 青少年団体	94
19 川崎市スポーツセンター	49	4 文化団体	95
20 石川記念武道館	53	5 スポーツ団体	96
21 青少年の家	54	IV 社会教育関係資料	97
22 ハケ岳少年自然の家	54	1 図書館利用状況及び蔵書冊数	97
23 黒川青少年野外活動センター	55	2 社会教育施設利用状況	98
24 子ども夢パーク	55	3 学校施設開放校一覧表	117
		4 市内指定等文化財一覧	120
		5 地域文化財の決定状況	127
		6 施設一覧	129

計 画 編

(令和7年度活動計画)

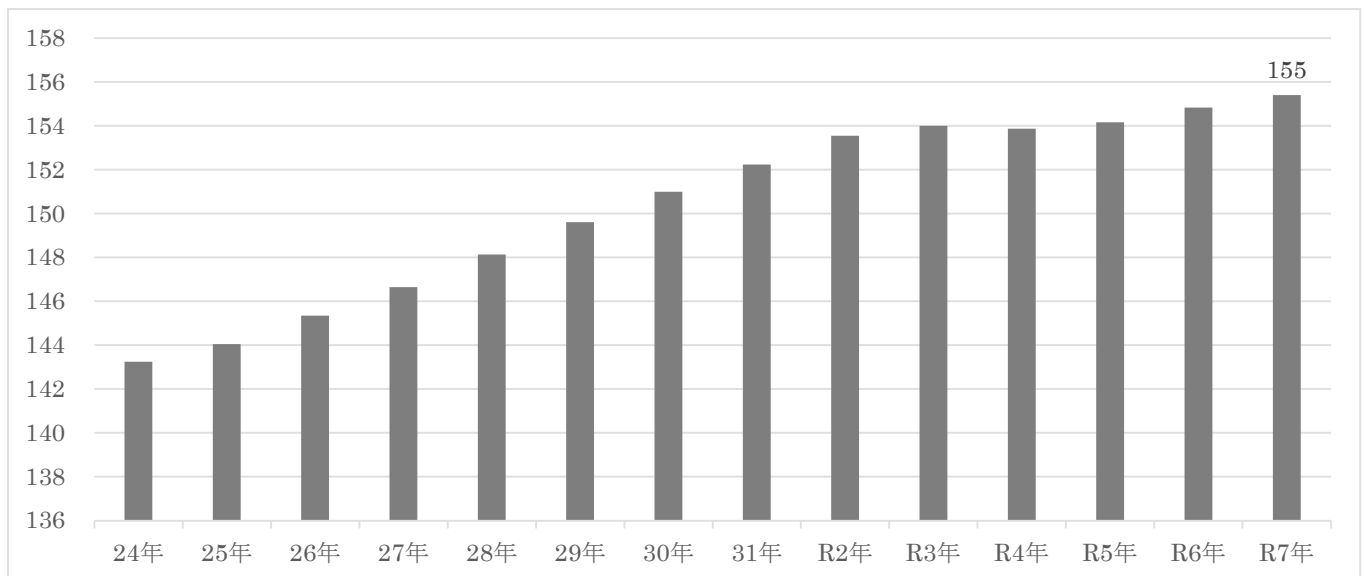
I 川 崎 市 の 概 要

1 教育施設設置状況

区 分	全 市	川 崎 区	幸 区	中 原 区	高 津 区	宮 前 区	多 摩 区	麻 生 区
人 口	1553920	232453	174733	268527	235930	234355	228018	179904
世 帯 数	790411	129639	84826	142665	119845	107659	122695	83082
小 学 校	115	20	14	19	15	17	14	16
中 学 校	52	11	5	8	5	8	7	8
高 等 学 校	5	1	2	1	1			
特別支援学校	4	2		1	1			
社会教育 関連施設	50	教育文化会館 田島分館 大師分館 川崎図書館 田島分館 大師分館 川崎市スポーツ・文化総合センター ふれあい館 東海道かわさき宿交流館	幸市民館 日吉分館 幸図書館 日吉分館 幸スポーツセンター 石川記念武道館	中原市民館 中原図書館 とどろきアリーナ 生涯学習プラザ	高津市民館 橋分館 高津図書館 橋分館 大山街道ふるさと館 高津スポーツセンター 視聴覚センター (総合教育センター) 地名資料室 子ども夢パーク	宮前市民館 菅生分館 宮前図書館 宮前スポーツセンター 有馬・野川生涯学習支援施設 青少年の家	多摩市民館 多摩図書館 菅閲覧所 日本民家園 青少年科学館 岡本太郎美術館 多摩スポーツセンター 藤子・F・不二雄ミュージアム	麻生市民館 岡上分館 麻生図書館 柿生分館 市民ミュージアム 麻生スポーツセンター 黒川青少年野外活動センター 市外： 長野県富士見町 八ヶ岳少年自然の家

※ 太字は教育委員会が直接所管している施設です。

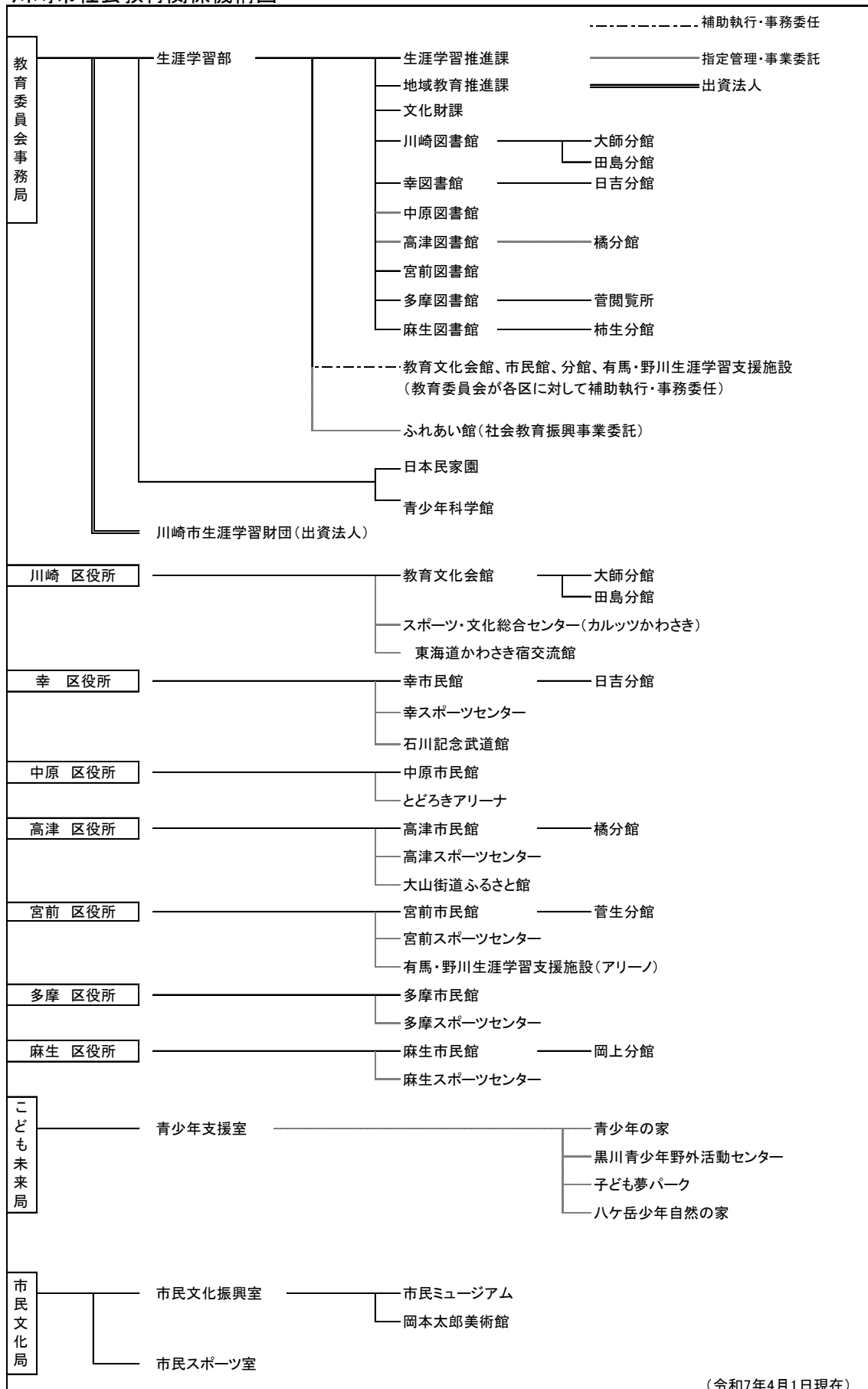
2 人口の推移 (単位：万人)



注) 人口統計は各年とも4月1日現在

Ⅱ 機 構 と 財 政

川崎市社会教育関係機構図



令和7年度 川崎市社会教育関係予算（目別）比較表

単位：千円

科 目		当 初 予 算			
		令和7年度	令和6年度	比較増減	増△減率
教 育 費		130,246,844	133,477,611	▲ 3,230,767	▲ 2.4
社 会 教 育 費		3,250,934	3,422,358	▲ 171,424	▲ 5.0
	社会教育総務費	1,290,028	1,226,644	63,384	5.2
	社会教育振興費	345,429	531,673	▲ 186,244	▲ 35.0
	文化財保護費	89,619	103,647	▲ 14,028	▲ 13.5
	教育文化会館・市民館費	21,569	27,578	▲ 6,009	▲ 21.8
	図 書 館 費	821,360	883,994	▲ 62,634	▲ 7.1
	博 物 館 費	682,929	648,822	34,107	5.3
教 育 総 務 費		39,483,702	39,505,767	▲ 22,065	▲ 0.1
	総合教育センター費 （該当部分）	3,000	3,056	▲ 56	▲ 1.8
教 育 施 設 費		21,954,044	27,220,490	▲ 5,266,446	▲ 19.3
	社会教育施設整備費	1,724,553	2,816,911	▲ 1,092,358	▲ 38.8
社会教育関係予算合計		4,978,487	6,242,325	▲ 1,263,838	▲ 20.2

Ⅲ 令和7年度川崎市生涯学習推進活動方針

1 めざす社会像

民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自ら考え、学びを創造するとともに、多様性を認め合い、互いにつながり合い、共に高め合いながらその成果を地域に還元することのできる、持続可能な社会の実現をめざします。

2 基本方針

超高齢社会の到来を見据え、市民の暮らしの向上と地域社会の持続的発展のための学びを推進するため、10年後の未来に向けて「人生100年時代の生涯学習社会の実現～生涯を通じた学びと成長～」という理念を掲げ、総合的に施策を展開し、「人づくり」、「つながりづくり」、「地域づくり」の推進を図りながら、持続可能な地域づくりと安心して暮らし続けるしくみづくりを進めます。

「人生100年時代の生涯学習社会の実現」
～生涯を通じた学びと成長～

3 基本政策

(1) 家庭・地域の教育力を高める

家族形態や地域における人と人とのつながりが変化する中、子育て家庭を含めたあらゆる世代の生活環境が大きく変化しており、子どもを取り巻くさまざまな社会的な問題が生じています。

学校・家庭・地域がともに連携することで、地域が家庭に寄り添いながら、子どもや若者が大人たちと関わり、互いに学び合い、育ち合う中で、主体的にいきいきと活動する力を培うための環境づくりを進めていきます。

(2) いきいきと学び、活動するための環境をつくる

活力ある豊かな地域をつくるためには、多様な学びの機会を提供して学びによる地域のつながりを創出するとともに、地域の生涯学習の担い手を育てるしくみづくりや、生涯学習をコーディネートする人材の育成に取り組む必要があります。また、地域のさまざまな人が集い、いきいきと学び、つながり、学んだ成果を主体的に地域づくりや市民活動に活かすことができるよう、社会教育の推進や生涯学習環境の整備などを進めていきます。

(3) 文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりを進める

「川崎市文化財保存活用地域計画」の基本理念「文化財が人をつなぎ、地域を守り育むまちづくり」を踏まえ、市民にとって文化財に親しむ機会が充実し、文化財に対する意識が高まるよう、地域と連携しながら、国史跡橋樹官衙遺跡群^{たちばなかんがいせきぐん}をはじめ、多くの文化財を活かした魅力あるまちづくりを推進します。

日本民家園及びかわさき宙と緑の科学館では、各施設の特性・専門性を活かした展示等、博物館活動の充実を図るとともに、生田緑地内の各施設や関係部署等と連携しながら、市民サービスの向上や国内外への魅力発信について取組を進めます。

4 施策

【基本政策1】

施策1 家庭教育支援の充実

近年の社会状況の変化に伴って家庭環境の多様化が見られることから、関係部局や団体、企業等と連携しながら、家庭教育の推進に取り組み、家庭の教育力の向上を図っていきます。

○教育文化会館・市民館・分館において、家庭・地域教育学級を開催し、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供するなど、家庭教育の充実を図ります。

○子どもの理解や保護者の役割、子育てに関する諸課題等について、PTAが実施する家庭教育学級を支援することにより、学校・家庭・地域の連携による学習活動を促進します。

○「家庭教育推進連絡会」を開催するなど、子育てに関する関係機関や関係団体が相互に連携・協力しながら、家庭教育を支援するためのネットワークづくりを進めます。

○家庭教育の推進に向けて企業や地域団体等と連携した取組を進めるなど、さまざまな場において、子育て家庭が学べる機会を増やしていきます。

施策2 地域における教育活動の推進

地域教育会議のさらなる活性化や、地域の寺子屋事業の推進など、地域の多様な人材や資源を活かして、地域の教育力の向上を図るしくみづくりを進めます。

また、多世代がつながり、学び合い、子どもたちの学ぶ意欲の向上と豊かな人間性の育成を図るとともに、連携・協働に基づく持続可能なネットワークづくりを進めます。

○多様な団体により構成される「川崎市地域教育ネットワーク推進会議」を開催するなど、学校・家庭・地域のネットワークづくりを進めます。

○中学校区地域教育会議における活動を推進するとともに、行政区地域教育会議による中学校区地域教育会議への支援・補完機能の強化に取り組みます。

○中学校区地域教育会議を、国の示す「地域学校協働活動」を推進する組織として位置づけながら、地域教育コーディネーターの設置を進め、学校と地域の連携を進めます。

○子ども会議や地域教育会議の活動を通して、学校と地域が連携して、子どもたちの意見表明と社会参加を促進し、地域社会の一員としての自覚を育みます。

○「子どもの泳力向上プロジェクト」として、地域のスイミングスクール等と連携して、水に親しむことに加え、泳ぎが苦手な子どもの泳力を向上することを目的に水泳教室を開催し、地域資源を活かした子どもたちの支援を行います。

○地域ぐるみで子どもを育てる「地域の寺子屋事業」を全小・中学校へ拡充するとともに、継続した運営に向け、寺子屋先生養成講座などを通じて担い手づくりを進めます。

【基本政策 2】

施策 1 自ら学び、活動するための支援の充実

“市民自身が学び、その成果を地域での活動に活かすことで充実感を味わい、さらなる学びにつなげる”という、学びと活動の循環を促進していくため、市民館・図書館において、学びを通して、人・つながり・地域づくりを支える生涯学習の拠点をめざした取組や、市民にとって役立つ、地域の中で頼れる知と情報の拠点をめざした取組を進めていきます。

○社会参加の促進や市民意識の啓発、地域課題や生活課題の解決に向けた学習機会を提供するとともに、地域団体の育成や交流に向けた取組や多様な主体との協働・連携に向けた取組を推進し、社会教育の振興を図ります。

○市民同士の学び合いの場を市民自らが企画・運営することを通して、市民が学んだ知識や経験等を身近な地域で活かしながら、主体的に活動する担い手の育成を図ります。

○ICTを活用したオンライン講座等の実施をはじめ、身近な地域の施設で出張講座を開催するなど、さまざまな学びの機会を提供していきます。

○市民の多様な読書ニーズに適切に対応するため、地域資料も含めた多様な図書・資料等を収集・提供するとともに、図書館の利用促進に向けた取組や多様な主体との連携による読書普及活動、他施設等との相互連携による図書館機能の向上のための取組など、効率的・効果的な図書館サービスの取組を推進します。

○市立図書館全体で「川崎市立図書館蔵書構築の考え方」に基づいた図書資料の収集、保存、有効活用を行うとともに、図書館システムやかかわさき電子図書館のICTを活用したサービス、自動車文庫や返却ボックスなど図書館外でのサービス、他施設との連携によるサービス等を提供し、図書館ネットワーク機能の強化に向けた取組を進めます。

施策 2 生涯学習環境の整備

市民の生涯学習や地域活動の場としての学校施設の有効活用の促進や、身近な社会教育施設等の利用環境の向上を図るとともに、今後の市民館・図書館が、求められる多様なニーズへ柔軟に対応していける体制づくりを進めます。

○市立学校の校庭や体育館、特別教室等を、学校教育に支障のない範囲で、市民の生涯学習、スポーツ、市民活動等の場として有効活用してもらうための取組を進めていきます。

○子どもの“やりたい”の実現に向け、子どもたち自らルールづくりを行いながら、放課後に自由にのびのび遊べるよう、全小学校における校庭開放の実施に向けた支援に引き続き取り組みます。

○関係局と連携しながら施設の長寿命化に向けて計画的な取組の推進を図るとともに、効率的・効果的な施設整備に取り組むなど、社会教育施設の老朽化等に適切に対応します。

○(仮称)川崎市民館・労働会館の再編整備に向けた取組を進め、川崎区における生涯学習の拠点として、みんなが気軽に利用しやすい活動や交流の拠点づくりを進めていきます。

○宮前市民館・図書館の鷺沼駅周辺への移転・整備に向けた取組を進め、市民の力で成長し続ける、宮前区らしいスタイルの市民館・図書館として、多様な人々が交流し、つながり、新たなコミュニティ・生活・教養を創発し、地域への愛着を育む場づくりを進めていきます。

○「今後の市民館・図書館のあり方」に基づき、市民館・図書館が「学びと活動を通じたつながりづくり」の役割を果たし、多様なニーズへ柔軟に対応した事業・サービスを展開していきます。また、市民館及び図書館の新たな管理・運営手法として、「指定管理者制度」の導入の取組を進めていきます。

○公益財団法人生涯学習財団への支援や、市と連携した取組により、市民の誰もが、いつでもどこでも自主的に生涯学習に取り組める環境づくりを、多様な主体と連携して進めます。また、主体的に活動する社会教育関係団体を支援することにより、地域活動の充実や地域の教育力の向上を図ります。

【基本政策3】

施策1 文化財の保護・活用の推進

「川崎市文化財保存活用地域計画」に基づき、地域と連携しながら市民が文化財に親しむ機会の充実を図り、文化財ボランティア等の地域人材の育成・活用を図ります。また、国史跡橘樹官衙遺跡群^{たちばなかんがいせきぐん}の保存管理・活用・史跡整備等を計画的に推進します。

- 「川崎市文化財保存活用地域計画」に基づき、文化財の調査・保存・活用を推進し、計画的な指定等や指定文化財の保存修理等を行うとともに、「川崎市地域文化財顕彰制度」を生かして、未指定・未登録の文化財の保存・活用を図ります。
- 文化財ボランティア等の地域人材の育成・活用を進めるとともに、多くの地域人材と協働した文化財の保存・活用により、市民が文化財に親しむ機会の充実を図ります。また、文化財について、多くの市民に知っていただけるよう、SNSなどを活用し、効果的な広報を行っていきます。
- 市内の学校に対して、出土品を活用した出前授業などを行い、文化財を見たり触れたりする機会を子どもたちに提供し、文化財に対する興味・関心を育みます。
- 市民に文化財への親しみと理解を深めてもらうとともに、市民が主体的に市域の文化財を保存・活用することを促すため、関連文化財群と文化財保存活用区域を設定し、そのストーリーやテーマを発信し、それぞれの地区における文化財の保存・活用の機運を高めます。
- 「国史跡橘樹官衙遺跡群保存活用計画」及び「国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画」に基づき、整備を行った歴史公園を中心に、本市の貴重な宝として全国にその魅力を発信し、さらなる文化的発展につなげていきます。

施策２ 博物館の魅力向上

日本民家園における民家の暮らし調査や、かわさき宙と緑の科学館における市域の生物調査などにより、各施設の専門性を充実させるとともに、学校・地域等との連携により博物館活動を推進し、各施設の魅力向上を図ります。

○日本民家園では、日本有数の古民家の野外博物館としての特性や専門性を活かし、古民家・民具等の展示整備、資料整理、調査研究、企画展示、教育普及等の博物館活動を推進します。また、文化財建造物の補修と耐震補強を計画的に進め、文化財の適切な保存・活用を図ります。さらに、園路や排水の整備、危険樹木対策等を計画的に実施し、文化財の保存環境を維持向上させるとともに、誰にでも安全で利用しやすい博物館づくりを進めます。

○かわさき宙と緑の科学館では、市内唯一の自然科学系の登録博物館として、自然・天文・科学の各分野において、特性や専門性を活かし、資料収集・保存、調査研究、展示、教育普及等の博物館活動を推進します。

○日本民家園及びかわさき宙と緑の科学館では、学校との連携を強化し、体験学習や社会科見学、学習投影や実験教室等を通じて、子どもたちの文化財や伝統文化、自然科学への理解や興味関心を育みます。

○日本民家園及びかわさき宙と緑の科学館では、感染症等の影響を踏まえ、来園・来館が困難な方やこれまで訪れる機会がなかった方等に向けて、SNSなどを活用し、自宅で楽しみながら学べるコンテンツの提供など効果的な広報を行っていきます。

○日本民家園及びかわさき宙と緑の科学館では、岡本太郎美術館などの市内各博物館等と連携し、調査研究、展示、教育普及等の博物館活動を行うとともに、ボランティア・市民活動団体等の育成・支援、学校・関係機関等との連携・協働により、地域とのネットワークづくり等を図ります。

○日本民家園及びかわさき宙と緑の科学館は、『生田緑地』の観光強化」として、市の「新・かわさき観光振興プラン」（平成28（2016）年2月）にも位置づけられており、インバウンドにも対応した展示・広報活動の充実や利便性・回遊性の向上、食の魅力の開発・発信などの要素も含めて利用者サービスの充実に努め、広域観光の魅力づくりを図ります。

○日本民家園及びかわさき宙と緑の科学館は、地域資源を活用した特色ある文化芸術活動を推進する事業として「第3期川崎市文化芸術振興計画」（令和6（2024）年3月）にも位置づけられており、地域に根ざした文化芸術を活用したまちづくりを進め、生田緑地を中心とした地域の魅力発信のため、関係局との連携を図っていきます。

5 令和7年度の主な事業内容

() 内の額は前年度予算額

(1) 家庭・地域の教育力を高める

229,058 千円(208,608 千円)

ア 家庭教育支援の充実

2,238 千円(2,311 千円)

(ア) 家庭教育支援事業

2,238 千円(2,311 千円)

子どもの健やかな育ちの基盤となる家庭教育を支援する取組として、家庭の役割や子育ての重要性を学び、親同士の交流を促進する学級・講座等を実施します。また、PTA等による家庭教育に関する学習活動を支援します。

【主な事業内容】

- 市民館等における家庭・地域教育学級等の家庭教育に関する学習機会の提供
(家庭・地域教育学級は、社会教育振興事業費)
- PTAによる家庭教育学級開催の支援
- 全市・各区「家庭教育推進連絡会」の開催による関係者間の情報共有の推進
- 地域団体や企業等と連携した取組の推進

イ 地域における教育活動の推進

226,820 千円(206,297 千円)

(ア) 地域における教育活動の推進事業

49,026 千円(51,265 千円)

地域社会で生き生きと活動する市民や、子どもたちの成長を見守り支えている市民の意欲・力を、社会全体の活力や地域の教育力の向上につなげられるよう支援します。また、「子どもの権利に関する条例」に基づき、地域における子どもの育ちや意見表明を促進します。

【主な事業内容】

- 地域教育会議の実施による地域教育ネットワークのさらなる活性化
- 子ども会議等の充実による子どもの育ちと意見表明の促進
- 地域のスイミングスクール等と連携した子どもの泳力向上プロジェクト事業の実施

(イ) 地域の寺子屋事業

177,794 千円(155,032 千円)

地域ぐるみで子どもたちの学習や体験をサポートするしくみづくりや、多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくりを進めることを目的に、地域が主体となって子どもたちに放課後週1回の学習支援と、土曜日等に月1回の体験活動を行う「地域の寺子屋事業」を推進します。

【主な事業内容】

- 地域の寺子屋の拡充(全小・中学校での実施に向け随時拡充)
- 寺子屋先生養成講座などの開催
- 地域の寺子屋推進フォーラムの開催

(2) いきいきと学び、活動するための環境をつくる

2,917,861 千円(4,218,716 千円)

ア 自ら学び、活動するための支援の充実

941,504 千円(969,166 千円)

(ア) 社会教育振興事業

52,256 千円(56,934 千円)

教育文化会館・市民館・分館において、市民の自主的・主体的な学びを支援していくため、学級・講座やイベント等を実施・開催します。また、社会教育を担う団体やボランティアの育成・支援、ネットワークづくりなどを通して、学習と活動がつながる好循環を生み出し、学習や活動を通じた人づくり、つながりづくり、地域づくりを進めます。

【主な事業内容】

●社会参加・共生推進学習事業の実施

識字学習活動、社会人学級、障害者社会参加学習活動他

●市民自治基礎学習事業の実施

平和・人権・男女平等推進学習、青少年教室事業、成人教室事業、シニアの社会参加支援事業、家庭・地域教育学級、市民館等保育活動他

●市民学習・市民活動活性化学習事業の実施

市民自主学級、市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、市民講師事業、「地域の寺子屋事業」に関する研修等事業（再掲：「地域の寺子屋」事業費に含む。）学習情報提供・学習相談事業他

●市民・行政協働・ネットワーク学習事業の実施

各行政区・中学校区地域教育会議推進事業（再掲：地域における教育活動の推進事業費に含む。）、課題別連携事業、学社融合推進事業、地域学習・文化団体連携支援事業

●現代的課題対応学習事業の実施

地域コミュニティ交流・学習事業、現代的課題学習事業他

●視聴覚教材の活用等学習環境整備事業の実施

●大学等高等教育機関との連携促進

(イ) 図書館運営事業

889,248 千円(912,232 千円)

市民の読書要求に応え、市民の課題解決に役立つために、多様な図書館資料を収集・保存・提供するとともに、レファレンスの向上、インターネットやICTの活用、関係機関や学校図書館との連携促進などを図りながら、効率的・効果的な図書館運営をめざします。

【主な事業内容】

●多様な市民ニーズに応え、市民の課題解決に役立つために、幅広く図書館資料を収集・提供

●来館困難者や視覚障害者等への支援サービス実施

●レファレンスの向上やインターネット、ICTの活用

●関係機関や学校図書館との連携促進

●図書館の利用が困難な地域に向けた自動車文庫の巡回

●試行導入した非接触・非来館型の電子図書館サービスの本格実施（コンテンツの拡充及び図書館総合システムとの連携によるサービス向上）

- イ 生涯学習環境の整備 1, 976, 357 千円 (3, 249, 550 千円)
- (ア) 生涯学習施設の環境整備事業 1, 813, 684 千円 (3, 090, 247 千円)
- 市民の生涯学習や地域活動の拠点として、身近な学校施設を有効活用するとともに、資産保有の最適化を踏まえた社会教育施設等の長寿命化を推進するなど、市民の生涯学習環境の充実を図ります。

【主な事業内容】

- 既存施設（労働会館）の活用による川崎区の市民館整備に向けた工事等の実施
- 学校施設の更なる有効活用に向けた予約システム及びスマートロックの運用
- 全小学校における校庭開放の実施に向けた支援
- 鷺沼駅前地区市街地再開発事業に伴う宮前市民館・図書館の移転・整備に向けた設計や管理運営計画の策定作業等の実施
- 社会教育施設の長寿命化に向けた計画的な施設整備の推進
- 幸市民館・図書館の計画的な整備に向けた基本計画の策定作業や設計等の実施（新規）

- (イ) 社会教育関係団体等への支援・連携事業 162, 673 千円 (159, 303 千円)
- 生涯学習団体や主体的に活動する社会教育団体に対し、活動や市民との協働によるまちづくりに資する事業などについて、補助金の交付や協働での事業実施、求めに応じた助言を行います。

【主な事業内容】

- 関係団体との協働や他都市との交流事業など、各種生涯学習機会の提供の支援
- シニア活動支援事業への支援
- 市民のニーズに応じた多彩な体験講座等の実施への連携
- 全市的な生涯学習情報の収集と効率的な提供に向けた情報提供システム構築の支援、連携

(3) 文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりを進める	787,620 千円(752,469 千円)
ア 文化財の保護・活用の推進	102,169 千円(103,647 千円)
(ア) 文化財保護・活用事業	75,628 千円(86,188 千円)

市民の郷土に対する認識を深め、地域の人々の心のよりどころとして、文化の向上と発展に貢献するため、歴史の営みの中で、自然環境や社会・生活を反映しながら、育まれ、継承されてきた文化財の適切な保存と活用を進めます。

【主な事業内容】

- 川崎市文化財保存活用地域計画に基づく文化財の調査・保存・活用事業の推進
- 指定文化財の保存修理等の実施
- 地域文化財顕彰制度の運用
- 文化財ボランティアの育成・協働調査の実施
- 埋蔵文化財の発掘調査等の実施

(イ) たちばなかんがいせきぐん 橘樹官衙遺跡群保存整備・活用事業	26,541 千円(17,459 千円)
--	----------------------

古代川崎の歴史的文化遺産を後世まで継承するため、市内で初めて国史跡に指定された「橘樹官衙遺跡群」（橘樹郡家跡と影向寺遺跡）の保存整備・活用・調査研究を進めます。

【主な事業内容】

- 橘樹官衙遺跡群調査整備委員会の開催
- 橘樹官衙遺跡群とその周辺における史跡めぐり等活用事業の実施
- 市民との協働による史跡等環境整備・維持管理の実施
- 橘樹官衙遺跡群の全容解明等に向けた調査・研究の推進

イ 博物館の魅力向上

685,451 千円 (648,822 千円)

(ア) 日本民家園管理運営事業

537,708 千円 (507,333 千円)

国・県・市の指定文化財 25 件を有する日本有数の古民家の野外登録博物館として、その貴重な文化財を適切に保存・活用し、市民の文化・学術・教育の充実を図るため、「日本民家園」を運営します。

【主な事業内容】

- 文化財建造物・民具などの保存・整理
- 調査研究及び補修（屋根補修、耐震補強等）の推進
- 展示及び教育普及事業の充実
- ボランティア支援等

(イ) 青少年科学館管理運営事業

147,743 千円 (141,489 千円)

自然・天文・科学の各分野において、市民への科学知識の普及啓発や科学教育の振興のため、市内唯一の自然科学系の登録博物館として、「青少年科学館」（かわさき宙と緑の科学館）を運営します。

【主な事業内容】

- 自然・天文・科学の 3 分野における資料収集・展示・調査研究・教育普及等の博物館活動の充実
- ボランティア、市民活動団体等の育成・支援と体験学習の推進
- 生田緑地内の文化施設をはじめとする多様な団体や関係機関と連携した取組の推進

6 「社会教育委員から市民へのメッセージ」

川崎の生涯学習社会を実現するために

「人生100年時代」と言われるようになり、ますます生涯を通じた学びの重要性が高まっております。川崎市では、様々な場面において生涯学習活動を推進しているところですが、「生涯学習」や「社会教育」と言った言葉になじみのないことも、わかりにくさを生んでいます。そのため、「生涯学習」や「社会教育」について身近に感じていただきたいという思いから、私たち令和4・5年度社会教育委員のメッセージをまとめました。

このメッセージは、何か一つの考えを押し付けるものではなく、社会教育委員一人ひとりの考えをまとめたものであり、「市民の学びを支えていきたい」という願いを込めております。

このメッセージが、生涯学習活動に関わるきっかけになれば幸いに思います。

1 予測が難しい現代に求められる学び

- (1) 生涯学習は、自らが自由で主体的に学ぶことです。例えば、普段の生活の中で、花を育てている方がいて、その方との会話の中で花の育て方や品種など、自分の知らなかったことを学んでいます。私たちはそういったことも生涯学習であると考えています。身の回りのいろいろな場面を見渡してみると、いろいろなことに気づきや学びがあります。生涯学習は市民にとってとても身近なものです。
- (2) 社会教育は、学びの環境を整えることであると考えています。例えば、地名の由来を知りたいと思った時に図書館では、調べるための役立つ資料をわかりやすく紹介した「パスファインダー」を利用することによって、地名の由来の他に関連する書籍を知ることができます。また、新しく音楽活動に参加したり、ボランティア活動を始めてみたいといった時に、市民館ではサークル活動の紹介を行っていたり、ボランティアの養成講座を行っていたりします。このように、川崎市では市民が学びたいと思った時に学べる環境を整えており、それらを社会教育活動であると考えています。
- (3) 今の社会は、急速な技術革新や気候変動、国際情勢の変動など、変化が激しく複雑さを増しており、将来の予測が困難な時代です。デジタル化が進行し、人工知能が発展を遂げる中で、何が本物で何が偽物か見分けが付きにくくなっています。そんな時代だからこそ、多様な人と交流し、子どもから大人まで世代を問わず学び、自分の頭で考え、行動することが必要であると私たちは考えています。

2 かわさきでの取組

- (1) 川崎市には、市民館や図書館をはじめ、青少年科学館や日本民家園など魅力的な社会教育施設がたくさんあります。これらの施設で行っていることは、「社会教育事業ガイド」にまとまっています。ぜひご覧になって、施設に訪れてみてはいかがでしょうか。
- (2) 川崎市には、青少年の健全な育成を図ったり川崎の文化の発展を行ったり、様々な地域の団体が市民の学びを支えるために活動しています。生涯学習社会を実現するために、行政だけでなく、地域の様々な団体等と一緒に取り組んでいくことが大切であると私たちは考えています。
- (3) 普段の気づきや学びを、深めるために、図書館で調べ物をしたり、市民館で行われる講座を受講し、いろいろな方とのつながりを持つことができたり社会の中には様々な学びの環境が整備されています。身の回りにあふれる学びと一緒に深めてみませんか

3 すでに学びは始まっている

- (1) 生涯学習はとても幅広い考え方です。何か新しいことに気づいたり、できることが増えていたり、学んでいたりしたらすでに皆さんの生涯学習活動は始まっているかもしれません。道端で見かけた花の名前を新しく知ったり、映画を見て新しい発見をしたり、私たちの回りを見渡すと、いろいろなところに気づきや学びがあります。あなたは最近どんなことに気づき、学びましたか？
- (2) もしあなたが「何かを始めたいけど、何をしたらよいかわからない・・・」と思っていたら、川崎の社会教育に関わるとてもよいタイミングです。市民館や図書館、青少年科学館や日本民家園など、あなたの学びを支える環境があります。
- (3) 市民館では子育て、ボランティア、サークル活動など様々な活動を行っています。あなたの気になる入

り口はどれですか？

- (4) あなたが学んだことは、他の人や地域にとって、とても価値があるものです。学んだことを日々の生活の中で活かし、地域の中で役立てることができるかもしれません。市民館はそんなあなたの学びを第一線で支えます。

生涯学習推進活動方針や私たち社会教育委員のメッセージをよりわかりやすく伝えるためにパンフレットを作成しました。そちらも併せてご覧ください。

同和教育に関する基本的な考え方

川 崎 市 教 育 委 員 会
制定 昭和 57 年 3 月 23 日

同和問題は、日本国憲法に保障されている基本的人権の侵害にかかわる重要な問題である。

わが国においては、封建時代の歴史的過程で形成された身分階層構造に基づくいわれなき差別が、今日なお人々の懸念や意識あるいは生活実態の中に多様な形で発現している。

これは、人類普遍の原理である自由と平等に関する深刻にして重大な社会問題である。

この問題の解決のためには、すべての人々が同和問題を自らの課題として正しく認識し、その解消に努力しなければならない。

そのために教育の果たす役割は極めて重要である。

川崎市教育委員会は、以上の認識に立って、部落差別の現実をふまえ、日本国憲法・教育基本法さらに同和対策審議会答申・同和対策事業特別措置法及び本市同和対策事業に対する基本的考え方（方針）に基づき、教育の主体性と責任のもとに人権尊重の理念の実現をめざす同和教育を積極的に推進する。

- 1 同和問題についての正しい認識と理解を深めるために、あらゆる機会をとらえて啓蒙啓発活動を進める。
- 2 学校教育においては、人権尊重の精神に徹し、差別や偏見に対する正しい認識と、これを克服する意欲をもつ人間を育成する。
- 3 社会教育においては、市民一人ひとりの自覚のもとに差別と偏見をなくし人権が真に尊重される明るい社会を築くために、指導者の養成をはじめ同和教育の目的を遂行するに必要な社会教育諸条件の整備に努める。

川崎市外国人教育基本方針

—多文化共生の社会をめざして—

川 崎 市 教 育 委 員 会
制定 1986 年（昭和 61 年）3 月 25 日
改定 1998 年（平成 10 年）4 月 28 日

I. 人権尊重としての教育

差別を排除し、人権尊重の精神を貫くことは、人間が人間として生きるための不可欠な事柄であるとともに、民主主義社会を支える基本原理である。日本国憲法は基本的人権を保障し、教育基本法ではその確立をはかることが根本においては教育の力にまつべきものであるとうたっている。さらに日本は、1979 年に内外人の平等と外国人が教育を受ける権利及び市民生活上のすべての実質的差別の排除を明確にうたっている国際人権規約を批准した。

その後、1982 年に難民条約、1994 年に子どもの権利条約、1995 年には人種差別撤廃条約の批准が実現し、民族差別を含むあらゆる差別の禁止のみならず、社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し支援することも、人権保障の一環として位置づけられている。

今や世界は人権と共生の時代であり、平和の実現と人権尊重の取組は、国としてはもとより、地域社会における人権文化の構築とも結びつけて考えていかなければならない時代となっており、そのために果たす教育の役割と責任は極めて大きい。

II. 本市の外国人市民の成り立ちと現状

1 〔歴史的な経緯 …… 在日韓国・朝鮮人〕

川崎市の外国人登録者は、現在 2 万人を超え、全人口の 2 %、国籍数では 107 カ国を数えるようになった（1997 年末現在）。そのうち、韓国・朝鮮国籍者は、全外国人の 45%を占めており、本市は依然として韓国・朝鮮人の多住地域といえる。

このように本市に韓国・朝鮮人が多く住むようになったのは、京浜工業地帯の中核都市である本市に日本の植民地支配によって工場労働者等としてつれてこられた結果である。

これらの人々の多くは、今なお日常生活において深刻な民族差別を受けており、そのため学校や地域社会において日本名を名のるなど、民族としての自らの存在を明らかにできないような場合もある。

韓国・朝鮮人に対する差別や偏見は、本市だけでなく広く日本社会に根強く存在しており、多くの韓国・朝鮮人は教育、就労、福祉等あらゆる生活面で厳しい民族差別を受け深刻な問題となっている。さらに見落としてはならない重要なことは、これらの偏見が歴史的に作られたものであるという点である。

すなわち、1910 年「韓国併合」により、日本が朝鮮を植民地として以来、一方では多年にわたり植民地支配の合理化につながるような民族優越意識を教育を通じて国民に浸透させ、他方において朝鮮民族固有の文化や言語を否定されるべきものであるかのごとくにとらえ、創氏改名制度などを通じて日本への同化政策を進めた結果生まれたものである。

川崎市教育委員会は、こうした事実の持つ意味を厳しく受けとめ、教育の課題としてとらえ、本市における公教育を推進するにあたっては、市民一人ひとりの差別解消のための不断の努力を促していかなければならない。

2〔国際化の動向 …… 世界各地からの外国人〕

近年、さまざまな分野における国際化の流れは世界各地で著しく進展しており、日本においても、1980年代後半から、国際結婚や就学生・留学生等として新たに来日する外国人が増加している。加えて、1990年の出入国管理法の改正に伴う日系労働者や技能研修生の受入れにより、さまざまな国の外国人が生活するようになっており、本市も例外ではない。また、数の上では少ないが、中国帰国関係者やインドシナ難民として日本に定住するようになった人たちもいる。このことは、さまざまな文化的背景をもつ外国人が同じ地域社会に暮らし、また、日本語の理解が十分でない外国人も多数生活していることを意味している。

これらの外国人は生活上の不自由さをかかえながら、国籍条項や在留資格による制限に加え、人種や民族等の違いにより、さまざまな生活の局面において差別や偏見にさらされている。また、社会参加や政治参加の権利も未だ十分に保障されているとはいえず、母語や母文化等を表現したり学ぶことのできる場も限られたものになっている。

さらに配慮しなければならないことは、国籍上では見えない民族的・文化的な側面として、国際結婚により生まれた子や多文化を受け継いでいる日本国籍者等が直面している問題がある。かれらは多文化を受け継いでいることにより、本来、文化をつなぐ豊かな可能性を有しているにもかかわらず、とすると日本人と見なされることにより、日本と異なる文化の獲得や表現ができにくく、安定した自己の主体形成にゆがみをもたらされかねない状況に追いやられている。これに似た問題は、海外からの帰国児童・生徒をめぐっても見受けられる。

このような新たな課題解決にむけた取組も、教育の役割として問われている。

Ⅲ. 多文化共生の社会をめざして

川崎市教育委員会は、これらの教育課題の解決に向け、まず、すべての子どもの学習権を保障し、教育の世界における内外人の平等、人間平等の原則の徹底に努め、社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し、あわせて外国人市民の社会参加を積極的に支援していかなければならない。そして、在日外国人が、民族的自覚と誇りを持ち自己を確立し、市民として日本人と連帯し、相互の立場を尊重しつつともに生きる地域社会の創造をめざして活動することを保障しなければならない。このことはまた、日本人の人権意識と国際感覚を高めることにもつながる。そして、このような環境を整えることは人間都市の創造をめざす本市教育行政の責務でもある。

在日外国人教育は、多文化共生の社会をめざす教育の営みでもあり、日本人と外国人の双方の豊かさを育み、違いが豊かさとして響き合う人間関係や社会をつくりだしていくことをめざさなければならない。そのためには、日本社会に根強い同化と排除意識からの脱却をはかり、過去の歴史的経緯をしっかりと認識することが、偏見や差別意識を取り除く上で欠かせない視点となる。

さらに多文化共生の社会をめざす教育は、日本人と外国人の間だけにかぎらず、あらゆる人が、相互の違いを認め合い尊重しあい、ともに生きていく地域社会をつくりあげていく力になるように展開していかなければならない。

川崎市教育委員会は、以上のような認識に立脚して、教育の主体性と責任のもとに、次に示す基本事項にのっとり、人権尊重と国際理解そして多文化共生をめざす在日外国人教育を積極的にすすめる。

IV. 教育関係者の役割とめざすべき方向性

1 基本的な考え方

- (1) 国籍・民族等にかかわらず、すべての子どもの学習権を保障し、教育における内外人の平等、人間平等の原則の徹底に努める。
- (2) 社会における少数の立場の者（マイノリティ）の文化を尊重し、あわせて外国人市民の積極的な社会参加を支援する。
- (3) 日本人と外国人の相互の豊かさにつながる共生の教育をめざし、過去の歴史的な経緯をしっかりとおさえ、同化や排除意識からの脱却をはかる。

2 教育行政および教育関係者の取り組み（注：児童の中には幼児を含む）

- (1) 本市に在住する児童・生徒をはじめとする外国人の実態把握に努める。
- (2) 在日外国人が民族的自覚と誇りを培い、生活文化の向上をはかるための自主的活動に対して支援協力する。
- (3) 研修会や研究会等を通して、多文化共生社会への理解を深め、在日外国人に対する正しい教育観の確立と指導力の向上をはかる。
- (4) 在日外国人教育を充実するために関係機関との連携を深め、施策の拡充や推進体制の整備に努め、各種資料を作成する。
- (5) 児童・生徒をはじめ、外国人保護者等の思いを大切に受けとめ、多文化共生をめざす教育の推進に生かすよう努める。
- (6) 在日外国人が、自由に自ら多様な生き方を選択できるよう、進路保障の取組をすすめる。
- (7) 戦後の困難な時代から民族教育を推進してきた市内の外国人学校との交流を深め促進する。

3 児童・生徒に対して

- (1) すべての児童・生徒に対して、相互の豊かな人間関係を育むように努め、違いを認め合い尊重し合う意識や態度を培う。
- (2) すべての児童・生徒に対して、命を大切にし、自分を信頼し、自分に誇りがもてるような支援と生きる力の基礎となる学力の保障に努める。
- (3) すべての児童・生徒に対して、豊かな人権意識や感性を育み、民族差別や偏見を見抜き、それを批判し、許さない力を養う。
- (4) すべての児童・生徒に対して、日本と外国、特に韓国・朝鮮との歴史的・文化的関係を理解させ、国際理解、国際協調の精神を養うとともに、ともに生きる態度を培う。
- (5) 在日外国人児童・生徒に対して、その民族としての歴史・文化・社会的立場を正しく認識することを励まし助け、自ら本名を名のり、民族差別や偏見に負けない力を身につけることができるよう支援する。
- (6) 在日外国人児童・生徒に対して、自由に自ら多様な生き方を選択し、たくましく生きぬくことができるよう進路指導の充実をはかる。
- (7) 日本人児童・生徒に対して、これまでの歴史的経緯を踏まえ、多様な文化を学び受容する教育活動を通じて、日本人としての豊かな国際感覚を育む。

4 すべての市民に対して

- (1) 在日外国人に対する差別や偏見を取り除くための啓発活動を推進する。
- (2) 広く市民に対して、在日外国人問題についての理解を深める学習活動を推進する。
- (3) 日本人と在日外国人が、ともに手をたずさえて地域社会の創造をめざす活動を推進する。

Ⅳ 令和7年度の重点施策及び事業内容

1 生涯学習推進課

市民の学習を推進・支援するために、「かわさき教育プラン」に基づき、学習機会の提供や市民館・図書館等社会教育施設の整備などを図ると共に、市民の学習意識や社会の変化に応じて、社会教育行政・事業への市民参加を促進し、市民の自主的な学習・活動の活性化に向けた支援事業を展開する。また大学等高等教育機関や生涯学習関連諸機関との連携・協力の強化や、市民の学習成果の地域還元に関する事業促進を図っていく。

また、「今後の市民館・図書館のあり方（令和3年3月策定）」に基づく事業推進を図るため、市民館や図書館をはじめとする関係部署と連携し、具体的な取組に向けた検討を行う。

さらには、安全で安心な、より豊かな地域社会の形成を目指して、子ども達から大人までが元気でのびのびと活動するために、「川崎市子どもの権利に関する条例」を基盤として、家庭・地域社会の教育力を高め、学校や関連行政との連携・協力を図りながら、諸事業を展開する。

(1) 生涯学習の基盤整備

ア 社会教育委員活動の充実

- ・社会教育研究活動の充実
- ・各種社会教育関係大会への積極的取り組み

イ 区生涯学習推進会議の充実

- ・全庁的な取り組みと区単位の活動との連携
- ・教育プランに位置付けられた取組の推進

ウ 生涯学習大学等高等教育機関連携事業の推進

- ・生涯学習大学等高等教育機関連絡会議の開催
- ・公開講座の実施

(2) 社会教育・生涯学習施設整備

ア 社会教育施設の長寿命化対策

イ 労働会館・教育文化会館の再編整備

ウ 宮前市民館・図書館の移転・整備

(3) 「読書のまち・かわさき」の支援

「読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」に基づき、「かわさき読書の日のつどい」など家庭、地域、学校等と協力した子どもの読書活動への推進の取り組みを行う。また、図書リユースコーナー等の実施や、大学図書館との連携を継続する。

(4) 人権教育推進事業の充実

ア 外国人市民とともに生きる地域社会の実現

地域日本語教育振興事業（地域日本語教育推進連絡調整会議、地域日本語連絡会、地域日本語ネットワークのつどい）の充実

イ 人権感覚豊かな地域社会づくり

- ・障害者ボランティア研修の充実
- ・ふれあい館社会教育事業の充実

(5) 家庭教育推進事業の充実

文部科学省補助事業「学校・家庭・地域連携協力推進事業」の活用等により、各家庭教育事業を展開していく。

ア P T A家庭教育学級の充実

イ 子育て支援啓発事業の実施

ウ 家庭教育支援講座の実施

(6) 市民学習・市民活動など支援事業の充実

教育文化会館・市民館・分館において様々な社会教育振興事業を実施する。

ア 社会参加・共生推進学習事業

イ 市民自治基礎学習事業

ウ 市民学習・市民活動活性化学習事業

エ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

オ 現代的課題対応学習事業

カ 教育文化会館・市民館学習環境整備事業

キ 学校図書館における図書の地域貸出事業の実施

(7) 学習相談、生涯学習情報の収集・提供

ア 生涯学習情報の収集・提供

イ 学習相談への対応

(8) 資料の作成・収集・提供と広報活動

社会教育要覧・社会教育事業ガイドの発行

(9) 社会教育関係団体の活動促進

ア 川崎市地域女性連絡協議会

(10) 公益財団法人川崎市生涯学習財団の支援

(11) 職員の資質の向上及び専門的職員の養成

ア 社会教育職員研修

初任者、事業計画立案、指導・経営、生涯学習、人権、課題、自主グループ、施設種別研修（市民館職員、図書館職員、博物館職員）

イ 資格取得研修への派遣

社会教育主事講習、図書館司書・司書補講習

ウ 国・県等研修への派遣

文部科学省、県教育委員会、県公民館連絡協議会等主催研修

エ 市民館事業担当者会議の開催

オ 図書館担当者委員会の開催

資料選定委員会、児童サービス委員会、地域
資料担当者会議、雑誌担当者会議、端末担
当者会議、企画委員会 電子図書館担当者会議

(12) 子どもの泳力向上プロジェクト事業の推進

地域のスイミングスクール等と連携した水泳教室
の実施

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
社会教育委員会議 活動	社会教育法第 15 条に基づき設置し、社会教育に関する諸計画の立案 や教育委員会の諮問に対する答申のほか、必要に応じて調査・研究を 行い教育委員会への助言を行う。	5,515
社会教育委員会議 活動（専門部会）	社会教育施設の円滑な運営を図るため、専門部会を設置して事業の企 画・運営に関する調査・審議や、施設の管理・運営状況に関する点検・ 検証を行う。 ○教育文化会館専門部会 ○（幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生）市民館専門部会 ○有馬・野川生涯学習支援施設専門部会 ○図書館専門部会 ○青少年科学館専門部会 ○日本民家園専門部会 ○青少年教育施設専門部会	
生涯学習支援施設の 管理運営	社会教育委員会議専門部会を設置して、事業の企画・運営に関する調 査・審議や、施設の管理・運営状況に関する点検・検証を行う。	—
「読書のまち・かわ さき」の支援	市立図書館のオンラインシステムを利用した学校図書館の情報化を 支援するとともに、「読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」 に基づき、子どもの読書活動支援に向けた取り組みを行う。	—
学校図書館有効活用 事業	市内の小学校 9 校、中学校 1 校において、図書室を地域住民に広く開 放し、図書の貸出を行う。	6,951
地域日本語教育振興 事業	地域における外国人市民の識字・日本語学習の広がり多文化共生社 会の実現をめざして、地域日本語教育推進連絡調整会議、地域日本語 連絡会、地域日本語ネットワークのつどい等を開催する。	140
ふれあい館社会教育 事業	人権尊重学級、家庭教育学級、多文化交流学級、世代間交流学級、 母国語学級、識字学習活動、識字等ボランティア講座（各 1 学級）、 ハングル基礎講座（3 学級）、民族文化講座（2 学級）、社会教育研究 集会、啓発活動（講演会、広報誌発行等）	1,322
家庭教育推進事業	子育てをめぐる幅広い観点から、親等の学びや交流等を支援すること により、家庭・地域の子育て状況の改善を図り、家庭の教育力の向上 をめざす。	2,311

事業名	事業内容	予算額（千円）
市民学習・市民活動の支援	生涯学習の振興を図るために、教育文化会館・各市民館・生涯学習推進課に社会教育指導員を配置し、地域の市民の学習・活動の支援や社会教育関係団体の育成等に努める。	— (各館は各区への委任事務)
生涯学習大学等高等教育機関連携事業	市内大学等高等教育機関との連携を進め、連携事業（公開講座）の実施など、市民への生涯学習支援の方策を協議する。	216
生涯学習情報収集・提供	生涯学習情報の収集・提供を行うとともに、市民の学習相談に対応し、市民の自主的な学習活動を支援する。	5,451
社会教育広報資料等作成	社会教育関係事業の資料や報告書を作成し配布する。	—
女性団体活動促進	環境・平和・子育て・高齢者福祉など、様々な地域課題に対し学習・実践を行っている女性団体を支援するとともに、男女共同参画社会をめざして女性リーダーの育成をはかる。	429
生涯学習財団補助	生涯学習に関する講座、講演会の開催、情報の提供、相談、調査研究を行うとともに、指定管理者として施設の効率的な管理運営を行い市民の生涯学習の振興に寄与する生涯学習財団の運営を支援する。	162,244
社会教育職員研修	社会教育職員として、各施設の役割や課題を理解し必要な基本的知識や実践的能力を養うのみならず、様々な課題についての問題意識・専門性を高める。 研修成果の報告については、研修報告会を開催すると共に報告書を作成し関係者・機関等に配布する。	147
社会教育職員の外部研修派遣	職員の資質向上を図るため、業務に関連した資格取得のための研修等様々な外部研修に派遣する。	—
子どもの泳力向上プロジェクト	地域のスイミングスクール等と連携して、小学校入学前までに水に親しんでいていない子どもや、入学後も泳ぎが苦手な子どもを対象に、水泳教室を開催する。	11,218
教育文化会館及び労働会館再編整備	令和4年8月に策定した「管理運営計画」や実施設計に基づき、労働会館の改修工事を実施するとともに、富士見公園再編整備における教育文化会館跡地整備に向けて教育文化会館の解体設計を行う。	1,049,295
宮前市民館・図書館整備事業費	「新しい宮前市民館・図書館基本計画」や令和5年度に実施した基本設計に基づき、実施設計や管理運営計画の策定に向けた取組を行う。	82,813

2 地域教育推進課

(1) 地域教育会議の推進

ア 地域の社会教育活動の推進

51 中学校区及び7行政区において、地域住民が主体的に考え、「子どもがいきいき育つまち、大人も楽しく学べるまち」に向けた取組を推進する。

イ 地域学校協働活動の推進

地域教育コーディネーター（地域学校協働活動推進員）の推薦を行うなど、地域学校協働活動の活性化を図る。

(2) 川崎市子ども会議の充実

ア 幅広い子どもの声の聴取

1 回でも参加できる機会を設けるなど、幅広い子どもたちが意見を出し合うことができる機会を確保する。

イ 子どもの声の取組への反映

年間を通じて毎月開催する定例会議で話し合われた幅広い子どもの意見をもとに、子どもと大人がパートナーとして相互理解を深めながら、行政として子どもの声をしっかりと受け止める。

(3) 学校施設の活用促進

市民の生涯学習の場としての学校施設有効活用の充実を図る。

(4) 地域で学校や子ども達を支える仕組みづくりの推進

ア 地域の寺子屋事業の推進

イ 学校支援ボランティア事業の実施

ウ 地域教育ネットワーク推進会議の実施

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
地域教育会議事業 （地域学校協働本部 推進事業）	川崎市教育懇談会の提言を受けて、51 中学校区及び7行政区に設置。学校・家庭・地域社会の連携により、社会教育や生涯学習のネットワークづくり等、教育への市民参加システムづくりを通して、地域の教育力の向上をめざす。中学校区地域教育会議を国の示す「地域学校協働活動」を推進する組織として位置づけ。	32, 109
川崎市子ども会議	川崎市子どもの権利に関する条例に基づき、市政について、子どもの意見を求めるため、川崎市子ども会議を開催する。 あわせて、子どもの意見をもとに、子どもと大人がパートナーとして相互理解を深めながら、しっかりと受け止め、通年で検討を重ねる。	3, 252
地域教育関係団体 活動補助	P T A等の地域教育関係団体の活動活性化に向け、機関紙の発行、研究・研修事業実施、各種大会派遣に対しての補助等の支援を行う。	1, 816
学校施設有効活用 事業	校庭、体育館、武道場、特別教室を開放するとともに、予約システム及びスマートロックの運用や特別教室等の開放拡大、利用者相互による運営体制への順次移行に向けた支援を行う。 また、全小学校において、子どもたちが放課後の校庭で自由にのびのび遊べるようにための、子どもたちによるルールづくりなどの支援を行う。	96, 158
地域の寺子屋事業	地域ぐるみで子どもたちの学習や体験をサポートし、シニア世代の知識と経験を活かして多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくりを進める。	177, 794

3 文化財課

生活環境の急速な変化と様々な開発の進行により、祖先の生活文化を物語る文化財が変容し、失われていこうとしている。それに伴い、文化財の調査・保護及び博物館活動を含めた文化財の普及・啓発のための施策が必要となっている。こうした状況を踏まえ、文化財の指定、調査、記録作成、保護管理及び公開等の各種事業を行う。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| (1) 文化財調査活動の推進 | サ 文化財解説板の製作及び設置・更新 |
| ア 埋蔵文化財緊急調査(個人専用住宅の建設に伴う緊急調査等) | シ 指定文化財等の現地特別公開 |
| イ 専門家による各種文化財の緊急調査及び指導等 | ス 発掘調査現地見学会の開催 |
| ウ 川崎市文化財調査員等による調査と研究 | セ 文化財講座の開催 |
| エ 埋蔵文化財内容確認調査(市内重要遺跡等) | (3) 史跡等の整備と保全 |
| オ 公益事業関連埋蔵文化財発掘調査事業 | ア 史跡等の環境整備(橘樹官衙遺跡群・子母口貝塚・馬絹古墳・芭蕉の句碑・平台庚申塔) |
| (2) 文化財の保護・公開及び記録の作成 | イ 史跡「春日神社・薬師堂・常楽寺境内及びその周辺」の管理奨励 |
| ア 文化財の指定等 | ウ 橘樹官衙遺跡群保存活用事業 |
| イ 地域文化財顕彰制度の運用 | エ 橘樹官衙遺跡群確認調査事業 |
| ウ 指定文化財修理事業の実施 | オ 橘樹官衙遺跡群保存整備事業 |
| エ 指定文化財の管理奨励(市指定文化財所有者への管理奨励金の交付) | カ 史跡保守管理 |
| オ 無形民俗文化財保存団体の育成・補助 | キ 国登録記念物ニヶ領用水保存整備事業 |
| カ 県指定史跡(馬絹古墳等)の保存管理 | (4) 文化財審議会の運営 |
| キ 埋蔵文化財収蔵施設の管理及び活用 | (5) 市域の博物館の登録・指定の審査・普及啓発 |
| ク 文化財ボランティアの育成・活用 | (6) 地名資料室の運営 |
| ケ 文化財調査集録等の刊行物製作 | (7) 市民ミュージアム収蔵品(考古系)の修復 |
| コ 埋蔵文化財発掘調査報告書及び年報の刊行 | (8) 新たなミュージアムに関する計画の調整 |

事業内容と予算

事業名		事業内容	予算額（千円）
文化財審議会運営事業		文化財の指定、現状変更等に関し、教育委員会の諮問に応じる。（委員 10 名・3 回開催）	300
史跡整備 管理事業	史跡天然記念物管理奨励	市史跡指定地の地権者に奨励金を支払う。（春日神社、常楽寺）	278
	史跡環境整備	橘樹郡家跡・子母口貝塚・馬絹古墳・芭蕉の句碑・平台庚申塔の環境整備を地域の保存団体に委託する。	207
	史跡保存管理	馬絹古墳の保存活用のため隣接地の一部を借用する（馬絹神社より借用）とともに石室の保存管理を委託する。	2, 042
		県・市指定史跡における公園施設補修や樹木剪定等の保守管理を行う。	1, 371
博物館登録等要件審査事業		博物館法に基づき、博物館の登録または博物館相当施設の指定の審査を行う	2
文化財普及・活用事業		指定文化財等現地特別公開等を実施する。 また、文化財ボランティアを養成・活用し、文化財の普及啓発に努める。	111
指定文化財管理奨励事業		市指定文化財の維持管理及び活用の向上を図るため、所有者に管理奨励金を交付する。（39 団体）	1, 495
文化財保護措置事業		指定文化財等の解説板の設置及び維持補修、文化財調査集録・地域文化財制度等に関する刊行物の作成・送付を行う	1, 130

事業名	事業内容	予算額（千円）
指定文化財保存修理等事業	菅の獅子舞の伝承等事業（子ども教室）の県費随伴補助及び市指定文化財の保存修理事業への補助の実施	1, 181
埋蔵文化財緊急調査事業	周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内での開発行為に伴う試掘調査や、市内重要遺跡の内容確認調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査を行うとともに、発掘調査報告書及び年報を刊行する。また建設緑政局の依頼を受け、早野聖地公園内墓地整備事業の発掘調査を行う。	10, 134
公益事業関連埋蔵文化財発掘調査事業	公益性が高い諸事業に関して遺跡に影響を与える箇所についての埋蔵文化財の発掘調査を行う。	1
埋蔵文化財収蔵施設管理事業	出土した埋蔵文化財の収蔵及び管理を行う。	34, 890
市域文化財調査事業	市域に所在している古文書の所在状況及び指定文化財（彫刻・絵画・民俗等）の保存状況を調査する。また、修理文化財等の調査・指導を専門家に依頼する。	1, 118
橘樹官衙遺跡群管理事業	橘樹官衙遺跡群及びその周辺環境の適正な維持管理や史跡めぐり等活用事業推進のため、国史跡指定地の保守管理を行うとともに、活用事業を通じ市民への普及を行う。	3, 374
橘樹官衙遺跡群確認調査事業	学識者による調査整備委員会調査部会を開催するとともに、部会の指導・助言を踏まえ確認調査を行う。	3, 445
橘樹官衙遺跡群保存整備事業	学識者による調査整備委員会整備部会を開催するとともに、部会の学識者などの意見を踏まえ、橘樹官衙遺跡群の整備を進める。	18, 908
無形民俗文化財保存育成補助	県・市指定無形民俗文化財保存団体及び川崎市民俗芸能保存協会への補助を行う。	1, 867
地名資料室運営管理事業	地名関連資料の収集を行い、市民の閲覧や研究への資料提供、講座の開催等を行う。	1, 227
二ヶ領用水保存整備事業費	二ヶ領用水の歴史的価値を市民へ啓発するとともに、地域資源として活用する。	4
市民ミュージアム収蔵考古資料復旧事業費	市民ミュージアム収蔵考古資料の修復・台帳作成	6, 255
その他経費	会計年度任用職員報酬、需用費、役務費等の諸経費	281

4 図書館・図書館分館

令和7年度の活動目標

市立図書館においては、平成20年度から「川崎市立図書館の運営理念と活動目標」を基本に運営を行っているが、さらに令和3年3月、今日的な課題や新たな生活様式等の変化に的確に対応していくために、「今後の市民館・図書館のあり方」を策定しており、その実現に向けて図書館サービスを展開していく。

「あり方」では、「市民にとって役立つ、地域の中で頼れる【知と情報の拠点】をめざして」を基本理念に

- ・行きたくなる図書館
- ・まちに飛び出す図書館
- ・地域の“チカラ”を育む図書館

の3つの方向性を基本的な運営の考え方とした。

さらに次の3つの基本方針である

- (1)一人ひとりの市民が使いやすいしくみづくり
- (2)多様な利用ニーズに対応した読書支援
- (3)地域や市民に役立つ図書館づくり

に沿って、「運営理念と活動目標」と共に図書館活動の基本方針として取り組んでいく。

「かわさき電子図書館」の本格実施後も、市民のニーズの高い「有期限型コンテンツ」の選定・導入、「読み放題パック」の活用等を行うとともに、協賛企業の開拓による電子本棚のさらなる充実を推進するなど、利用拡大に向けた取組を積極的に行っていく。

図書館アプリの利用促進など、新たな機能を活用した利便性向上に向けた取組についてさらなる充実を図っていく。

「第4次読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」に基づき、様々な子どもの読書活動に取り組み、関係団体、関係部局等との連携により一層の読書推進を図る。

図書館として市の施策等に留意しながら、市民ニーズに即した、様々なサービスや図書館活動を積極的に展開していく。

事業内容と予算

※予算額の（ ）内は1.生涯学習推進課「社会教育委員会議活動（専門部会）」の再掲

事業名	事業内容	予算額（千円）
図書資料整備事業	市民の一般的教養及び調査・研究等の一助として、乳幼児から高齢者までを対象として各種図書館資料を購入する。（データベース使用料、図書整理委託費を含む）	114,265
障害者サービス	視覚障害者を対象に対面朗読を実施する	408
	身体障害者等に対する図書の郵送貸出サポートサービスを実施する。（視覚障害者用録音テープ作成謝礼を含む）	97
講演会等	講演会・郷土研究・サークル活動指導者派遣・人形劇上演等（読書普及講演会委託料、報償費）	988
※閲覧奉仕	地区館・分館等での図書館資料の閲覧、予約、個人貸出、団体貸出による提供を行う（障害者サービス、講演会等、会計年度任用職員の給与・報酬関係をのぞく）	15,757
自動車文庫	本館・分館等のサービスの及ばない地域に対し、移動図書館車により巡回貸出を行う	5,785
コンピュータ管理	図書館コンピュータ使用料、システム保守管理（川崎・幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生・田島・大師・日吉・橘・柿生・菅）等	185,261

事業名	事業内容	予算額（千円）
ICT 推進	全蔵書に貼付した I C タグを活用した新機器を導入し、効率的な資料管理・活用を推進する。	6,956
電子書籍化推進	かわさき電子図書館（電子書籍）の実施に係るコンテンツ使用料、システム委託料 等	14,119
図書館業務委託	貸出・返却カウンター、予約巡回処理、配架、書庫出納業務等の委託	213,995
巡回車運行業務	図書館を巡回して図書資料を運ぶ業務の委託	20,248
返却図書回収委託	返却ボックス（市内9箇所）に返却された図書の回収、アリーノ（有馬・野川生涯学習支援施設）との図書運搬	5,728
運営管理	館の維持・管理運営（図書館業務委託をのぞく）	207,816
館内外改修工事	生涯学習推進課社会教育施設整備担当へ業務移管	0
図書館改修事業	複合ビル長期修繕計画工事負担金（中原図書館）等	15,840
管閲覧所整備	管閲覧所運営管理	29,937
社会教育委員会議 図書館専門部会	部会を年4回開催し、館の運営及び図書館奉仕について意見を述べる。	(313)

※会計年度任用職員等報酬等（社会教育総務費）各図書館分 52,048 千円

5 教育文化会館・市民館・分館・中原、高津区生涯学習支援担当

基本方針

教育文化会館・市民館・分館は、民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針により社会教育振興事業を実施する。

また、令和3年3月に策定した「今後の市民館・図書館のあり方」に基づき、事業を推進する。

- (1) 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の主体的な学習活動を振興する。
- (2) 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- (3) 市民の主体的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

令和7年度は、学び合いを通じた市民の相互理解を推進し、地域の様々な課題の解決に市民が主体となって取り組んでいくための学びと関係づくりを支援するとともに、そのための職員の力量形成に努める。また、家庭教育の推進や、学習情報提供・相談事業の充実の他、地域における生涯学習をコーディネートし、地域の各関係機関や団体・グループなどとの連携・協働をさらに深め、有機的なつながりの中で地域課題解決をめざす生涯学習を展開していく。

令和7年度より、中原市民館・高津市民館・橘分館は指定管理者による運営を開始した。中原区・高津区生涯学習支援担当は、区における生涯学習支援部門として、それぞれの館のモニタリングを行うとともに、区役所のまちづくり部門、地域福祉部門等と連携し、アウトリーチや地域づくりを進めていく。

事業の柱

(1) 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、必要な知識の習得や体験等の学習機会の提供を通して、社会参加促進に向けた支援を推進する。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。

事業：識字学習活動、多文化サロン、社会人学級、障害者社会参加学習活動など

(2) 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会のなかで生じる様々な問題を、共通の課題として主体的に学び合うことを通して、市民自治の実現に向けた基盤づくりを推進する。

事業：平和・人権・男女平等推進学習、世代別学習活動、市民館保育活動、家庭・地域教育学級、家庭教育推進事業など

(3) 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が、市民館との協働により自ら学びの場を創出することを通して、市民の主体的な学習活動を振興するとともに市民活動の活性化をめざす。

事業：市民自主学級・市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、PTA活動研修、学習情報提供・学習相談事業など

(4) 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民の主体的な学習活動や市民活動の活性化に向け、市民と学校、区役所や市民館などが連携・協力して行う学習活動の振興を図るとともに、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを推進する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、学社融合推進事業など

(5) 現代的課題対応学習事業

社会の変化や折々の時代の要請に的確に対応し、喫緊な地域課題の解決に向けた柔軟な学習活動を推進する。

事業：地域コミュニティ交流・学習事業、現代的課題学習事業、区生涯学習支援事業

(6) 教育文化会館・市民館学習環境整備事業

市民館を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、市民等の参画に配慮しながら良好な学習環境を整備する。

事業：各種広報活動、社会教育委員会専門部会など

事業内容と予算

※予算額の（ ）内は1. 生涯学習推進課「社会教育委員会議活動（専門部会）」、「家庭教育推進事業」の再掲

事業名・実施館		事業内容	予算額（千円）
社会参加・共生推進学習事業	識字学習活動	川崎市多文化共生社会推進指針、川崎市地域日本語教育推進方針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者（ボランティア）が学び合う関係づくりをとおして、多文化共生社会の実現をめざす。	2,130 (サロン含む)
	識字ボランティア研修	川崎市地域日本語教育推進方針及び川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	390
	多文化サロン	外国人市民等が、互いの多様な文化を認め合いながら、地域の中で交流し、外国人市民等の主体的なつながりづくりの促進を図り、多文化共生社会の実現を目指す広場事業を実施する。	—
	社会人学級 (川崎市生涯学習財団)	様々な事情で十分学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	657
	障害者社会参加学習活動	地域での体験活動や交流をとおして障害のある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	718
	障害者ボランティア研修	「障害者社会参加」のボランティア等に、障害者の理解、ボランティア活動のあり方等に関する学習機会を提供することにより、障害者の学習権保障の充実とボランティアの人権意識の向上をめざす。	15
市民自治基礎学習事業	平和・人権・男女平等推進学習	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成をめざす。	781
	青少年教室事業	小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	289

	成人教室事業	成人層を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	159
	シニアの社会参加支援事業	シニア世代等を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるように支援する。	673
市民自治基礎学習事業	高齢者セミナー	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた、生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	355
	保育ボランティア研修	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	50
	市民館等保育活動	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	708
	家庭・地域教育学級	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	1,099
	家庭教育推進事業	各区において、PTA家庭教育学級、子育て支援啓発事業等、家庭教育の推進を目指した事業を実施する。	2,410 (2,238)
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主学級	地域や社会の問題の解決に市民自らが取組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働で行う。	1,377
	市民自主企画事業	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	1,271
	市民エンパワーメント研修	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民主体の地域づくりを支援する。	748

市民学習・市民活動活性化学習事業	市民講師事業	地域の生涯学習における、「教え、学び合う」場づくりを目指し、様々な分野において豊富な経験、資格、技術等を持っている市民が、「市民講師」として活躍できるよう育成及び支援を行う。	202
	「地域の寺子屋事業」に関する研修等事業	「地域の寺子屋事業」に参画し、開設、運営等をコーディネートする市民の育成及び支援を目的とする研修等を実施する。	—
	リカレント教育推進事業	市民の学び直しの学習機会を提供することにより、市民自身が生涯にわたり学び続けていく自己啓発活動等の促進を図る。	37
	P T A活動研修 (中原区・高津区は区生涯学習支援担当が実施)	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健やかな成長を支えるP T A活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	430
	生涯学習交流集会	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	237
	表現・舞台活動支援事業	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	—
	学習情報提供・学習相談事業	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	169
市民・行政協働・ネットワーク	行政区・中学校区地域教育会議推進事業	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加とネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	—
	課題別連携事業	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議および必要な事業を実施する。	153
	学社融合推進事業 (中原区・高津区は区生涯学習支援担当が実施)	地域社会と学校との連携及び融合の在り方について今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査、研究を行う。	—

	地域学習・文化団体 連携支援事業 (中原区・高津区は区生涯学習支 援担当が実施)	市民の主体的な学習活動の活性化、地域の文化や 教育力の向上を目指すため、地域の学習活動を推 進している学習及び文化団体（サークル連絡会・ 文化協会・PTA等）への支援並びに相互の連携 に向けた支援を行う。	—
現代的課題対応学習事業	地域コミュニティ交流・学習 事業	地域コミュニティの活動・交流に係る学習機会を 提供し、市民自らは地域の課題解決や活動・交流 に参加していけるよう支援する。	280
	現代的課題学習事業	現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供 し、今を生きる市民の学習を支援する。	276
	区生涯学習支援事業 (区生涯学習支援担当が実施)	各区生涯学習支援担当が主体となり、地域の抱え る 課題解決及び地域の特性を生かした事業等を 提供し地域づくりを進める。	—
教育文化会館・市民館学習環境整備事業	社会教育委員会議専門部会	川崎市社会教育委員条例、川崎市社会教育委員会 議規則に基づいて行う。館における各種事業の企 画実施について調査審議を行う。	(1,840)
	刊行・広報活動	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査 研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の 蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館 だより、ホームページなどの作成を行う。	3,447
	情報機器等整備	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育セ ンターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口 として、教文・市民館で貸出しを行う。	—

※ 予算については、指定管理館は含まず。

※指定管理料 (千円)

中原市民館	136,822
高津市民館	131,373
橘分館	82,673

6 ふれあい館（社会教育関連施設）

ふれあい館は、地域に暮らす外国人と日本人が、市民として子どもからお年寄りまで相互にふれあいを進めることを目的としている。

基本的人権尊重の精神に基づき、差別をなくし、ともに生きる地域社会を創造していくため、こども文化センターとふれあい館を統合施設として川崎市が設置した。この地域で様々な取組を進めてきた社会福祉法人青丘社が、指定管理者として館の運営・管理にあっている。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
人権尊重学級	外国人市民と日本人市民が、川崎市外国人教育基本方針に則り、ともに学び合うことにより、人権尊重の啓発、民族差別の克服、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	120
家庭教育学級	外国人市民と日本人市民が、子どもの成長に係わる課題について、相互理解を深めながらともに学び合い、子どもたちの健全育成と地域教育力の向上をめざす。	50
多文化交流学級	外国人市民と日本人市民が、自分たちが暮らす地域の文化や歴史等とともに学び合うことをとおして、地域への理解を深めるとともに、参加者間の相互理解を深め、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	50
世代間交流学級	在日韓国・朝鮮人を中心とした高齢者を対象に生涯学習の機会を提供することにより、これまで培った豊富な経験や知識、能力を活かした、地域活動参加や地域内でのネットワーク形成の促進をめざす。	20
母国語学級	外国につながる子どもの母国語・母文化の保持や仲間づくりに向けた学習機会を提供することにより、自我の確立へ向けた支援を行い、ともに生きる地域社会の創造をめざす。	200
ハングル基礎講座 （3講座）	外国人市民と日本人市民が、韓国・朝鮮語とともに学び合うことにより、韓国・朝鮮人のアイデンティティの確立と日本人の国際性を養い、文化の相互交流と国際理解の向上をめざす。	300
民族文化講座 （2講座）	外国人市民と日本人市民が、韓国・朝鮮の歴史や文化について、相互理解を深めながらともに学び合うことにより、国際性豊かな地域文化の創造をめざす。	240
識字学習活動	外国人市民等が、日常生活を円滑に営むために不可欠な日本語の基礎を共同学習者とともに学び合うことにより、学習者の自立とともに生きる地域社会の実現をめざす。	210
識字等ボランティア講座	識字、高齢者等の活動に係わるボランティアに必要な研修を実施し、各活動の充実をめざす。	50
社会教育研究集会	ふれあい館の社会教育事業が、生活課題・地域課題に迫り、あらゆる世代にとって魅力ある内容となるよう、市民と職員が一堂に会し年間の取組の総括と反省を行い、次年度への継承と発展をめざす。	20
啓発活動	「人権尊重」の啓発に向けて、講演会の実施等諸活動を広く行うことにより、外国人市民と日本人市民の学び合いの場、創造の場づくりをめざす。	63

7 視聴覚センター（総合教育センター内）

総合教育センター情報・視聴覚センターは、市内団体、グループ等による視聴覚教材や機材を活用した学習を支援するため、教育文化会館及び市民館を視聴覚ライブラリーとした視聴覚センター事業を行っている。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
視聴覚教育事業	視聴覚教材・機材の貸出業務。目録のW e b掲載、各種機材の整備等を行う。	2,400
平和教育推進事業	平和・環境・人権教育等に関する映像教材の収集・整備を行う。	600

8 日本民家園

日本民家園は、わが国の伝統的な木造建造物である古民家を永く将来にわたって残すため、昭和42年に開園した野外博物館である。江戸時代の建造物を中心に、25件を移築・復原しており、国指定重要文化財7件、国指定重要有形民俗文化財1件、県指定重要文化財10件、市重要歴史記念物7件から成る。また、本館には民家の基礎知識が学べる常設展示室と、テーマを設けて展覧会を開催する企画展示室がある。平成25年度より統括業務・学芸業務は直営、管理運営業務は指定管理者(平成30年度からは生田緑地共同事業体)が担っている。なお、令和7年度は、旧井岡家住宅の耐震補強工事を実施する。

(1) 運営管理・事業

園内の古民家等を活用して各種の博物館事業を実施する。体験講座、民俗芸能公演、各種催し物などの教育普及事業や、企画展示・年中行事展示、床上公開などの展示公開事業、調査研究活動、収蔵資料の整理、展示図録などの刊行物発行、広報活動、総合管理、植栽整備、伝統工芸館運営などを行う。

(2) 施設整備

旧井岡家住宅の耐震補強工事や他の文化財建造物の維持保存や園内整備を実施する。

(3) 社会教育委員会議日本民家園専門部会

5月、8月、12月、3月の年4回開催。園の運営に関し意見を述べるとともに事業評価を行う。

事業内容と予算

※予算額の()内は1.生涯学習推進課「社会教育委員会議活動(専門部会)」の再掲

事業名	事業内容	予算額(千円)
運営管理 (事業含む)	直営業務 ○展示 ・企画展示「おばあさんは川へ洗たくに一山と川の生活史Ⅱー」 「ミニ展示 妖怪 de 古民具」 「五箇山で暮らすー世界遺産登録30周年特別展ー」 ・常設展示 ・年中行事展示等 ○教育普及活動 ・体験講座(わら細工・竹細工・はた織り・藍染め) ・民家園まつり ・民俗芸能公演(人形浄瑠璃) ・催し物(お正月を遊ぶ等) ・旧所在地交流事業 ・博物館実習生の受入れ ・解説 ・民具製作実演 ・床上公開 ・学校向け体験学習 ほか ○調査研究・資料整理 ・収蔵資料の整理・企画展示図録の刊行 ○委託(消防設備点検等・体験講座など) 指定管理者業務 ○維持管理業務(建物管理、樹木等管理、清掃・警備) ○運営業務(施設利用、電話受付、入園料徴収、広報・利用促進、伝統工芸館運営、物品販売、自主事業、統計・調査等) ○非常時、災害時対応等業務	直営分 25,874 指定管理料 139,320
社会教育委員会議 日本民家園専門部会	○部会を年に4回開催し、園の運営に関し意見を述べるとともに事業評価を行う。	(313)
施設整備 (補修費含む)	○耐震補強工事(旧井岡家住宅)、設計(旧江向家住宅) ○古民家屋根等修理工事(旧北村家住宅・旧野原家住宅ほか)、電気設備等改修工事(旧山田家住宅ほか) ○古民家補修等軽易工事ほか	406,058 (※内繰越分 33,544)

9 青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）

川崎市唯一の自然科学系博物館として昭和46年8月15日に開館し、改築整備工事を経て平成24年4月28日に通称名「かわさき宙と緑の科学館」としてリニューアルオープンした青少年科学館は、自然、天文、科学の各分野において、収集保存事業、展示事業、調査研究事業、教育普及事業、ネットワーク事業を実施している。

令和7年度においては、展示事業では各種館内展示やプラネタリウム投影の実施、調査研究事業では各分野での専門的取組みのほか市民との協働により行う市域の生物調査の実施、教育普及事業ではサイエンスワークショップ、地層観察等の各種体験学習事業の実施など、引き続き各事業の充実を図る。併せて、最新鋭のプラネタリウム設備を最大限に活用し、毎月番組を制作する一般投影、子どもやシニアを対象とした投影、星空コンサートを始めとする特別投影等を実施する。ネットワーク事業では日本民家園との「七夕」「お月見」の連携事業等、生田緑地他施設との連携のほか、指定管理者や大学、地域団体等との連携事業を実施する。

- | | |
|---|--|
| <p>(1) 収集保存事業</p> <p>自然史資料、天文資料、科学教育に関する資料の収集・保存管理</p> <p>(2) 展示事業</p> <p>ア 自然・天文に関する常設展示</p> <p>イ 自然・天文・科学に関する特別展示</p> <p>ウ プラネタリウム投影（一般・学習）</p> <p>(3) 調査研究事業</p> <p>ア 市域の生物調査（昆虫・植物・その他）</p> <p>イ 気象観測、太陽活動・黒点の観測と調査研究</p> | <p>(4) 教育普及事業</p> <p>ア アストロテラスの公開</p> <p>イ 天文知識普及啓発、観望会等の開催</p> <p>ウ 科学知識普及啓発、実験教室等の開催</p> <p>エ 自然知識普及啓発、観察会等の開催</p> <p>オ 学校及び文化施設との協力</p> <p>(5) ネットワーク事業</p> <p>関連施設・団体・機関と連携し、生田緑地、地域のにぎわいを創出する事業の展開</p> <p>(6) 管理運営</p> <p>施設管理・広報・事業評価等</p> |
|---|--|

事業内容と予算 ※予算額の（ ）内は1. 生涯学習推進課「社会教育委員会議活動（専門部会）」の再掲

事業名	事業内容	予算額(千円)
青少年科学館運営管理事業	自然・天文・科学の各分野の教育振興等に向け、学芸業務の円滑な執行を確保する。	29,760
青少年科学館指定管理	館施設の維持管理業務・広報業務を指定管理者に委託する。	87,307
メガスター運営	世界最高水準の投影システムであるメガスターⅢフュージョンの保守管理、プラネタリウム番組制作等を行う。	29,673
社会教育委員会議 青少年科学館専門部会	部会を年に4回開催し、館の運営に関し意見を述べるとともに、事業評価を行う。	(287)
ホトケドジョウ人工飼育事業	絶滅危惧種であるホトケドジョウの人工飼育、増殖により種の保存を図る。	176

10 市民ミュージアム

川崎市における博物館、美術館の機能を合わせもった文化複合施設として、「都市と人間」を基本テーマに博物館（考古、歴史、民俗）と美術館（美術・文芸、グラフィック、写真、漫画、映画、映像）の相互が連携をとりながら、豊かな個性を持った活動を実施していく。

令和元年東日本台風により被災し、浸水被害を受けた収蔵品の修復等を推進するとともに、資料・作品の収集保管、展示、調査研究、教育普及等の博物館・美術館活動を引き続き実施する。

なお、平成29年度から指定管理者制度を導入し運営したが、令和元年東日本台風で被災し、管理すべき施設が失われたこと、新たなミュージアムが開館されるまでの間、仮設施設でレスキュー活動を行う等、市民利用に供しない施設としたため、令和4年度から直営としている。

（1）展示

「むかしのくらし展」、「袴田京太郎展」、「ハマ川崎一海と陸の狭間をたどる」、「英伸三展」「第59回かわさき市美術展」等を館外の施設を会場として開催する。

（2）教育普及

市内の小学校と連携して、4年生を対象にニヶ領用水に関する出前授業を行う社会科教育推進事業のほか、市民向けの講座や展覧会に関連したワークショップを開催し、文化芸術に触れるきっかけや、さらに興味を深める機会を提供する。

（3）広報活動

ホームページやソーシャルメディア（X・Facebook・Instagram・YouTube）を活用するほか、インフォメーション誌「IN ACTION」を通じて、展覧会や教育普及活動等に関する情報を発信する。

（4）資料調査・研究

購入・寄贈・寄託資料を整備し、調査研究を行っている。

（5）収集

「川崎市市民ミュージアム資料収集方針」に基づき、寄贈・購入・寄託等の方法により資料を収集している。

（6）収蔵品修復等

令和元年東日本台風により、市民ミュージアムの地階が浸水し、施設及び収蔵品に甚大な被害が発生したことから、現在も外部支援団体等の多大なる御協力をいただきながら、収蔵品（考古系を除く）レスキュー活動を実施している。

事業名	事業内容	予算額（千円）
市民ミュージアム施設管理経費	学芸業務及び収蔵品のレスキュー活動等を継続していくための施設管理を行う。	118,526
市民ミュージアム運営事業費	収蔵品のレスキュー活動を行うとともに、企画展等は市内他施設を活用し、教育普及に係る事業等については、出張形式で実施する。また、資料収集、収蔵品の特別利用についても、引き続き、実施する。	451,967
市民ミュージアム収蔵品修復事業費	被災収蔵品の修復や外部支援団体等の協力のもと、収蔵品レスキュー活動を実施する。	238,581
市民ミュージアム施設整備事業費	仮設施設の設備の補修等を実施する。	3,960
市民ミュージアム施設事業費		35,060

11 岡本太郎美術館

岡本太郎美術館は、川崎ゆかりの芸術家岡本太郎氏より、氏の所有する主要作品 1,779 点が川崎市に寄贈されたことを契機に建設され、平成 11 年 10 月に開館した。

岡本太郎氏は、画家、彫刻家であるにとどまらず、文筆家であり、書家であり、民族学者であり、文明評論家であった。その多彩で広汎な活動領域は芸術全般に及んでおり、現代芸術の体現者として、今も日本の現代芸術に強い影響を与えている。

岡本太郎美術館では、その芸術と人間岡本太郎の全貌を余すことなく伝え、また、氏の人間像や芸術観の形成に大きな影響を与えた、母岡本かの子、父岡本一平の芸術、並びに岡本太郎と関連のあった近現代芸術に関する事業を展開している。

令和 7 年度も資料の収集・保存・調査研究等に基づき、魅力ある展覧会の開催等美術館活動の充実に努め、市民文化の振興と個性あふれる魅力あるまちづくりにつなげていく。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理事業	直営業務	
	企画展 3 回	
	「岡本太郎と太陽の塔—万国博に賭けたもの」 4 月 26 日～7 月 6 日	
	「戦後 80 年《明日の神話》次世代につなぐ 原爆×芸術」 ※常設展とあわせた全館展示 7 月 19 日～10 月 19 日	
	「第 29 回岡本太郎現代芸術賞」 2 月上旬～3 月下旬	直営分 69,345
	常設展 2 回	
	「オカモト・ア・ラ・モード おしゃれの法則」 4 月 17 日～7 月 13 日	指定管理料 135,406
	「タイトル未定」 10 月下旬～3 月下旬	
	○教育普及活動 講演会、ワークショップ等	
	○寄贈作品整備	
	○美術作品・資料の収集	
	○情報システム賃貸借 他	
	指定管理者業務	
	○維持管理業務、運営業務他	
資料デジタル化事業	○収蔵資料のデジタル化保存とその活用	2,302
施設整備事業	○美術館維持補修	11,543
	○美術館施設整備	230,702
	○岡本太郎作品等補修	5,775

12 大山街道ふるさと館

高津地域(二子・溝口)は、市域を横断する脇往還の一つである矢倉沢往還(大山街道)が通り、古い歴史を持つ。大山街道ふるさと館は、こうした地域に関わる歴史・民俗等に関する資料や、地域にゆかりのある美術・文学作品などの展示を行うとともに、市民に学習の場や交流の場を提供する文化施設である。

なお、平成18年度から、指定管理者による管理・運営が開始され、令和7年度は、第5期2年目、公益財団法人川崎市生涯学習財団と認定NPO法人川崎市教育活動総合サポートセンターによる大山街道ふるさと館共同運営事業体が管理運営を行っている。

(1) 博物館事業

企画展を次のとおり、年7回開催する。第1回「岡本和泉大山街道スケッチ紀行前編」第2回「ふれあいクラブ高津 趣味の作品展」第3回「むかしのくらしー1950年代の日常ー(市民ミュージアム主催・当館共催)第4回「岡本和泉大山街道スケッチ紀行後編」第5回「大山詣りと人々のくらし」(当館主催)第6回「地域が創出するカルチャー展」第7回「準西国稲毛三十三所観音霊場札所めぐり川崎のお寺のむかし・いま・これから(仮)」(市民ミュージアム主催・当館共催)。館内スロープではミニ企画展(大山街道名所めぐりや切り絵作品展、戦後80年ー高津と戦争ー等)を年7回開催する。

(2) 歴史文化探究事業

大山街道や地域の歴史を伝え、学ぶ講座として、「高津・大山街道探究講座」を年3回、「大山街道学習講座」を年3回、「高津のまち歩き講座」を年2回、「大山街道歴史散歩」を年8回開催する。また、「子ども大山街道探検クラブ」「ふるさと子ども出前授業」「夏休みふるさと発見講座」など小学生等を対象とした体験的な活動を通して、郷土への愛着心や郷土学習理解のための支援を行う。

(3) 地域活性化事業

地域の活性化、ふるさと館諸事業の地域との連携などをねらいとして、大山街道アクションフォーラム、大山街道ふるさと館サポーターズクラブ等と連携し、秋のふるさと館まつり、春のふるさと館まつりを開催する。

地域の特色ある専門店からプロの技と知識を学ぶ「まちのマイスター講座」を年3回開催し、まちの新たな発見や魅力あるまちづくりに寄与する。「ぶらり散歩」を開催し、二子を散策後、二子唯一の老舗料亭「やよい」を訪ね、地域の歴史を学ぶ。

川崎ウオーキング協会との連携により、ウオーキングステーション事業を実施し、市内唯一のウオーキングステーションとして、健康増進とともに、地域の歴史・文化等の魅力を体感する機会とする。

(4) 貸館事業

イベントホール、第1会議室、第2会議室、和室の4室について、ふれあいネットによる予約を通じて、各種文化活動等の場として貸館業務を行う。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(千円)
運営管理費	施設の管理運営に係る経費	26,359
設備等保守・修繕費	建物の保守・修繕及び施設整備等	5,635
事業費	事業実施に係る諸謝金・印刷費・消耗品費等	1,382

1 3 東海道かわさき宿交流館

東海道川崎宿に関する歴史・民俗等の資料展示を行うとともに、市民相互の交流を推進し、市民文化の振興を図るために、平成 25（2013）年 10 月に開館した。

タッチパネルで操作できる映像や模型などによって、川崎市の歴史・文化を掘り下げて学ぶことができる文化交流拠点である。また、開館10周年及び川崎宿起立400年事業の取組を契機に、令和7(2025)年は機関団体と連携し、より一層地域交流拠点として東海道川崎宿を活かしたまちづくりを推進していく。

（1）通常展示活動

東海道川崎宿に関する歴史、民俗等の資料の展示を行っている。

（2）企画展示活動

リピーター確保の観点から、年 4 回以上の企画展を行っている。

（3）情報の収集及び提供

東海道川崎宿に関連する施設、機関及び団体等に関する情報の収集に努め、広く市民に対して提供をする。

（4）活動支援活動

市民等が主体的に行う東海道川崎宿に関する活動に対して支援をする。また、市内小中学校等と連携をし、交流館が児童及び生徒の学習の場や市民等との交流の場となるよう運営をする。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	施設の維持・管理及び環境整備	(指定管理料) 47,808
事業実施委託料	展示制作更新費用	2,001
工事請負費	施設の修繕費用（1 件あたり 50 万円以上）	2,000

1 4 公益財団法人川崎市生涯学習財団

公益財団法人川崎市生涯学習財団は、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図るため、教育、学術及び文化に関する各種の事業を推進するとともに、市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、活力に満ちた市民自治社会の構築に寄与することを目的としている。

川崎市民が生涯学習活動に参画する機会を得ることは、市民一人ひとりが幸せな日々と豊かな人生を築き上げ、人生の目的を達成する上で大変有意義なことであり、市民のライフステージに応じた生涯学習事業を推進する。

生涯学習を通じて市民相互のコミュニケーションや連携が一層図られるよう、地域における様々な活動への参加や取組を支援するとともに、積極的に生涯学習に関する情報を市民に提供することによって豊かな生涯学習社会の実現と市民の参加と協働による市民主体のまちづくりに貢献する。

（1）生涯学習に関する学習機会提供事業

「かわさき市民アカデミー」は平成 23 年度から「NPO 法人かわさき市民アカデミー」に運営を移管し、財団は引き続き協働事業として生涯学習事業を推進する。また、青少年地域間交流事業やキッズセミナー、子ども陶芸教室など青少年学校外活動事業を実施する。生涯学習プラザ施設の貸館業務を行う。

（2）生涯学習に関する活動支援事業

シニア世代がこれまで社会で培ってきた豊富な経験・能力を生かし、主体的に地域社会の多様な課題に向けた様々な活動ができるよう養成講座等を行う。

（3）生涯学習情報の収集・提供の充実

情報収集・提供体制の充実を図る。

（4）指定管理施設等の効率的な運営と事業の活性化

指定管理 2 施設（子ども夢パーク、大山街道ふるさと館）の運営。

（5）受託事業の実施

生涯学習情報収集・提供事業業務、社会人学級業務、寺子屋先生養成講座業務

（6）体験講座・研修事業

生涯学習スポーツ講座、文化・生活関連講座（陶芸・文化教室）、放課後子ども総合プラン職員資質向上研修

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
学習機会提供事業	1 かわさき市民アカデミー協働事業 2 青少年地域間交流事業（ふれあいサマーキャンプ） 岩手県花巻市 長野県富士見町 島根県益田市 和歌山県古座川町 3 キッズセミナー 4 子ども陶芸教室 5 貸館業務 生涯学習プラザ施設	80,729
生涯学習活動支援事業	1 シニア活動支援事業 ・シニア活動支援講座（市民アカデミー地域協働講座） 2 生涯学習ボランティアの養成・派遣 ・生涯学習ボランティア養成 ・生涯学習ボランティア派遣（小学校P C活用授業、環境学習、陶芸） 3 シニア活動講演会	16,302
生涯学習情報事業	1 生涯学習情報の収集並びに学習相談の実施 2 ホームページ及び生涯学習情報誌、SNS による情報発信 ・ホームページの更新 ・「ステージアップ」の発行 年4回 各7,500部 ・「メールマガジン」の配信 ・SNS「X」、「Instagram」の配信	14,298
施設運営管理	1 指定管理施設の管理運営 子ども夢パーク、大山街道ふるさと館 2 指定管理施設の構成団体としての一部事業運営 高津市民館、高津市民館橘分館（プラザ橘）	138,957
受託事業	1 受託事業 ・生涯学習情報収集・提供事業業務 ・社会人学級業務 ・寺子屋先生養成講座業務	5,473
体験講座・研修事業	1 生涯スポーツ関連講座 ・スポーツ教室 ピラティス、おとなバレエ、ZUMBA、筋力アップトレーニング、こども体操 他 2 文化・生活関連講座 ・文化教室 色えんぴつ画入門、俳句入門 他 ・陶芸教室 陶芸教室、陶芸「一般開放」教室、初心者陶芸教室 3 その他 特別教室	23,764

15 有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）

有馬・野川生涯学習支援施設は、地域における市民の主体的な学習活動の支援を行うことにより生涯学習の振興を図り、もって個性豊かで活力に満ちた地域社会の構築に寄与することを目的としている。また「アリーノで集う・学ぶ・つながる」を基本コンセプトに地域住民による笑顔溢れるまちづくりの拠点となる様、市民活動・地域活動の更なる活性化に取り組んでいる。

なお、施設の開館当時より、指定管理者による管理運営を行っている。

主たる事業内容

（１）生涯学習関連事業の実施

地域における多様性に満ちた市民の社会参加支援、各種主催講座等による学習機会の提供、活動発表の場を提供していく。

（２）市民活動支援事業の実施

ボランティア活動や市民活動、地域活動などを行う団体の活動を支援し、市民活動支援コーナーの利用促進、団体交流を行うとともに、地域活動に貢献する人材の育成を図る。

（３）地域図書室の運営

- ・ 図書の閲覧、貸出、返却に関する業務
- ・ 地域図書室の活性化

（新規利用者の拡大、室内演出の充実、地域の学校との連携等）

- ・ 利用者サービスの充実

（蔵書検索システムの浸透、タイムリーな新着本の購入、テーマを決めたコーナー紹介、SNS や「図書だより」を通じた情報発信、大人から子どもまで楽しめる各種イベントの実施等）

- ・ 市立図書館資料の予約本の取り寄せ、返却業務

事業内容と予算 ※予算額の（ ）内は1. 生涯学習推進課「社会教育委員会議活動（専門部会）」の再掲

事業名	事業内容	予算額（千円）
川崎市社会教育委員会 （有馬・野川生涯学習支援 施設専門部会）	有馬・野川生涯学習支援施設の運営に関する重要事項についての 調査審議	(176)
運営管理	施設の維持・管理及び環境整備、地域図書室の利用提供、有料貸 館施設の利用提供、各種イベント・講座・教室の実施等	(指定管理料) 46,800

16 市民スポーツ室

川崎市では、第2期川崎市スポーツ推進計画において、「誰もが気軽にスポーツに親しむことができるまち」、「生涯にわたってスポーツを元気に楽しみ、自分らしく暮らせるまち」、「地域の多様なスポーツをささえあい、交流が深まるまち」、「スポーツに挑戦する喜びがあるまち」、「スポーツを通して川崎の魅力・活力が感じられるまち」という本市が目指す5つの基本方針を示しており、その実現に向けて世代に応じたスポーツ教室の提供や地域の特色となるようなスポーツイベントの開催、スポーツ施設の改修・機能向上、かわさきスポーツパートナーとの連携など、市民一人ひとりがスポーツを楽しむことができるよう多種多様な取組を行っている。

令和7年度においては、次の事業を実施する。

事業内容と予算

事業名		事業内容	予算額（千円）
市民スポーツ 推進事業	市民体力テストの集い	20歳～79歳を対象とした体力テストを開催し、広く市民に体力の向上と健康増進についての認識を高める。	0
	企業内スポーツ施設 一般利用事業	市民のスポーツ施設の利用機会拡充を図るため、市内の企業・学校等と協定を結び、所有するスポーツ施設を一般市民へ開放する。	0
	対外競技派遣	市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会へ川崎市代表選手団を派遣するとともに、国民スポーツ大会等への参加を推奨・激励する。	693
	各種スポーツ大会等	市民がスポーツ活動を通じて、明るく生き生きとした市民生活の充実を図るために、スポーツ活動への参加の機会として、市民スポーツ大会を開催する。また、健康増進、スポーツ活動の機会提供の一助とするため、「ハートフルエンジョイ事業」の実施や参加型のイベント「川崎市スポーツフェスタ」を開催する。	7,430
	スポーツ指導者派遣	川崎市スポーツ協会の加盟団体が持つ人材を活用し、市民団体の要望に応じてスポーツ指導者を派遣する。	593
	競技スポーツ選手・指導者育成	スポーツ人口のすそ野を広げるとともに指導者育成を通じて、市内競技スポーツの振興を図る。また、本市に縁のあるトップアスリートの輩出の可能性を高めるため、選手の育成・強化支援に取り組む。	3,922
スポーツ・レクリエーション団体 補助事業	川崎市スポーツ協会 補助金	スポーツの普及振興、指導者の養成、スポーツ団体の育成・援助、競技力の向上等に資するため、スポーツ協会に対し管理運営費等を補助する。	16,635
	川崎市レクリエーション 連盟補助金	明るく健康な市民生活に不可欠なレクリエーション活動の普及・振興に資するため、川崎市レクリエーション連盟に対し補助する。	300
総合型地域スポーツクラブ育成事業		幼児から高齢者までの誰もが参加でき、市民に身近な地域でスポーツを通して交流を広げる「総合型地域スポーツクラブ」の設立・運営に向け、地域の自主的な活動を支援する。	1,339

事業名		事業内容	予算額（千円）
かわさき多摩川マラソン		こどもから大人まで幅広い世代が、障害のあるなしに関わらず、自分のスキルや体力に合わせて、誰もが楽しめる「かわさき多摩川マラソン」を開催し、市民の健康増進とスポーツ交流の一助とする。	20,544
スポーツ推進計画策定・推進事業		「第2期川崎市スポーツ推進計画」の改定に向けた検討を行う。	792
パラスポーツ推進事業		障害のあるなしに関わらず、誰もが日常的にスポーツに親しめる環境づくりを進めるため、「パラスポーツ普及促進事業」「パラスポーツ振興事業」等を実施する。 また、川崎市障害者スポーツ協会と協会の実施する事業に対し、大会負担金等を補助する。	52,379
若者文化の発信事業		ブレイキンやダブルダッチ、スケートボード、BMXなどの若者による文化を活用し、カワサキ文化会館（若者文化創造発信拠点）の運営の支援や、体験会の実施、市制100周年及びパリ五輪を契機とした機運醸成など、若い人たちが集い、自らの可能性を広げるための環境づくりに向けた取組を進める。	191,528
スポーツのまちづくり事業	ホームタウンスポーツ推進事業	本市を活動の拠点（ホームタウン）としているトップチーム等と連携し、スポーツを通じて市民に川崎への愛着と誇り、連帯感を育むなどの川崎の魅力づくりを進め、本市のシティセールスとスポーツの推進を図る。	9,313
	川崎フロンターレ連携事業	スポーツを通して川崎への愛着と誇り、市民の連帯感を育むため、「川崎フロンターレ」と連携した地域の魅力づくり、市のイメージアップにつながる催事等を企画、実施する。	3,158
	川崎フロンターレ後援会支援	川崎フロンターレ後援会の支援を通じて、市民クラブ「川崎フロンターレ」を支援し、市民との連携を深め、サッカーを中心とするスポーツの普及と地域活性化を図る。	20,000
	アメリカンフットボールを活用したまちづくり推進事業	富士通スタジアム川崎を拠点として、競技団体、地域、市民と連携して地域活性化や青少年の健全育成を推進するなど、アメリカンフットボールを活用したまちづくりを進める。	6,421
各種委員会活動事業	スポーツ推進審議会	スポーツ基本法第31条に基づき、スポーツの推進に関する重要な事項について調査審議する。	688
	スポーツ推進委員	スポーツ基本法、川崎市スポーツ推進委員規則に基づき、市が委嘱するスポーツ推進委員による地域住民のスポーツ・レクリエーションに関して、指導助言及び事業の企画運営等を行う。	12,455

事業名		事業内容	予算額（千円）
スポーツ施設運営管理事業	スポーツ施設指定管理事業	区役所と連携し、スポーツセンター等の施設において市民に対し多様なスポーツ活動の場を提供する。	294,676
	スポーツ・文化総合センター事業	市民のスポーツ活動の拠点として、幼児から高齢者まで誰もがスポーツや健康づくりを楽しみ、またスポーツを通じた人々のふれあいや地域コミュニティの活性化を図る。 施設の管理運営については、指定管理者等の制度により効率的・効果的な運営を行う。	436,329
スポーツ施設整備事業	スポーツ施設維持補修	各区のスポーツセンター等について、事故などにより突発的に発生する設備等の故障や破損に対応し、維持補修を行う。	45,054
	スポーツ施設整備	各区のスポーツセンター等について、防水工事等の改修を行う。	264,031
スポーツ振興基金の積立		スポーツを振興するため、スポーツ振興基金を積立てる。	200
一般管理事業		消耗品費等の経費	2,362

17 とどろきアリーナ

「健康・スポーツ都市川崎」のシンボルとして「いつでも、誰でも、身近な生活環境の中で安心して自由に運動できる場」をめざし、平成7年8月にオープンした川崎市最大規模の屋内スポーツ施設である。全国・国際規模のスポーツ競技会から音楽・集会・式典・展示会等多目的ホールとしての機能を持つメインアリーナと市民の日常スポーツ活動振興の場としてのサブアリーナからなり、川崎市の生涯スポーツの拠点としての役割を担っている。平成18年4月から指定管理者による管理運営となり、いつでも誰でも楽しみながらスポーツに親しむことができる「場」と「プログラム」を市民に積極的に提供する施設として、サービス向上と施設の効率的運用を図っている。

事業内容と予算

事業名	期日	対象	内容	指定管理料（千円）
スポーツデー	通年	幼児以上(種目によっては中学生以上) 乳幼児と保護者	バレーボール・バドミントン・バスケットボール・卓球・太極拳・キッズコーナー等	等々力緑地再編整備・運営等事業に含む。
トレーニング室	通年	中学生以上	中高生から高齢者まで老若男女から各種競技力向上コースまで、専門トレーナーがそれぞれに合ったメニューを提供し、体力の維持向上や肩こり・腰痛対策を図る。体力測定も随時実施する。	
スポーツサウナ	通年	15歳以上	遠赤外線低温サウナにより身体の各種機能が活性化され、スポーツ後のリフレッシュ効果を図る。※男子サウナは設備不良のため利用休止中(浴槽のみ利用可)	
スポーツ教室	定期	※教室による	幼児から高齢者まで、あらゆる年齢層に対応した各種教室を実施する。スポーツを楽しむ場やプログラムを提供し、市民のスポーツ活動の機会を広げ、基礎技術のマスターと仲間づくりを進める。親子の触れ合いを深め体力向上を図る教室、高齢者の健康維持向上を図る教室も積極的に実施する。	
スポーツの日 記念事業	スポーツの日	一般市民	施設を無料開放し、気軽にスポーツに親しむ場とする。	
イベント事業	夏休み 不定期	小学生以上 一般市民	「鉄棒・跳び箱レッスン」などの短期教室など	

18 カルッツかわさき（川崎市スポーツ・文化総合センター）

スポーツや文化、レクリエーションの諸活動に加えて、市民や来訪者が相互に交流するコンベンションなどの多目的な市民活動に対応できる施設とすることで、公園と一体となった賑わいと活力を創出し、都心における総合公園にふさわしい富士見公園の再生と活性化を目指し、平成29年10月にオープンした施設である。主要な施設である大体育室及びホールについては、旧川崎市体育館及び教育文化会館大ホールがこれまで果たしてきた機能を引き続き確保しながら、さらなる機能向上を図っている。

事業内容と予算

事業名	期日	対象	内容	指定管理料（千円）
スポーツデー	通年	幼児以上（種目によっては中学生以上） 乳幼児と保護者 一般市民	初心者にはスポーツの楽しさを伝えることを目的として、ひとりからでも楽しく参加できるよう、参加者間のコミュニティ形成に努める。 卓球・バドミントン・バスケットボール・はじめて太極拳・はじめてヨーガ・はじめてエアロ・アロマストレッチ・健康体操・親子体操等	スポーツ・文化総合センター事業に含む。
トレーニング室	通年	中学生以上	初めての利用者にも配慮し、希望者にはトレーニング機器等の利用方法の説明を随時実施する。また、身体機能チェックを実施し、チェック結果をもとに安全で効果的な運動アドバイスを実施する。	
教室事業	年4期	*教室による	アクティヴ、カルチャー、調整、スポーツ競技、高齢者、親子・キッズ・ジュニア・健康体操など多分野を設定し、様々な世代が参加しやすいように配慮した各種教室を実施する。	
スポーツの日記念事業 「カルッツ★パラスポータムフェスタ」	10月13日	一般市民	スポーツの日記念事業と連動し、スポーツ施設を無料開放する他、各諸室にて「パラスポーツ」に興味を持ってもらうため、障害者スポーツ体験会を開催し、市民がスポーツやパラスポーツに親しむ場を提供する。	
カルッツフェスティバル2026 「ダンスエキシビジョン」 「THUNDERS CUP 2026」	3月20日	一般市民	周年記念事業として、スポーツ施設・文化施設が連動し、諸室にてダンスや、バスケットボール等のイベントを開催し、幅広い層の方々が参加できるイベントを実施する。	

19 川崎市スポーツセンター（幸・高津・宮前・多摩・麻生）

市民が健康で明るく、豊かで活力ある生活を営むためには、スポーツの果たす役割と意義は大変大きなものがある。市民の主体的なスポーツへの取り組みを基本としながら市民のニーズに応え、市民一人ひとりがスポーツ活動を継続し実践することができるように、スポーツセンターの運営管理及び環境整備に努め、様々なスポーツ活動参加の機会を作り、生涯スポーツ社会の構築に寄与することが必要である。

それぞれの施設が地域のスポーツセンターとして機能し、その使命と役割を果たすため、次の点を重点項目として令和7年度の事業を展開する。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 生涯スポーツの活動の場として、施設・整備の充実、スポーツ情報の提供等に努め、市民が利用しやすい施設運営を行う。 (2) 個人がいつでも利用できるようスポーツデー・スポーツ教室を開催し、スポーツコミュニティづくりを進め生涯スポーツの振興に資する。 (3) 生涯スポーツ推進事業を通して、ライフステージに対応した健康、体力づくりのためのスポーツメニューを提供する。 (4) 既存の一般的な種目だけでなく、ニュースポーツ種目の普及を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 市民のスポーツニーズに応えるために、各種スポーツ団体とのネットワークシステム化を図る。 (5) 利用者が安全にスポーツを行うために、高度の知識と技術を養うための職員研修システムを確立し、事故防止や施設間の情報交換・連携に努める。 (6) 個人開放事業(スポーツデー)・団体開放事業(団体貸し出し)・スポーツ教室事業等のバランスのとれた事業展開を図る。 (7) 利用者の要望、意見を収集し、スポーツ団体や個人のニーズに応じたスポーツ活動の充実発展に努める。 |
|---|--|

事業内容と予算

事業名	期日		対象	内容	予算額（千円）
スポーツデー	幸	月～水、金～日曜	小学生以上 ※種目によっては中学生以上のものもあります。	卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、パラスポーツ、小学生の日、ボッチャ	(指定管理料)
	高津	月～金曜		中高年のためのリズム体操 バスケットボール・卓球・エアロビクス・健康体操・バドミントン・ヨガ・柔道・剣道、パラスポーツデー	幸スポーツセンター 39,556
	宮前	月～金曜		卓球、リフレッシュ体操、ソフトリフレッシュ体操、バドミントン、太極拳、エアロビクス、バスケットボール、パラスポーツデー、シェイプアップエアロ、こどもボルトリング（毎日）	高津スポーツセンター 46,485 宮前スポーツセンター 34,344
	多摩	月～金曜		バスケットボール、卓球、合気道、バドミントン、やさしいエアロビクス、剣道、ピラティス、パラスポーツデー（ボッチャ）	川崎市多摩スポーツセンター 85,938
	麻生	火～日曜		エアロビクス、健康体操、バドミントン、空手、卓球、剣道、エアロビクス、ヨガ、ボディコンバット、マット運動、卓球、親子初心者卓球、柔道	麻生スポーツセンター 43,517

事業名	期日		対象	内容
体力づくり コース	幸	火曜・水曜 金曜・土曜	中学生 以上	シェイプアップ、リフレッシュ体操、ヨガ初中級、ヘルシーヨガ、エンジョイエアロ
	宮前	火曜（午前） 水曜（午後） 木曜（午前） 土曜（夜間）		リフレッシュ体操、ソフトリフレッシュ体操、エアロビクス・太極拳・シェイプアップエアロ
	多摩	火～土		シェイプアップ教室、楽しむフラダンス、やさしいピラティス・エアロビクス初級、フロアバレエ・太極拳、モーニングヨガ、アフタヌーンヨガ、サタデーヨガ、おなかスッキリエクササイズ、合気道、ピラティス&ストレッチ、楽しむ ZUMBA、夜ヨガ、ボディパンプ、ボディコンバット、KICK OUT
	麻生	火曜（午前・午後）・水曜（午後）・金曜（午前・午後・夜間）		エアロビクス・健康体操・ヨガ・バレトン・ボディコンバット
障がい児対象 プール教室	多摩	年４期制	養護学校、支援学校に通う小学生知的障がい児	知的障がい児アクアムーブメント
トレーニング室 開放事業	休館日を除く毎日		中学生以上	各種トレーニング器具を利用した体力づくり
健康体力相談	幸	随時	中学生以上	個人相談&健康プログラム
	高津	予約制（有料）	中学生以上 高津のみ 15歳以上	個人相談
	宮前	随時		個人相談&健康プログラム（体成分測定有り）
	多摩	予約制（有料）		個人相談&健康プログラム
高齢者向け スポーツ教室	幸	年４期制	高齢者	シニアヨガ、シニア健康体操
	高津	通年	高齢者	元気塾、貯筋運動
	宮前	年４期制・通年	高齢者	いきいき体操、けんこう貯筋体操
	多摩	年４期制	高齢者	シニアスイミング、シニアアクアムーブメント ちょきん運動、健康麻雀
	麻生	年４期制	高齢者	生き生き体操、らくらく体操、シニアヨガ、いす掛け筋トレ運動、ポールウォーキング
少年・高齢者 スポーツ教室	幸	年４期制	幼児・小学生・高齢者	フットサル教室・ミニバスケットボール教室・ジュニアダンス、リズム体操
	高津	年４期制	幼児・親子 小学生・高齢者	バドミントン、卓球、テニス、ベリィダンス、幼児体操、児童体操、空手、ジュニアテニス、チアリーディング、みんなでたのしくダンス！ダンス！、バク転、GO！GO！キッズバスケット、小学生バドミントン、氣功、ボディメイキングエクササイズ、親子リトミック
	宮前	年４期制	小学生	小学生体育、こどもダンス、アイドルダンス、ジュニアテニス、ジュニアフットサル、チアダンス
	多摩	年４期制	年中～小学生	屋内サッカー教室(ジュニア)、剣道、合気道、ジュニアスイミング、ジュニアテニス、キッズチアダンス、子どもバドミントン
	麻生	年４期制	小学生	器械体操、チアリーディング、はじめてのヒップホップ、新体操、たのしい！運動の素！、はじめての剣道、ジュニアバレエボール、ボールで遊ぼう、バスケットボール教室

事業名	期日		対象	内容
幼児・児童 スポーツ教室	宮前	年4期制、夏休み	幼児～小学生 ※種目によって異なります	こどもダンス、アイドルダンス、小学生体育、夏休み特別体操教室、チアダンス、幼児体操、ジュニアテニス、幼児フットサル、ジュニアフットサル
	幸	年4期制	幼児～小学生 ※種目によって異なります。	フットサル・ミニバスケットボール・ジュニアダンス・機械体操、親子スポーツ、キッズバランスボール
	高津	年4期制 通年 ※種目によって異なります	幼児～中学生 ※種目によって異なります	ジュニアテニス、幼児体操、児童体操、児童体操チャレンジコース、チアリーディング、チアリーディングレベルアップ、、小学生エンジョイバスケット、空手教室、みんなでたのしくダンス！ダンス！、小学生バドミントン、GO！GO！キッズバスケット、新体操、小学生バドミントンレベルアップ
	多摩	年4期制	幼児（年中）～小学生 ※種目によって異なります。	キッズスイミング、屋内ジュニアサッカー教室、キッズチアダンス
	麻生	年4期制	幼児～小学生	キッズ器械体操、キッズチアリーディング、キッズ新体操、バスケットボール教室、わくわくボール遊び
成人 スポーツ教室	幸	年4期制	15歳以上	初心者・初中級バドミントン、ストレッチ&ジャズ、姿勢調律ピラティス、ヨガ（3コース）、フラダンス（3コース）、フットサル、ランニング教室（2コース）、バスケットボール
	高津	年4期制 通年 ※種目によって異なります		テニス、バドミントン、バドミントン基礎集中、リセットヨーガ、ボディメイキングエクササイズ、卓球、ベリータンダンス、ハワイアンフラ、太極拳、パワーヨガ、骨盤姿勢改善、ZUMBA、夜間バドミントン、雀スポ、ストレッチ&ピラトレ、体幹ダイエット、氣功、ほどほどピラティス
	宮前	年4期		卓球、やさしいヨガ、パワーヨガ、ヨガ、バドミントン、ピラティス、ペルビックエクササイズ、ZUMBA GOLD、フットサル、42式太極剣、みんなのフラ、バレーボール、大人のテニス、格闘エクササイズ
	多摩	年3期制 年4期制		バドミントン、卓球、弓道、テニス、成人スイミング、アクアビクス、剣道、フットサル、ピククルボール
	麻生	年4期制		リフレッシュエクササイズ、ワンランクUPバレーボール、太極拳入門、フラダンス、かんたん体操&ストレッチ、らくらくストレッチ、骨盤体操、体幹バランス運動、カーディオエクササイズ、声楽&ストレッチ、ガールズヒップホップ、大人のバレエエクササイズ、ファンクショナルローラーピラティス、からだリセットピラティス、ピラティスストレッチ、美ボディピラティス、バウンドテニス、
親子スポーツ （体操）教室	幸	年4期制	2・3歳児と保護者	親子スポーツ
	高津	年4期制	未就学児と保護者	親子体操教室
				親子で楽しく運動遊び
				親子リトミック
	宮前	年4期制	0～3歳児と保護者	ママのリカバリービクス
			2～4歳児と保護者	親子元気体操
	多摩	年3期制	小学生と保護者	親子テニス教室
	麻生	年4期制	幼児と保護者	親子げんき体操

事業名	期日		対象	内容
共催事業	多摩	不定期 4月～	一般市民	川崎水泳協会・一般社団法人 AtoZ Sports と共催で乳がん術後のリハビリを目的とした水中運動、水泳教室
		年1回	一般市民	総合型スポーツクラブ・ビルネとの共催事業
	麻生	年1回(11月)	一般市民	総合型スポーツクラブ「わ・わ・わクラブ」、「GET」等との共催事業「わくわくイベント」
	麻生	月1回	一般市民	麻生区スポーツ推進委員会との共催事業「ニュースポーツ教室」ボッチャ等の紹介
スポーツの日 記念事業	全館	10月9日	一般市民	スポーツの日を記念して、施設の無料開放・スポーツイベント等を開催する
多摩区スポーツフェスタ	多摩	3月	一般市民	誰もが安心して参加でき、気軽にスポーツを楽しむ機会を提供し、優れたスポーツ選手との交流などを通じて、区民のスポーツの関心を高め、スポーツを通じた健康で元気のあるまちづくりを推進することを目的として実施
幸区ボッチャ大会	幸	10月19日・11月30日	一般市民	パラスポーツの振興と多世代交流を目的に実施
スポマル！さいわい	幸	11月3日	一般市民	子育て世代のスポーツ実施率向上と多世代交流を目的としたマルシェとスポーツのイベント
高津区ボッチャ大会 (高津区民祭)	高津	7月13日	一般市民	パラスポーツの振興と多世代交流を目的に実施
高津スポーツセンター 一提案事業	高津	年1回	一般市民	タカスポチャレンジカップ、たかすぽフェス
宮前スポーツセンター 一提案事業	宮前	年1回	一般市民	宮スポフェスタ(市民スポーツ団体発表会・施設無料開放・他イベント)
	宮前	年2回	小学生	夏休み特別体操、レベルアップ体操
川崎市多摩スポーツ センター自主事業	多摩	年1回	指導者 一般市民	CPR・AED 講習会
		年1回	指導者 一般市民	水の事故予防講習会
		年2回	高校生以上	認知症サポーター養成講座
川崎市多摩スポーツ センター 特別主催事業	多摩	年1回:(夏休み期間中5日間【3回】)	満4歳～中学3年生	夏休み短期水泳教室
		年1回:(春休み期間中5日間)	満4歳～新6年生	春休み短期水泳教室

20 石川記念武道館

川崎市唯一の武道館として、武道の普及・振興を通して健全な社会環境の発展に役立つように事業を展開する。初心者から高段者まで、小学生から中高年まで幅広く利用することができ、剣道・なぎなた・空手道・柔道・少林寺拳法・合気道の6種目とその他の種目を対象としている。

スポーツセンター同様、指定管理者による管理運営により、主に以下の事業を行い、サービスの向上と施設の効率的運用を図り、その使命と役割を果たすため、次の点を重点項目として令和7年度の事業を展開する。

- (1) 個人利用・団体利用・武道教室等のバランスのとれた事業展開を図る。武道教室は初歩から武道に入門するための初心者教室を年4回計画している。
- 個人利用の武道練習・暑中げいこ・寒げいこ・武道演武会の指導については「川崎市石川記念武道館指導者連絡協議会」の武道指導員に委嘱して行う。
- (2) 施設の有効活用を図ると共に、石川記念武道館を多くの市民に知ってもらうために、武道以外の施設利用の開拓を行い、ヨガ・ピラティス、幼児スポーツ広場等の教室を行う。

事業名	期日	対象	内容	予算額（千円）
武道練習 （個人利用）	毎週月・火・木・土曜日	小学生以上	個人練習日として、有段者の指導員が実技指導を行う。 （種目）（曜日）（実技指導時間） 女性剣道 火 9：00～12：00 剣道 火・木 18：30～21：30 なぎなた 月 18：30～21：30 火 12：10～15：10 土 15：20～18：20 合気道 火・土 18：30～21：30 柔道 火・木・土 〃 少林寺拳法 木・土 〃 空手道 月・土 〃	(指定管理料) 20,454
武道教室	年4回	小学生以上	上記6種目で実施。初歩からの入門基本実技指導をする。	
暑中げいこ	7月	小学生以上	暑さに負けずに心技体の向上を目的に、集中的にけいこをする。	
寒げいこ 鏡開き	1月	小学生以上	寒さに負けずに心技体の向上を目的に、集中的にけいこをする。参加者により鏡開きを行う。	
武道演武会	2月	小学生以上	武道練習による心技体向上の成果を発表し、武道の普及・振興・交流を通して、健全な社会環境の発展に役立てる。	
スポーツの日 記念事業	10月	一般市民	スポーツの日を記念して体験会等を行う。	
体力づくり コース	毎週月曜日	中学生以上	ヨガ 13時15分～14時30分	
スポーツ教室	月・木曜日	15歳以上	ヨガ・ピラティス	
	火曜日	2・3歳児 と保護者	幼児スポーツ広場	

21 青少年の家

青少年のための団体宿泊研修施設として、団体宿泊研修等を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、各種事業を実施する。青少年関連団体の宿泊研修の受入れを行っている他、青少年の社会参加を支援する活動や乳幼児を含めた様々な世代に向けたイベントや講座を多数展開しており、中学校や特別支援学校の職場体験受入れなども行っている。

(1) 事業内容

- ア 団体宿泊研修その他団体研修（以下「団体宿泊研修等」という。）を行うこと。
- イ 団体宿泊研修等に関する指導及び助言を行うこと。
- ウ 団体宿泊研修等に関する調査研究を行うこと。
- エ 資料を収集し、保管し、並びにこれを青少年及

びその指導者の利用に供すること。

オ 本施設及び設備を利用に供すること。

カ 青年の家その他青少年関係施設、青少年教育団体等と連絡し、協力すること。

(2) 施設設備の整備

利用者が快適な環境のもとで研修が行えるよう自然環境の保護・整備及び施設の保守・管理に努める。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	利用団体受け入れ、施設の維持管理、食堂運営 広報、研修等、	80,211
主催事業	ユースワーカーズクラブ、チャレンジ体験クラブ、 ほのぼのスクール、おはなし会、親子水遊び、星空 観察教室、親子手打ちうどん教室等	

2.2 ハケ岳少年自然の家

恵まれた自然環境の中で、団体宿泊生活を通して、心身を鍛錬し、もって健全な少年の育成を図るため、川崎市では少なくなった自然の中での活動を子どもたちが自主性をもって取り組めるようサポートする施設である。

川崎市内の小中学校の自然教室等や青少年関連団体の受入れを行っている他、一般の利用も可能であり、施設内の大規模な屋外野外炊飯設備ではバーベキュー等の野外炊事ができ、施設内のアストロハウスでは大型望遠鏡を使用した季節ごとの天体観測が体験できる。

(1) 事業内容

- ア 団体宿泊訓練に関すること。
- イ 野外観察、自然探究その他自然に親しむ学習指導に関すること。
- ウ 野外活動、体育及びレクリエーションに関すること。
- エ 市内の少年団体の指導及び育成に関すること。

オ 市内の小学校及び中学校その他の教育機関と連絡し、協力すること。

カ その他少年自然の家の設置目的を達成するために必要な事業に関すること。

(2) 施設設備の整備

広大な敷地内の整備や森作り（間伐、植樹エリアの整備など）を行い、所内の環境整備を図るとともに、老朽箇所の改修等を計画的に進める。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	各種利用団体（自然教室・社会教育団体・家族など） 受け入れ、施設の維持管理、食堂運営、広報、研修 等	264,113
主催事業	ふじみ星空観察会、ふれあいサマーキャンプ、ハケ 岳自然観察会等	

2.3 黒川青少年野外活動センター

野外活動による体験を通して、青少年の自主性及び協調性をはぐくみ、もってその心身の健やかな発達に寄与することを目的として、青少年体験事業、指導者育成事業、黒川・里山事業を実施する施設である。青少年関連団体の受入れを行っている他、自然体験を始めとする野外活動の知識習得や体験の提供を行う事業を、乳幼児を含む幅広い世代向けに多数行っている。

(1) 事業内容

- ア キャンプ、自然観察等の野外活動に必要な指導及び助言に関すること。
- イ 野外活動の振興及び普及を図るための各種講座の開催に関すること。
- ウ 市内の青少年教育指導者の育成に関すること。
- エ 本施設及び設備を利用に供すること。
- オ 市内の学校その他の教育機関等と連絡し、及び協力すること。

(2) 施設設備の整備

宿泊室、供用施設の内部・外観の日常点検、定期点検による破損・故障箇所等の早期発見と修繕を行う。

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額（千円）
運営管理	利用団体受け入れ、施設の維持管理、敷地内整備、広報、研修等	34,295
主催事業	森のようちえん（いちにちのあそび、のあそびくらぶ）、親子でおさんぽくらぶ、焚き火カフェ、ＢＢＱインストラクター講習会、親子ツリークライミング体験等	

2.4 子ども夢パーク

「川崎市子どもの権利に関する条例」の理念が生かされ、子どもが自分の責任で自由に遊び、学び、つくり続けていく子どもの諸活動の拠点施設として、平成15年7月23日に開所した。

自分の責任で自由に遊び、ありのままにいられる場として、水遊びなどができるプレーパーク（冒険遊び場）やサイクリングロード、全天候型スポーツ広場、本格的な機材がそろった音楽スタジオ、ログハウス、乳幼児の部屋「ゆるり」、本が置いてある部屋「ごろり」等がある。また、学校外で子どもたちが多様に育ち、学ぶことを保障する場として、「フリースペースえん」を開設している。

平成18年4月から指定管理者制度の導入により、公益財団法人川崎市生涯学習財団と認定特定非営利活動法人フリースペースたまりばが、管理運営を行っている。令和3年度から5期目となる。

夢パークの3本柱

【子どもの活動拠点】

子どもが自由に安心して集い、自主的及び自発的に活動する拠点。子どもが夢パークの運営等に意見を表明し、参画するために、夢パーク子ども運営委員会が開かれている。（横丁会議・スタジオプロジェクトなど）そして、川崎市長が市政について子どもの意見を求めるために開催している「川崎市子ども会議」の事務室があり、さまざまな活動を展開している。

【プレーパーク】

冒険遊び場（プレーパーク）は、土や水、火や木材

事業内容

などの自然な素材や道具や工具を使い、子どもたちの遊び心によって自由につくりかえられる遊び場。ここでは、子どもたちの『やってみたい』という気持ちを大切に、遊びを制限するような禁止事項をできるかぎりつくらないことで、子どもたちが自分で決めたり、危険を判断したりできるようにしている。

【フリースペースえん】

おもに学校の中に居場所を見出せない子どもや若者たちが、学校の外で多様に育ち、学ぶ場。毎日お昼ご飯を作って食べるなど暮らしをベースにしてい

る。一日の過ごし方は、それぞれの子どもが自分のペースに合わせて、自分でプログラムを考えて活動している。子どもたちの希望に応じて、各種講座がある。※利用には登録が必要。

(1) 運営管理

利用者受け入れ、施設の維持管理、視察・見学・実習生等の受け入れなど

(2) イベント事業等

夢パまつり、こどもゆめ横丁、初夢！新春イベント、KUJIROCK(スタジオ利用者によるライブ)、クリスマス、親子でもっとあそぼう会(月1回)、おはなしおはなしパーク(絵本読み聞かせ)月3回、スタジオ講習(月数回)、スタジオ利用、畑の日、おさがりバザール年6回、子ども運営委員会(スタジオプロジェクト、横丁会議等)ほか

(3) 不登校児童・生徒の居場所事業(フリースペースえん)

(4) スタッフ・ボランティア等研修事業

(5) 協働・連携事業

川崎市子ども夢パーク運営会議、夢パーク支援委員会、夢パークをつくりつづける会、世話焼き会、かわさき遊び場ネット、川崎市子ども会議、高津区地域教育会議、高津区子ども・子育てネットワーク会議、子どもの権利の日事業実行委員会、高津区こども・子育てフェスタ、みやまえ子育てフェスタほか

(6) 情報発信事業

「夢パークつうしん」の発行、ホームページの作成・更新、各種情報誌等への広報、InstagramなどのSNSの活用

事業内容と予算

事業名	事業内容	予算額(千円)
運営管理	利用者受け入れ、施設の維持管理等	87,178
イベント事業等	プレーパーク運営、子どもの遊びに関わる運営	
スタッフ・ボランティア等研修事業	各種研修、講演会の開催	
協働・連携事業	運営協議会、子ども運営委員会等の運営	
情報発信事業	広報紙発行、ホームページ管理等	
不登校児童・生徒の居場所事業	不登校児童・生徒の受け入れ・支援等	

報 告 編

(令和6年度活動報告)

I 審議会・協議会等の活動

1 活動内容

(1) 社会教育委員会議の活動

社会教育委員会議は、社会教育法第15条に基づき、川崎市社会教育委員条例により設置され、社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申のほか必要に応じて調査・研究を行う。委員は公募による市民委員2人を含む20人で構成されている。

令和6年度は、次期「かわさき教育プラン」策定に関する意見交換や、「家庭教育支援の取組について」令和4・5年度からの継続として、市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況に関して意見交換を行った。

ア 審議経過

年 月 日	会議名	会 場	主な内容
令和6年 6月25日	第1回定例会	中原市民館	社会教育委員会議の職務及び今期会議の進め方等について
7月31日	第2回定例会	高津市民館	次期教育プラン策定に関する意見聴取について
9月11日	第3回定例会	中原図書館	次期教育プラン策定に関する意見聴取について
10月30日	第4回定例会	高津市民館	教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価に関する報告書（令和5年度版）について
11月28日	第5回定例会	高津市民館	家庭教育支援の取組について
12月20日	第6回定例会	高津市民館	家庭教育支援の取組について
令和7年 2月27日	第7回定例会	高津市民館	令和7年度市民自主学級・市民自主企画事業の実施について 生涯学習推進活動方針（案）について
3月27日	第8回定例会	高津市民館	令和7年度社会教育関係団体への補助金交付について 令和6年度社会教育委員会議の活動報告（案）について

イ その他

年 月 日	会議名	会 場	主な内容
令和6年 5月13日	県社教連理事会①	県総合教育センター	事業報告・決算、事業計画・予算等について
6月10日	全国社教連総会①	県総合教育センター	事業報告・決算・研究大会等について
6月7日	関東甲信越静社教連理事会①	日本弘道会ビル	研究大会等について
6月10日	県社教連総会	県総合教育センター	事業報告・決算、事業計画・予算等について
7月5日	指定都市社会教育委員連絡協議会	WEB会議	各都市提案協議題について
9月2日	県社教連研修会	県総合教育センター ※台風10号の影響によりオンデマンド形式による動画視聴に変更	事例発表・講演
10月7日	県社教連理事会②	県総合教育センター	実施事業、地区研究大会等について
10月23日 ～25日	全国社会教育研究大会 ※関東甲信越静社会教育大会と兼ねて開催	水戸生涯学習センター	表彰式典、全大会、分科会 他
10月24日	全国社教連総会②	水戸市民会館	研究大会等について
11月2日	県社教連地区研究会①	海老名市文化会館	人権講話、研究発表

2月15日	県社教連地区研究会②	大磯プリンスホテル	人権講話、事例発表
2月21日	全国社教連総会③	日本弘道会ビル	次年度事業計画・予算等について
2月28日	関東甲信越静社教連理事会②	日本弘道会ビル	研究大会等について
3月18日	県社教連理事会③	県総合教育センター	事業報告・次年度事業計画等について

(2) 図書館専門部会の活動

平成27年7月1日より全庁的な附属機関の見直しの中で図書館協議会は廃止されたが、これまで図書館協議会が担ってきた機能を確保するため、川崎市社会教育委員会議の専門部会として平成28年6月に図書館専門部会が設置された。令和6・7年度川崎市社会教育委員会議図書館専門部会では、今期1年目として「多様な市民への読書サービスの機会を提供する図書館」～量から質への図書館サービスの転換を考える～をテーマに研究・協議を行った。

年 月 日	会 場	主な内容
令和6年 7月9日	中原図書館 多目的室	・委嘱状伝達 ・図書館専門部会の職務説明、部会長、副部会長の選出について ・川崎市立図書館の現状について ・図書館総合システムの更新（令和5年10月）、かわさき電子図書館（令和5年3月21日導入）、図書館だより等について ・令和4・5年度川崎市社会教育委員会議図書館専門部会研究活動報告他（参考資料）について ・今期の図書館専門部会の進め方及び開催日程について
令和6年 9月27日		・指定管理者制度の導入状況について（生涯学習推進課） ・かわさき電子図書館の本格実施について ・読書普及講演会・市制100周年記念事業について ・図書館専門部会の協議テーマについて
令和6年 12月13日		・かわさき電子図書館の本格実施後について ・読書普及講演会・市制100周年記念事業の現況について ・図書館専門部会の協議テーマについて（継続）
令和7年 2月28日		・かわさき電子図書館の概要について

(3) 教育文化会館、市民館専門部会の活動

昭和 62 年度まで、1 審議会で全市的観点からの諮問事項について審議してきたが、昭和 63 年度から各館別に 7 審議会（1 館 10 人以内の委員を委嘱）が発足した。また、平成 12 年度からは公募委員の枠が設けられ、市民参画を一層推進してきた。全庁的な附属機関の見直しに伴い、平成 28 年度から各館の運営審議会を廃止し、川崎市社会教育委員会議教育文化会館専門部会、各市民館専門部会として調査研究・協議を行っている。

各館別活動内容

館 名	主な内容	開催月日
教育文化会館	施設を有効活用した居心地の良いオープンスペースの設置	6 月 21 日、9 月 20 日、 12 月 10 日、2 月 16 日
幸市民館	「新しくなった市民館へふらっと立ち寄ろう！」 ～市民にとって身近な家庭・学び・地域づくりを進めるために～	6 月 24 日、9 月 25 日、 12 月 23 日、2 月 16 日
中原市民館	指定管理者制度の導入にあたって中原市民館に期待すること	7 月 26 日、10 月 1 日、 12 月 20 日、2 月 15 日
高津市民館	指定管理者制度の移行について	6 月 27 日、10 月 2 日 12 月 4 日、2 月 15 日
宮前市民館	地域住民との繋がりと循環～市民館サポート体制の確立～	6 月 28 日、9 月 24 日、 12 月 13 日、2 月 16 日
多摩市民館	市民に行き届く広報	6 月 28 日、9 月 27 日、 12 月 13 日、2 月 16 日
麻生市民館	今後の麻生市民館のあり方	7 月 31 日、10 月 8 日 12 月 10 日、2 月 15 日

(4) 平和教育映像教材等連絡調整会議の活動

平和教育映像教材等連絡調整会議は、視聴覚センターにおける教材と作品の適正かつ公正な収集等を図るため、連絡調整を行う。

年 月 日	会 場	主な内容
令和 6 年 11 月 15 日	川崎市総合教育センター 第 2 研修室	令和 5 年度教材・作品収集報告 令和 6 年度教材・作品収集計画

(5) 川崎市文化財審議会の活動

川崎市文化財審議会は、川崎市文化財保護条例(昭和34年条例第24号)に基づき、川崎市の文化財指定、認定並びに現状変更等、必要と認められた事項に関して教育委員会の諮問に応じる。委員は10人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
令和6年6月14日	川崎市役所本庁舎 復元棟 301 会議室	・会長、副会長の選出 ・令和5年度事業報告・令和6年度事業計画について ・橘樹官衙遺跡群活用事業について ・市指定文化財の現状変更について ・その他
令和6年10月16日	影向寺瑠璃光殿 橘樹官衙遺跡群	・第7回地域文化財候補に関する意見聴取 ・史跡橘樹官衙遺跡群 橘樹郡家跡第40次発掘調査現場の視察 ・橘樹歴史公園視察 ・その他
令和7年3月25日	川崎市役所本庁舎 2階 204 号会議室	・「近世・近代の埋蔵文化財保護について(報告)」にかかる埋蔵文化財の取り扱いについて ・史跡橘樹官衙遺跡群活用事業について ・令和6年度実施の文化財調査について ・多摩川高規格堤防の整備に伴う川崎河港水門の保存・活用について ・その他

(6) 川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会の活動

川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会は、川崎市附属機関条例に基づき、史跡橘樹官衙遺跡群の調査及び保存整備等に関して教育委員会の諮問に応じる。委員は10人で構成され、調査部会および整備部会の2部会を置く。

年 月 日	会 場	主な内容
令和6年5月18日	橘樹歴史公園	第46回(令和6年度第1回) ・橘樹歴史公園オープン記念式典 ・「国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画」短期計画第2期現地視察 ・その他
令和6年10月14日	千年伊勢山台遺跡[橘樹郡家跡] 第40次調査現場 高津区役所橘出張所 大会議室	第47回(令和6年度第2回) ・現地視察 ・千年伊勢山台遺跡[橘樹郡家跡] 第40次調査の検討 ・その他
令和7年3月18日	川崎市役所本庁舎 復元棟 301 会議室	第48回(令和6年度第3回) ・令和6年度橘樹官衙遺跡群における調査成果について ・「国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画」の見直しについて ・令和6年度の橘樹官衙遺跡群活用事業 ・橘樹歴史公園オープン後の状況 ・その他

(7) 日本民家園専門部会の活動

平成 27 年 7 月 1 日から、川崎市立日本民家園協議会を廃止し、社会教育委員会議日本民家園専門部会を設置。社会教育委員会議規則に基づき、園の運営に関し意見を述べるとともに事業評価を行う。委員は 10 人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
令和 6 年 5 月 26 日	青少年科学館	令和 6 年度事業評価シートについて
令和 6 年 7 月 21 日	日本民家園	令和 7 年度の事業計画について
令和 6 年 12 月 19 日	日本民家園	園内の視察
令和 7 年 3 月 16 日	青少年科学館	令和 6 年度日本民家園事業評価について

(8) 青少年科学館専門部会の活動

平成 27 年 7 月 1 日から青少年科学館運営協議会を廃止し、社会教育委員会議青少年科学館専門部会を設置。委員については、学識経験者及び市民委員、市立小・中学校長会の代表者等 9 人（定数 10 人以内）で構成されている。

定例会

年 月 日	会 場	主な内容
令和 6 年 6 月 28 日	自然学習棟学習室	令和 6 年度事業計画について等
令和 6 年 11 月 13 日	自然学習棟学習室	令和 6 年度事業実施中間報告について等
令和 6 年 12 月 5 日 ～20 日（5 回）	科学館内外	事業視察（プラネタリウム投影、サイエンス教室、学校支援事業等）
令和 7 年 3 月 24 日	自然学習棟学習室	令和 6 年度事業評価について等

(9) 川崎市文化芸術振興会議市民ミュージアム部会の活動

川崎市文化芸術振興会議市民ミュージアム部会は、川崎市文化芸術振興条例第 9 条、川崎市文化芸術振興会議規則第 6 条に基づき、市民ミュージアムの事業評価や円滑な運営を図るために設置されている。委員は学識経験者 4 人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
令和 6 年 10 月 28 日	川崎市役所本庁舎 復元棟 205 会議室	令和 6 年度事業報告及び評価について 令和 6 年度今後の事業予定について
令和 7 年 3 月 18 日	川崎市役所第 3 庁舎 18 階第 5 会議室	令和 6 年度事業報告及び評価について 令和 7 年度事業計画について 被災収蔵品の修復活動の状況について（報告）

(10) 川崎市文化芸術振興会議岡本太郎美術館部会の活動

川崎市文化芸術振興会議岡本太郎美術館部会は、川崎市文化芸術振興条例第9条、川崎市文化芸術振興会議規則第6条に基づき、美術館の事業評価や円滑な運営を図るために設置されている。委員は学識経験者5人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
令和6年10月31日	岡本太郎美術館 創作アトリエ	令和6年度事業経過・予定について
令和7年3月5日	岡本太郎美術館 創作アトリエ	令和6年度事業報告について 令和7年度事業予定について 令和6年度事業評価について

(11) 新たなミュージアムに関する基本計画懇談会の活動

新たなミュージアムに関する基本計画懇談会は、令和3年11月策定の「新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方」や、令和5年5月策定の「新たなミュージアムに関する基本構想」を踏まえ、新たなミュージアムのより具体的な事業内容や想定施設規模等を定めるために設置された。委員は、学識経験者6名と公募市民2名で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
令和6年7月5日	川崎市役所本庁舎復元 棟101会議室	・新たなミュージアムの事業活動について ・新たなミュージアムの施設計画について
令和6年10月4日	川崎市役所本庁舎復元 棟201会議室	・新たなミュージアムの事業活動について ・新たなミュージアムの施設計画について

(12) 大山街道ふるさと館運営懇談会

平成27年度までは、大山街道ふるさと館条例に基づく運営協議会が設置されていたが、条例改正に伴い、引き続き地域の関係団体等からふるさと館の運営管理等について意見を伺い、ふるさと館の管理運営の充実につなげていくために、運営懇談会を設置・開催している。

年 月 日	会 場	主な内容
令和6年9月10日	大山街道ふるさと館 2階イベントホール	令和5年度及び令和6年度上半期事業報告について 令和6年度下半期事業計画について
令和7年3月11日	大山街道ふるさと館 第1会議室	令和6年度下半期活動報告について 令和7年度事業計画について

(13) 有馬・野川生涯学習支援施設専門部会の活動

社会教育委員会議有馬・野川生涯学習支援施設専門部会は、社会教育委員会議規則に基づき、施設の運営について調査審議するため設置され、委員は8人で構成されている。

年 月 日	会 場	主な内容
令和6年7月29日	有馬・野川生涯学習支援施設2Fグループ室	令和5年度事業・収支決算報告 令和6年度事業計画・収支計画について
令和6年11月1日	有馬・野川生涯学習支援施設2Fグループ室	令和5年度所管課評価について 令和6年度上半期の利用状況及び事業報告について
令和7年3月6日	有馬・野川生涯学習支援施設2Fグループ室	令和6年度事業報告（案） 令和7年度事業計画（案）について

(14) スポーツ推進審議会の活動

スポーツ推進審議会は、スポーツ基本法第31条の規定により、スポーツ推進審議会条例及び同条例施行規則に基づき設置される附属機関で、スポーツの推進に関する重要な事項について調査審議する。

年 月 日	会 場	主な内容
令和6年5月27日	川崎市役所本庁舎	・会長・副会長の選出 ・第7期までの審議内容について ・令和6年度スポーツ事業計画について
令和6年11月27日	川崎市役所本庁舎	・令和5年度スポーツ関係事業 実施報告について ・令和6年度上半期スポーツ関係事業 実施報告について ・市民アンケートについて
令和7年3月24日	川崎市役所本庁舎	・スポーツ団体に対する令和6年度補助金の交付について ・市民アンケートの実施結果について ・川崎市スポーツ推進計画の改定スケジュールについて ・令和6年度スポーツ関係事業実施報告について

(15) 青少年教育施設専門部会活動

社会教育委員会議規則に基づき、青少年の家、八ヶ岳少年自然の家、黒川青少年野外活動センター及び子ども夢パークの円滑な運営を図るため、施設における各種事業の企画実施について、調査審議している。委員は15人以内をもって組織している。

開催月日	館 名	主な内容
令和6年11月26日	黒川青少年野外活動センター	・部会長および副部会長の互選について ・令和6年度事業進捗状況について ・川崎市黒川青少年野外活動センター施設見学
令和7年2月5日	川崎市青少年の家	・令和6年度事業進捗状況及び令和7年度事業計画案について ・川崎市青少年の家施設見学

2 審議会・協議会等委員名簿

(1) 社会教育委員 ◎議長 ○副議長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎笹井 宏益	玉川大学学術研究所高等教育開発センター特任教授	濃沼 健夫	川崎市全町内会連合会副会長
○井口 香穂	市民委員	佐保田ともこ	公益社団法人 川崎市幼稚園協会
五十嵐 聡	川崎市立宮前小学校校長 (小学校長会)	大津 博之	川崎市青少年育成連盟理事
吉村 尚記	川崎市立御幸中学校校長 (中学校長会)	高森 康広	多摩区地域教育会議議長
大川 一幸	川崎市立橘高等学校校長 (高等学校校長会)	八巻 義徳	市民委員
長谷川 一雄	川崎市P T A連絡協議会副会長	安西 卷子	こども食堂まきまきキッチン代表
石村 卓也	川崎地域連合	河村 麻莉子	N P O法人 子育て支えあいネットワーク満
下田 良一	川崎市総合文化団体連絡会理事	丹間 康仁	千葉大学教育学部准教授
齋藤 昭之	公益財団法人 川崎市スポーツ協会専務理事	長岡 智寿子	田園調布学園大学人間科学部准教授
河野 和子	川崎市地域女性連絡協議会	和田 悠	立教大学文学部教授

(2) 図書館専門部会委員 ◎会長 ○副会長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎今野 千保	国立大学法人山形大学客員教授 (市民委員)	板橋 洋一	川崎市総合文化団体連絡会副理事長 麻生区文化協会副会長
○金井 喜一郎	相模女子大学学芸学部 日本語日本文学科教授	渡部 康夫	いぬくら子ども文庫主宰 (市民委員)
治田 直美	川崎市立さくら小学校校長	千 錫烈	関東学院大学社会学部 現代社会学科教授
元木 亮二	川崎市立田島中学校校長	渡邊 由紀江	柿生小学校、麻生図書館読み聞かせボ ランティア
岩井沢 美穂	川崎市P T A連絡協議会副会長 高津区P T A協議会副会長	但野 文子	東住吉小学校図書ボランティア 中原図書館読み聞かせボランティア代 表

(3) 教育文化会館・市民館専門部会委員 ◎会長 ○副会長

	氏 名	役 職 名		氏 名	役 職 名
教育文化会館	◎山澤 和子	元日本女子大学客員准教授	高津市民館	松崎 キヨエ	高津区全町内会連合自治会理事
	○村社 一夫	教育文化会館サークル連絡会会長		志水 里恵	特定非営利活動法人アクト川崎理事
	青木 真理	川崎市地域女性連絡協議会理事		仙北谷 力	市民委員
	猫橋 則文	川崎市立富士見中学校校長		川口 尚志	高津区PTA協議会副会長
	権守 キヨ子	川崎区文化協会副会長			
	野口 恵子	川崎区地域教育会議事務局長	宮前市民館	◎川西 和子	調査モデレーター
	星 久美子	元こども会育成会長		○山本 太三雄	菅生分館利用者懇談会
	竹内 元浩	市民委員		中川 正彦	川崎市立富士見台小学校校長
幸市民館	◎夏井 美幸	市民委員		渡辺 美代子	宮前文化協会会計
	○滝口 太志	川崎市立御幸小学校校長		高久 實	宮前区全町内・自治会連合会理事
	石渡 裕美	幸区PTA協議会副会長		白武 初江	宮前第6地区民生委員 児童委員協議会会長
	松井 節子	幸区文化協会理事		宮下 大志	宮前区PTA協議会副会長
	梅原 七重	幸サークル連絡会会計		檜崎 光雄	市民委員
	大塚 謙一郎	幸区地域教育会議議長	多摩市民館	◎高梨 宏子	東海大学総合教育センター講師
	片岡 了	明治大学兼任講師		○山本 和恵	多摩区地域教育会議副議長
	小泉 愉孝	鹿島田幼稚園園長		羽深 東	川崎市立南生田小学校校長
中原市民館	○日吉 のぞみ	市民委員		伊藤 千津子	たま学習サークル連絡会会長
	五十嵐 礼子	川崎市立平間小学校校長		川鍋 賢昭	多摩区町会連合会副会長
	安藤 均	中原区文化協会副会長		安陪 修司	多摩区社会福祉協議会副会長
	山本 順子	中原市民館サークル連絡会会長		三品 勉	市民委員
	◎川崎 眞喜子	中原区地域教育会議議長		澤 典子	多摩区PTA協議会書記
	山田 美奈子	中原区子ども会連合会文化部副部長・会計監査	麻生市民館	◎井上 俊夫	麻生区地域教育会議議長
	木村 利恵	明治大学兼任講師		○浜田 富美恵	市民委員
	赤野 寿子	中原区PTA協議会書記		金子 三弘	川崎市立王禅寺中央中学校校長
高津市民館	◎角田 仁	高津区地域教育会議議長		岡倉 進	麻生区町会連合会常任理事
	○下尾 直子	洗足こども短期大学教授		前村 嘉昭	麻生区PTA協議会副会長
	渡部 伸一	川崎市立東高津小学校校長		平出 圭子	麻生市民館サークル連絡会副会長
	大野 巳津子	高津区文化協会副会長・理事		角田 季美枝	和光大学現代人間学部非常勤講師
				横川 博行	麻生区文化協会副会長
				田澤 梓	市民委員

(4) 平和教育映像教材等連絡調整会議有識者

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
牧山 美枝子	川崎市地域女性連絡協議会理事	二川 義明	宮前平小学校校長（小学校長会）
稲垣 寛子	川崎市教職員組合執行副委員長	高橋 泉	王禅寺中央中学校校長（中学校長会）
中村 ノーマン	多文化活動連絡協議会代表	高柳 早帆	幸区役所生涯学習支援課社会教育振興係主任
下田 良一	川崎市社会教育委員	水澤 雅之	教育政策室 人権・多文化共生教育担当指導主事

(5) 川崎市文化財審議会委員 ◎会長 ○副会長

氏 名	専門分野・所属・役職	氏 名	専門分野・所属・役職
◎相澤 正彦	美術工芸（絵画） 成城大学名誉教授	大野 敏	建築史 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院教授
○御堂島 正	考古 大正大学名誉教授・特遇教授	関沢 まゆみ	民俗 国立歴史民俗博物館教授
倉本 宣	天然記念物 明治大学農学部教授	星野 玲子	保存科学 鶴見大学文学部教授
中野 達哉	歴史 駒澤大学文学部教授	松本 洋幸	歴史 大正大学文学部准教授
八木橋 伸浩	民俗 玉川大学名誉教授	山本 勉	美術工芸（彫刻） 清泉女子大学名誉教授

(6) 川崎市橘樹官衙遺跡群調査整備委員会 ◎委員長 ○副委員長

氏 名	所属・役職	氏 名	所属・役職
◎佐藤 信	東京大学名誉教授	青木 敬	國學院大學文学部教授
○田尾 誠敏	東海大学非常勤講師	大橋 泰夫	島根大学法文学部教授
小澤 毅	三重大学人文学部特任教授	御堂島 正	大正大学名誉教授・特遇教授
鹿野 陽子	岐阜県立国際園芸アカデミー 客員教授	箱崎 和久	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 都城発掘調査部長（飛鳥・藤原地区）
松田 陽	東京大学大学院 人文社会系研究科准教授	山田 晋	東京農業大学農学部教授

(7) 日本民家園専門部会 ◎会長 ○副会長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎高橋 典子	（民俗学）シルク博物館館長	原田 佐由利	川崎市立平中学校校長
○大野 敏	（建築史）横浜国立大学教授	今 弘道	川崎市立中野島小学校校長 川崎市立小学校社会科研究会会長
菅野 和郎	（博物館学）玉川大学教授	柴田 武	炉端の会会長
野尻 孝明	（建造物保存修理） 文化財建造物保存技術協会常任理事	大泉 知子	市民委員
長谷川 奈央	NPO法人ままとんきっず会員	服部 公俊	市民委員

(8) 青少年科学館専門部会委員 ◎会長 ○副会長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎眞壁 総子	NPO法人ままとんきっず理事長	栗芝 正臣	専修大学ネットワーク情報学部 准教授（デザイン学）
○南條 邦子	市民委員	常喜 豊	昭和女子大学人間社会学部 名誉教授（動物生態学）
間渕 秀和	市民委員	高橋 泉	中学校教育研究会 理科部会 部会長（白鳥中学校校長）
佐藤 武宏	県立生命の星・地球博物館 学芸部長（貝類学・甲殻類学・機能 形態学）	菅原 隆宏	小学校理科教育研究会会長 （稗原小学校校長）
山岡 均	国立天文台天文情報センター 広報室長／准教授（天文学）		

(9) 川崎市文化芸術振興会議市民ミュージアム部会 ◎部会長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎藤嶋 俊會	美術評論家 かわさき市美術展懇談会委員	中村 若菜	はなうた図工室 代表 一般社団法人日本臨床化粧療法士協 会理事
稲庭 彩和子	独立行政法人国立美術館 国立 アートリサーチセンター主任研 究員	平井 宏典	和光大学経済経営学部教授

(10) 川崎市文化芸術振興会議岡本太郎美術館部会 ◎部会長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎橋本 善八	世田谷美術館館長	加藤 弘子	平塚市美術館特別館長
杉浦 幸子	武蔵野美術大学造形学部教授	長門 佐季	神奈川県立近代美術館館長
藤島 俊會	美術評論家		

(11) 新たなミュージアムに関する基本計画懇談会委員

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
稲庭 彩和子	独立行政法人国立美術館 国立アートリサーチセンター主 任研究員	田中 友章	明治大学理工学部建築学科教授 「エコシティたかつ」推進会議副委員 長
垣内 恵美子	政策研究大学院大学名誉教授	八木橋 伸浩	玉川大学名誉教授 川崎市文化財審議会委員
金子 忠一	元東京農業大学地域環境科学部 造園科学科教授	熊谷 薫	市民委員
佐藤 慎也	日本大学理工学部建築学科教授 八戸市美術館館長	藤野 葵	市民委員

(12) 大山街道ふるさと館運営懇談会委員及びアドバイザー

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
島崎 光順	高津区全町内会連合会理事	関 悦子	川崎市立日本民家園学芸員
栗田 榮治	高津区社会福祉協議会 第1地区社会福祉協議会会長	八木 菜乃	高津区役所まちづくり推進部総務課
高橋 啓子	大山街道アクションフォーラム 運営委員		
飯塚 正行	川崎市立高津小学校校長		
山本 喜美枝	高津区文化協会理事		

(13) 有馬・野川生涯学習支援施設専門部会委員 ◎部会長 ○副部会長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎小倉 敬子	公益財団法人 かわさき市民活動センター理事	森 敬起	西野川町内会会長
○生駒 みを	菅生中学校区地域教育会議 副議長	津田 知充	宮前区第一地区社会福祉協議会会長
本田 明子	川崎市立有馬小学校校長	鴨志田 由美	市民委員
加賀 勉	川崎市立有馬中学校校長	山本 啓子	市民委員

(14) スポーツ推進審議会委員 ◎会長 ○副会長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎齋藤 実	専修大学文学部教授	齋藤 昭之	公益財団法人川崎市スポーツ協会 専務理事
○菊地 正	川崎市総合型地域スポーツクラブ 育成連絡協議会会長	室谷 龍子	川崎市レクリエーション連盟役員
松澤 淳子	早稲田大学スポーツビジネス研究 所 招聘研究所研究員 早稲田大学スポーツ科学部非常勤 講師	北野 隆生	川崎市スポーツ推進委員連絡協議会 会長
大橋 博樹	公益社団法人川崎市医師会理事	渡部 修治	川崎市障害者スポーツ協会事務局長
増山 雅久	川崎商工会議所副会頭	中島 賢志	公募委員
山川 佳美	川崎市立小学校体育研究会 (川崎市立坂戸小学校校長)	坂本 竜一	公募委員
高村 寛	川崎中学校体育連盟 (川崎市立高津中学校校長)	田代 さとみ	公募委員

(15) 青少年教育施設専門部会委員 ◎部会長 ○副部会長

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名
◎番匠 一雅	田園調布学園大学子ども未来学部 子ども未来学科教授	大津 博之	一般社団法人川崎市子ども会連盟 連盟長
○境 紳隆	日本ボーイスカウト川崎地区協議 会 会長	松田 基久乃	ガールスカウト川崎市連絡会会長
原田 尚幸	和光大学現代人間学部人間科学科 教授	川腰 賢司	一般社団法人川崎市子ども会連盟 副連盟長
五十嵐 聡	川崎市立宮前小学校校長	太田 修嗣	市民委員
元木 亮二	川崎市立田島中学校校長	藤江 薫	市民委員

II 令和6年度事業の評価と課題

1 生涯学習推進課

(1) 生涯学習の基盤整備

ア 生涯学習推進会議

各区において生涯学習支援課の主管により生涯学習推進会議が開催され、市民の学習や活動に関わる様々な部署の情報交換等が進んだ。区ごとに、生涯学習に関する研修会の実施、施設間の連携推進、区の人材育成計画の策定など、特色ある活動が進められている。

イ 市内大学等高等教育機関との連携

市民への生涯学習支援の方策として、行政機関と市内大学等高等教育機関、また市内大学等高等教育機関相互の連携を推進するために「川崎市生涯学習大学等高等教育機関連絡会議」を開催し、7大学・3専門学校と26の市民向け事業を実施した。

連絡会議構成 川崎市内等13大学、専門学校代表3校、市民文化局、教育文化会館・市民館代表、川崎市生涯学習財団

連絡会議開催日 令和6年8月1日

ウ 施設整備・計画・調査・研究等

社会状況の変化や多様な市民ニーズに対応するため、令和3年3月に策定した「今後の市民館・図書館のあり方」の実現に向け、令和4年度に「市民館・図書館の管理・運営の考え方」を策定し、市民館・図書館への指定管理者制度の導入準備を進め、令和6年度は中原市民館、高津市民館、高津市民館橋分館及び高津図書館橋分館の指定管理者の選定を行った。

川崎市立労働会館及び川崎市教育文化会館の再編整備については、工事入札不調のため、開館時期が遅れることとなったが、再度の入札手続きを行い、工事請負契約を締結した。また、供用開始に向け、令和4年度に策定した「(仮称)川崎市民館・労働会館 管理運営計画」に基づく運営内容の検討や川崎市民館・労働会館条例の制定を行った。令和6年4月に工事着手したが、改修工事の過程において、敷地内に地中埋設物が確認され、その除却等に伴い工事期間の延長が必要となったため、供用開始時期が令和8年2月から令和8年9月に延長となった。また、条例や規則を制定するとともに、指定管理者の募集に向け、PPPプラットフォームを活用した事業者との対話等により、施設の運営方法に合わせた最適な管理手法を検討し、仕様書の作成を進めた。

宮前市民館・図書館の鷺沼駅周辺への移転・整備に向けた取組については、再開発事業のスケジュール変更を踏まえ、駅前街区の供用開始時期を令和14年度に、北街区の供用開始時期を令和18年度に変更した。また、施設全体の設計等と調整を図りながら基本設計を実施した。

また、社会教育委員会では、「文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について」及び「市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況」に関して意見交換を行った。また、「令和6年度生涯学習推進活動方針(案)」について、社会教育委員会でも意見交換を行った。

エ 学校図書館の有効活用

学校図書館の有効活用については、平成17年度から生涯学習推進課が所管課となり、市内学校図書館の開放及び図書の閲覧提供のサービスから、図書の貸出を含むサービスへ移行を図りながら実施をしてきた。

令和6年度は、図書の閲覧及び貸出のサービスを10校で実施した。

(2) 生涯学習情報の収集・提供、学習相談への対応

平成5年から運用を開始した生涯学習情報システムを、平成11年度に「ふれあいネット(公共施設利用予約システム)」と統合し、現在は生涯学習財団のホームページ「かわさきの生涯学習情報」で情報検索することが可能となっている。

データの入力業務を生涯学習財団へ業務委託し、生涯学習財団の所有する豊富な人材情報や学習相談のノウハウを最大限に活用しながら、生涯学習情報の収集・提供事業を行っている。

令和6年度生涯学習情報収集・提供事業業務報告

項 目	合 計
指導者・人材登録件数	342 件
団体・グループ登録件数	340 件
相談件数	145 件
ホームページ情報更新回数	1,540 回
ホームページセッション件数	513,130 件
講座イベント入力件数	2,347 件

令和6年度 各登録件数等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
指導者・人材登録累計	324	325	327	328	328	328
団体・グループ登録数累計	315	320	322	324	325	326
相談件数	14	20	13	5	13	8
ホームページ情報更新回数	145	124	116	184	111	112
ホームページセッション件数	38,632	49,090	46,336	49,539	47,903	40,663
講座イベント入力件数累計	183	247	166	160	202	199
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指導者・人材登録累計	331	334	336	337	340	342
団体・グループ登録数累計	327	330	330	331	339	340
相談件数	16	12	6	10	7	10
ホームページ情報更新回数	150	121	127	113	107	120
ホームページセッション件数	45,329	39,191	38,864	40,006	38,713	38,864
講座イベント入力件数累計	221	169	118	156	197	259

(3) 市民学習・市民活動等支援事業の充実

教育文化会館・市民館・分館を中心に、市民の自主的な学習・活動の充実を図るため、3つの「基本方針」と6つの「事業の柱」に基づき、社会教育事業を推進した。

今後、市民自主学級・市民自主企画事業等、市民参画・協働を図る事業をさらに充実させていくために、事業実施方法の見直しや職員の研修、学習情報提供、相談業務の充実が課題となっている。

(4) 人権教育推進事業の充実

共生のまちづくりに向けて市民館で実施している識字学習活動や障害者社会参加活動等の事業の充実のために、関係機関と連携した協議の場や、事業に携わるボランティアの交流や研修の場を開設した。

ア 地域日本語教育推進連絡調整会議 2回

外国人市民の生活実態や地域における識字・日本語学習を把握し、学習支援のあり方や関係機関等との連携のあり方などを協議することを目的として実施した。

イ 地域日本語連絡会 8回（月1回程度 定例会）

市内の識字・日本語学習活動に携わるボランティアや職員の情報・意見交換の場として実施した。ボランティアが中心となって運営を進める形が定着している。なお、すべてオンライン併用で開催した。

ウ 地域日本語ネットワークのつどい

「生活 Can do を取り入れた学習方法について」をテーマに、文部科学省地域日本語教育アドバイザー吉田 聖子氏による講演と、グループディスカッションをオンライン併用で開催した。

エ 識字ボランティア研修

各館の活動状況に応じて、入門研修及びブラッシュアップ研修を行った。

オ 障がい者ボランティア研修

障がい者の社会参加を進める観点から、「障がい者社会参加活動」に参加するボランティアの人権意識の向上、活動のあり方を考える機会として、単館または複数館合同による「障がい者ボランティア研修」を実施した。

カ 男女平等推進

男女平等の推進に向けては、地域女性団体の自主的な活動を支援するとともに、川崎市男女平等推進行動計画などの動きとあわせて、関係局・機関・団体との連携強化を進めている。平成23年度から、男女共同参画センター（すくらむ21）との連携を進めている。

（5）家庭教育推進事業

子育てに関する身近な地域での学びの場の提供と子育て情報の収集・提供により家庭の教育力向上を図ることを目的に、市立小中学校のPTAや区のPTA協議会等で家庭教育学級を実施する際に講師派遣等の支援を行うとともに、各区において子育て広場の開設などを行った。

今後は、区役所等関係機関や地域の子育て支援グループはもちろん、大学や企業等とも幅広く連携しながら、より参加しやすい家庭教育支援の場づくりを進め、地域全体での支援事業を展開していくことが求められている。

（6）社会教育関係団体活動促進

女性団体（川崎市地域女性連絡協議会）

女性の地位向上や社会参加促進等をめざして行われる様々な事業実施、研究活動等に対して助成・支援を行った。今後の課題としては、基盤となる役員体制の強化、会員数の拡大などのほか、様々な事業展開の中で組織としての有効性をいかに実践に活かしていくかが問われている。

（7）社会教育職員研修

研 修 名	対 象	回数	内 容
初任者研修	社会教育職員（新任・未経験）	5回	社会教育初任者として必要な基本的知識や実践的能力を養う 89人
指導・経営研修	社会教育職員（主任～課長・施設長）	1回	職場をまとめ、指導・補佐する職員や施設を経営する職員として必要な能力を養う 16人
生涯学習研修	社会教育職員・学校教職員・市民	2回	生涯学習・学社融合に関する基本的な知識や実践的能力を養う 41人
人権研修	社会教育職員・学校教職員・市民	1回	人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う（初任者研修と同時開催 20人）
課題研修	社会教育職員・学校教職員・市民	1回	社会教育における様々な課題について問題意識・専門性を高める 25人
障害者ボランティア研修	社会教育職員・学校教職員・市民	1回	障害者社会参加活動に必要な知識や実践的能力を養う 17人
自主グループ研修（2グループ）	社会教育職員（原則として社会教育職務経験2年以上）	21回	社会教育職員がその専門的能力の向上を図るための自主的研修を支援する 110人
市民館基礎Ⅰ研修	教育文化会館・市民館職員（新任・未経験）	6回	市民館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 34人
市民館基礎Ⅱ研修	教育文化会館・市民館職員（事業担当2年目）	6回	市民館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 29人
図書館職員研修	図書館職員・学校図書館関係職員	7回	図書館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う 84人
博物館職員研修	博物館職員・学校教職員・市民	1回	博物館の役割や今日的課題を学び、業務に必要な実践的能力を養う 23人
事業計画立案研修	社会教育職員（事業担当2年目以上）	1回	現代的課題を意識した事業計画の立て方や構築を学び実践的能力を高める 14人
研修報告会	社会教育職員・社会教育関係委員他	1回	自主グループ研修の成果を発表し、共有する 27人

昨今、社会教育施設職員の業務が多岐にわたり、複雑化する中で、これからの業務で相互に連携が取りやすくなるよう、様々な施設の職員間における情報交換と交流の時間を多く取り入れた。

また、経験を積んだ職員を対象とした相互学習型の研修である自主グループ研修については研修推進委員会の協力を得て、業務に直接結びつく内容で2つのグループが立ち上がった。Aグループは「電子図書館を知ってもらい、電子図書館の魅力を伝える」をテーマに実施し、Bグループは昨年度に引き続き「連携事業について」

をテーマに実施することができた。

「人権研修」は、「LGBTQ～多様な性について～」をテーマに実施した。「課題研修」は「多文化共生社会への取り組みと課題」と「社会教育施設と地域コミュニティ活性化」の2つのテーマを取り上げ、社会教育の問題意識と専門性を高める機会を提供した。「障害者ボランティア研修」は、知的障害者へのコミュニケーション方法とレクリエーションの実践に関する学習機会を提供した。「指導・経営研修」は、「社会教育施設のマネジメントとリーダーシップについて」というテーマで大学教授による研修を実施した。「事業計画立案研修」は、「ウェルビーイングの実現に向けた事業計画立案を学ぼう」をテーマに実施した。各研修の詳細については「令和6(2024)年度 社会教育職員研修報告書」に掲載する。

また、職員の専門性を高めるために、社会教育主事講習等の国や県等が開催する研修会に職員を派遣した。

ア 資格取得研修への派遣

- ・筑波大学 新任図書館長研修（1人）
- ・国立教育政策研究所
図書館司書専門講座（1人）
図書館司書・司書補講習（1人）
社会教育主事講習B（1人）
- ・放送大学 社会教育主事講習（1人）

イ 神奈川県教育委員会が実施する研修への派遣他

- ・生涯学習指導者研修
「公民館担当者コース」（7人）

「社会教育担当者コース」（5人）

「学校と地域との協働推進コース」（6人）

ウ 事業担当者会議の開催

識字学習活動、障害者社会参加学習活動、平和・人権・男女平等推進学習、家庭・地域教育学級、家庭教育推進事業・PTA活動研修、市民自主事業等、市民エンパワーメント研修・学習情報提供・学習相談事業、地域コミュニティ交流学习事業・現代的課題学習事業、世代別学習活動、市民講師活用事業、活動報告書

（8）生涯学習施設の環境整備

令和3年3月に策定した「今後の市民館・図書館のあり方」に基づき、老朽化した社会教育施設の環境整備を行った。本市の社会教育施設は、建築後30年以上経過している施設が約半数となるなど、老朽化等が課題となっていることから、市民の生涯学習活動を支えるとともに、多様なニーズに対応するため、社会教育施設の一層の利用環境の向上を図る必要がある。

2 地域教育推進課

（1）学校施設の有効活用

令和6年2月に策定した「学校施設の更なる有効活用に向けた実施方針」に基づき、令和7年度からの予約システム及びスマートロックシステムの導入、使用料の見直し、各学校に設置された学校施設開放運営委員会の運営委託の廃止、各市民館等が担っていた校庭夜間開放の受付・調整等業務の廃止、特別開放施設としていた土橋小学校多目的ホール、犬蔵中学校格技室、生田中学校特別創作活動センター（平成18年度までは川崎市青少年創作センター）、はるひ野黒川地域交流センターの整理・統合といった取組を行った。

今後については、実施方針に基づき、①もっと使ってもらい、②使いやすくする、③みんなで使うの3つを基本コンセプトとして、特別教室等の開放を順次拡大していくとともに、運営体制の移行に向けた段階的な支援といった取組を進めていく。

（2）地域教育活動及び地域学校協働活動の推進

地域教育会議は、子どもがいきいき育つまち、おとなも楽しく学べるまちをめざし、子どもの豊かな成長の支援や生涯学習の推進を担う組織として取組を進めており、地域の実情と特性に応じた取組を行った。

また、令和2年度から、国の示す「地域学校協働活動」を推進する組織として位置づけ、地域教育コーディネーター（地域学校協働活動推進員）の設置等に向けた、地域と学校の調整や地域教育コーディネーター養成講座の開催等に取り組んだ。あわせて、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）と地域学校協働活動の一体的推進を図るため、ネットワーク推進会議を開催し、地域と学校の連携協働体制を構築するため、考え方の整理や各団体の情報共有などを進めた。

(3) 子どもの参加・意見表明に向けた取組の推進

「川崎市子どもの権利に関する条例」に基づき、子どもの参加・意見表明の場としての第23期川崎市子ども会議を開催した。44人の子ども委員が20回の定例会議に参加し、諸活動を展開した。また、より幅広い子どもの声をしっかりと受け止められるよう、子ども・若者の“声”募集箱との連携や、1回でも参加でき、様々な子どもたちの声を聞いていく仕組みである「カワサキ☆U18」を開催した。U18では地域団体や企業等の参加も得ながら、子どもと大人がパートナーとしてともに意見交換しながら相互理解を深め、取りまとめた子どもの意見を市長に提案するなど、子どもの参加・意見表明に向けた取組を行った。

(4) 地域の寺子屋事業の推進

地域の寺子屋事業は、①子どもたちに、豊かな学びや体験の機会を提供することにより、学ぶ意欲の向上や豊かな人間性の形成を図る。②地域ぐるみで子どもたちの学習や体験をサポートする仕組みづくりにより、地域の教育力向上を図る。③シニア世代をはじめとする地域人材の知識と経験を活かして、多世代で学ぶ生涯学習の拠点をつくる。ことを目的に実施している。

令和6年度については、市内全小・中学校での実施に向け95か所から99か所へ拡充するとともに、平日週1回放課後の学習支援、土曜日毎月1回の体験活動・世代間交流を基本として各校で事業を実施した。

小・中学校全校での実施に向けては、寺子屋先生やコーディネーターなど、寺子屋の活動を担う人材の確保が必要である。

(5) 社会教育関係団体活動促進

川崎市PTA連絡協議会

子どもたちを取り巻く様々な課題解決や教育環境の改善に向けて、主体的なPTA活動を推進するとともに会員誰もが積極的に参加できるような雰囲気の醸成に向け、その組織・運営のあり方や実施事業について適宜助言を行った。今後は、共働き家庭の増加などのPTA活動の厳しい周辺状況も勘案しながら、さらに支援を強化していく必要がある。

3 文化財課

(1) 「川崎市文化財保存活用地域計画」に基づく取組の推進

市民の歴史や文化財に対する興味関心を高め、行政だけでなく市民・市民団体や企業の活動とも連携しながら、地域全体でより充実した文化財の保存・活用を図るため作成した川崎市文化財保存活用地域計画に基づき、文化財の保存活用を進めた。

令和6年度は、「北條鉄工事務所」ほか4件の建造物を国登録有形文化財（建造物）に登録した。

平成29年度から運用している「川崎市地域文化財顕彰制度」により、第7回地域文化財として24件を決定し、顕彰した。

また、令和元年東日本台風による浸水被害により被災した市民ミュージアム保管の考古資料については、作成した台帳の詳細化と資料の修復を進めている。

(2) 文化財の調査

市域の文化財に関する調査を実施している。令和6年度は、川崎市域古文書所在調査団に委託し、多摩区1ヶ所、麻生区2ヶ所で古文書所在確認調査を行った。

昭和40～50年代に調査を実施して以後、網羅的な把握を実施していなかった市内の石造物のうち庚申塔340件について、令和6年度までの2年間の計画で文化財ボランティアと協働し、現状把握調査を実施した。

建築行為及び開発行為等に伴う埋蔵文化財の照会・協議については、事前照会・相談業務2471件、届出328件であった。その内、試掘・確認調査を実施したもの84件、さらに本調査となったものが7件であった。本調査では、集合住宅建築工事に伴う小杉御殿町第10地点、宅地造成工事に伴う長沢四丁目遺跡第4地点、急傾斜地保護

工事に伴う生田根岸古墳第2次調査、園路等整備工事に伴う加瀬台遺跡第13地点、早野聖地公園墓地再整備に伴

う早野上ノ原遺跡第8次調査、宅地造成工事に伴う野川東耕地遺跡第10地点の発掘調査、橘樹官衙遺跡群の内容確認調査1件を行った。

(3) 指定文化財の保存修理・史跡整備等

指定文化財を良好な状態で保存し、後世に伝えるため、令和元年東日本台風により被災した考古資料のうち、細山坂東谷古墓出土火葬骨蔵器1点、下原遺跡縄文時代後晩期出土品15点の保存修理を行った。

国史跡橘樹官衙遺跡群については、令和5年度に「国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画」短期計画第1期に基づく史跡整備工事が完了したことから、令和6年5月18日に全国初の飛鳥時代の倉庫を復元した橘樹歴史公園をオープンした。さらに市制100周年事業として、各種活用事業を実施した。

(4) 文化財の普及啓発

教育委員会では、平成2年度から所有者の協力を得て、指定文化財等の特別公開を実施している。令和6年度については、コロナ禍の中断・縮小開催を経て、従来の3日間連続開催とし、令和6年11月8日から11月10日にかけて宮前区の影向寺の「木造聖徳太子立像」をはじめとする市指定文化財ほか国や県の重要文化財などを公開した。また、公開に先立ち、10月26日に関連講座「日本仏像史と影向寺の仏像」（講師：山本勉 文化財審議会委員）を開催した。

史跡橘樹官衙遺跡群（平成27年3月10日指定）については、橘樹歴史公園オープン記念式典、国指定10周年記念シンポジウムを実施した。また、千年伊勢山台遺跡〔橘樹郡家跡〕第40次確認調査現地見学会や史跡めぐりを2回、橘樹学連続講座「古代橘樹を知り、活用する！！」を4回開催、小中学校への橘樹歴史公園現地見学を8回、講師派遣を12回実施した。さらにリーフレット・復元倉庫バックパネル・たちばな遺跡マップの製作、橘樹歴史公園オープン記念式典等の記録映像作成及びYoutube配信を実施し、史跡の認知度向上に努めた。そのほか埋蔵文化財活用事業では、小中学校への出前授業6回、講師派遣12回を実施した。

(5) 文化財ボランティア養成講座の開講

「川崎市文化財保存活用地域計画」に掲げた文化財の保存・活用に関する基本方針のうち「④文化財の保存・活用の担い手の育成」に基づき、新たな文化財ボランティアを養成するため2ヵ年の講座（全18回）のうち1年次を実施し、24名の受講者があった。

(6) 地名資料室の活動

地名に関する図書・地図等を収集保存、公開する施設として、平成8年に高津区のとくのかわさき4階に設置された。地名に関する蔵書数は6万点以上、全国郡誌も300点を超える。地名散歩や地名塾といった公開講座に加え、小中学生を主な対象に「夏休み宿題相談」（実施期間：22日間 件数：15件）を実施した。

4 図書館・図書館分館

(1) 図書館利用

はじめに、個人利用統計については、令和6年度の個人貸出冊数は573万冊となり、前年度から7万冊の増加となった。貸出人数についても9万7千人増の258万人となった。登録人数は一定期間利用のない登録データを毎年1回整理しているため、8千人減の35万3千人となったが、その内、6年度に貸出等を行った利用者人数は14万8千人と前年度とほぼ同程度の人数を維持している。

次に予約受付件数についても185万件と7万件の増加となっており、これにより予約・返却回送は253万件と全蔵書数の約1.3倍の資料が各館を巡っており、引き続き図書館資料が有効かつ効率的に利用されている状況を示している。

また、団体貸出についても前年度より6団体増えて251団体に、貸出冊数も1,550冊増加し30,950冊の貸出となり、各館における団体利用が増加している。

また、令和6年10月から本格実施となった「かわさき電子図書館」については、約8,500点のコンテンツに対し4万9千件の貸出があり、小学校を中心に読み放題資料の利用も多く見受けられた。今後もさらなる読書普及のため、紙資料と電子書籍それぞれの特徴を活かした資料選定を引き続き行い、利用促進等の方策を検討していく必要がある。

これらの状況から、市民の図書館利用において、電子書籍の利用拡大など非来館型利用の拡大も進んでいる状況の中で、引き続き高い読書意欲に応えられるよう、市民が求める図書館像を的確に捉え対応していくことが重要である。「今後の市民館・図書館のあり方」でも示されているように、新たな市民ニーズに対応できる利用ルールの柔軟な見直しなど、来館、非来館に関わらず、市民が求める図書館サービスのあり方について、さらなる検討が求められる。

(2) 市民への情報・資料等の提供

市立図書館ホームページの利用状況としては、システム更新に伴う利用休止期間のあった前年度より、トップページのアクセス件数については、438万件増の1,136万件となった。検索画面へのアクセス件数も前年度比52万件増の197万件となっており、図書館ホームページを通じた図書館の利用はさらに進んでいる。

新システムと合わせたホームページの改修により、各館の在館者数が確認できるようになり、各館の混雑具合や閲覧席の利用の際の目安としても活用をしている。個人利用の状況確認だけでなく、おはなし会などのイベント開催情報など、それぞれの図書館利用に応じたさらなるホームページの活用が見込まれる。

さらに、「かわさき市立図書館アプリ」により、貸出等の手続きがスマートフォン等でもできるようになり、予約確保状況等についてプッシュ通知でお知らせを受けることや、貸出資料の記録が可能になる等、図書館利用の利便性がさらに向上しており、これまで3万7千人以上がアプリをダウンロードしている。

また、3年度から実施している「有料宅配サービス」は、市民がホームページ等で予約した資料を送料着払いにより自宅で受取ることができる便利さから、在宅勤務や子育て世代の利用も多く、6年度は104人（累計756人）の登録、宅配貸出841冊の利用があった。今後も市民の様々な生活様式に対応した利用が見込まれる。

市民と情報・資料をつなげるため、各館で実施している特集コーナーなどの展示についても、市民生活における調べものや調査研究等の用途・ニーズに対応できる図書館の特性を活かした企画がより重要となっている。個人の読書だけでなく、市民や地域の課題解決に役立つという役割が求められ、それらに対応できる図書館職員の資質向上が日々必要となっている。

(3) ICT化・デジタル化によるサービスの向上と図書館運営の効率化

川崎市立図書館では、平成25年の中原図書館移転整備に合わせ、自動貸出機、無断持ち出し防止装置(BDS)、自動書庫、自動予約棚等を整備し、地区図書館全館にも自動貸出機、BDSを導入してICTを活用した図書館サービスの向上を推進してきた。

特に非接触による貸出の需要は継続して高く、自動予約棚のある中原図書館においては貸出の85%以上が自動

貸出機で行われている。その他の多くの館でも 30%を超えているなど、自動貸出機の利用は一定認知されており、今後も自動貸出機の利用普及に努めていく。

また、令和 4 年度には全館に「かわさき Wi-Fi」を整備し、利用者が持参したパソコンやスマートフォン等からインターネットに接続して検索や情報収集などの利用ができるようにしたほか、5 年度の新図書館システムの稼働後は、交通系 IC カードや「かわさき市立図書館アプリ」により貸出カード以外でも資料の貸出手続きを可能とするとともに、さらに携帯型翻訳機を導入するなど、図書館利用の利便性、効率性を向上させ、多様化する図書館サービスの充実を図っている。

自動車文庫については新システム稼働により、各ポイントで利用登録、資料の貸出・返却、検索・予約等が可能となっており、従来帰館後に行っていた処理を現地でリアルタイムに行える等自動車文庫利用の利便性が向上したが、6 年度より、夏季の熱中症対策として、熱中症警戒アラートが発表された場合等には自動車文庫の運行を中止することとしている。

引き続き図書館資料のデジタルアーカイブ化を推進しており、郷土・行政資料を中心に一部の資料をホームページに掲載し広く利用に供している。また市制 100 周年記念事業として市民館との連携により実施した「手作り絵本の作品展」において、来場者の投票にて選ばれた代表作品について、デジタル化による「かわさき電子図書館」への掲載を行った。

（４）「読書のまち・かわさき」の積極的な展開

令和 6 年度も、「読書のまち・かわさき」への取組みとして、市立小中学校、大学、川崎フロンターレ、区役所、県立川崎図書館等との連携業務、図書のリユース、各種市民団体・機関等との連携等を広範かつ積極的に展開しながら、新たに策定された「第 4 次読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画」に基づく取組みを推進した。さらに、市立小中学校との連携については、小中学校全校及び特別支援学校図書館が図書館システムにより運用されているほか、授業支援（関係資料の収集・提供）、調べもの学習、図書館見学、職業体験等の受入にも取り組んできた。また学校から要望の多いテーマに沿った資料をあらかじめ選書し、テーマごとにセットにした「授業支援図書セット」の学校への団体貸出にも対応してきた。さらに、市立小中学校 2 校をモデル校として、児童生徒のパソコンによる「かわさき電子図書館」（電子書籍）活用の取組を進めた。

各区の学社連携会議については一部の区においてオンライン会議を行うなど、学校関係者がより参加しやすい形式を工夫した。総括学校司書やボランティア研修への協力、区内学校図書館との連携強化など、学校との連携について協議を進めることができた。これからも一層、学校と図書館の協働を進めていく。

次に、「川崎フロンターレと本を読もう！」事業については、川崎フロンターレや関係部署等と連携して事業を実施した。読書啓発リーフレット『キックオフ！“読書のまち かわさき” vol.16』と特製しおりの発行・配布のほか、11 月には「フロンターレ選手と本を楽しもう！」イベントを武蔵小杉の商業施設グランツリーにおいて選手も参加して実施した。選手が直接参加者に読み聞かせを行い、質問やクイズなど、川崎フロンターレと図書館による読書普及の連携事業を積極的に展開することができた。また、リユース本の配布や貸出カードの出張登録会等を実施し、図書館利用の促進に努めた。

大学連携については、これまでに協定を締結した専修大学図書館、明治大学図書館、和光大学附属梅根記念図書・情報館、日本映画大学と資料提供や相互利用等の連携事業を推進した。

他都市との利用協定については、現在、稲城市、狛江市、町田市、横浜市の 4 市と締結しており、今後も、川崎市立図書館における他都市利用者の利用状況などにも注視しつつ、利用協定自治体との円滑な連携を推進していく。

（５）施設整備等

各図書館の長寿命化対策は計画的に進めているが、令和 6 年度には、川崎図書館でトイレ改修工事及び空調設備等の工事、高津図書館橘分館でトイレ改修及び換気設備工事を行う等、各館において必要な整備を進めた。

（６）その他

- ・図書館資料の収集については、平成 27 年度から継続している集中選定を中原図書館で開催し毎週、全館の担当者により、資料の購入や市全体での複本冊数の調整を行い、限られた予算の中でタイトル数の確保も考慮しながら効率的、効果的な資料収集に努めている。
- ・地域資料等の巡回展示としては、令和 6 年度は市内小中学校の副読本や記念誌等の展示を各館で開催した。
- ・令和 6 年 10 月 20 日に、小説家の京極 夏彦氏を講師にお招きして、川崎市市制 100 周年記念事業「読書普及講演会」を開催した。
- ・令和 7 年 1 月 18 日に、書評家の東 えりか氏を講師にお招きして、川崎市市制 100 周年記念事業「読書普及講演会Ⅱ」を開催した。
- ・令和 6 年 12 月 6 日に、サイエンスライター高柳 芳恵氏を講師にお招きして、ボランティアスキルアップ講座「絵本から広がる子どもの好奇心」を開催した。
- ・令和 7 年 4 月から指定管理者制度が導入される高津図書館橘分館の受託者が決定した。
- ・令和 8 年 4 月から麻生図書館及び麻生図書館柿生分館に指定管理者制度を導入することが決定された。

5 教育文化会館・市民館・分館

本市における社会教育振興事業は、生涯学習推進課と社会教育施設の役割分担を明確にしながら、教育文化会館・市民館・分館等の社会教育施設を中心に展開している。

教育文化会館・市民館・分館では平成 15 年度から新たな事業体系の構築に取り組み、社会や地域の課題の解決に向けた「学びの場づくり」に市民が直接参加していく仕組みを強化することにより、市民と市民、市民と職員との協働によって各種事業を展開し、新たな公共性の創出に寄与することをめざしてきた。このことに伴い開始した市民自主学級、市民自主企画事業は、今日では市民と行政が協働で行う市民館事業として定着し、幅広い展開を見せている。

また、平成 19 年度には「教育文化会館・市民館・分館 社会教育振興事業検証・検討委員会」を設置し、これまでの課題を整理すると共に、時代の要請に柔軟に対応できる事業体系のあり方について検討を進め、平成 20 年度から、3つの基本方針と6つの事業の柱に基いて、事業展開しており、令和3年3月に策定した「今後の市民館図書館のあり方」に基づく事業推進に向けて更なる事業体系の見直しを行いながら取組を推進しているところである。

教育文化会館・市民館・分館は、市民の自発的な学びを通じた成長を支える社会教育施設として、新たな学びや活動への動機づけを図りながら、地域に暮らすさまざまな人々の交流等を促進するとともに、より主体的な学びや活動につながる取組を推進し、持続可能な社会の実現に向け、「人づくり」や「地域づくり」が図られるよう、強みや資源を活かしながら、「学びと活動を通じたつながりづくり」の役割を果たしていくことが求められている。

(1) 令和 6 年度の事業実施状況

事業名		実施館	事業数
業 生 社 会 推 進 参 加 学 習 事	識字学習活動	教文・6 市民館	13 事業
	識字ボランティア研修	教文・6 市民館	12 事業
	社会人学級	生涯学習プラザ	1 事業
	障害者社会参加学習活動	教文・6 市民館	7 事業
	障害者ボランティア研修	全市	1 事業
業 市 民 自 治 基 礎 学 習 事	平和・人権・男女平等推進学習	教文・6 市民館	15 事業
	青少年教室事業	教文・5 市民館・1 分館	8 事業
	成人教室事業	1 市民館	1 事業
	シニアの社会参加支援事業	全館	15 事業
	高齢者セミナー	教文・6 市民館、2 分館	10 事業
	家庭・地域教育学級	全館	24 事業
	市民館保育活動	教文・6 市民館、5 分館	28 事業

	保育ボランティア研修	3 市民館	3 事業
	家庭教育推進事業 (PTA家庭教育学級、子育て支援啓発事業、家庭教育支援講座)	教文・6 市民館・5 分館	
市民学習・市民活動活性化 学習事業	市民自主学級	4 市民館・3 分館	8 事業
	市民自主企画事業	教文・5 市民館・4 分館	19 事業
	市民エンパワーメント研修	全館	16 事業
	市民講師活用事業	教文、6 市民館	10 事業
	リカレント教育推進事業	教文	1 事業
	PTA活動研修	教文・6 市民館	7 事業
	生涯学習交流集会	教文・6 市民館・5 分館	14 事業
	表現・舞台活動支援事業	—	—
	学習情報提供・学習相談事業	全館	
市民・行政協働・ ネットワーク学習 事業	地域教育会議	教文・6 市民館	
	課題別連携事業	教文・5 市民館・4 分館	
	学社融合推進事業	1 市民館	
	地域学習・文化団体連携推進事業	教文・6 市民館・3 分館	
	地域課題対応事業	教文・4 市民館、3 分館	
現代的課題対 応学習事業	地域コミュニティ交流・学習事業	教文、1 市民館・5 分館	11 事業
	現代的課題対応事業	教文・6 市民館・2 分館	11 事業
教育文化会館・市民 館 学習環境整備事業	社会教育委員会専門部会	教文・6 市民館	
	刊行・広報活動	全館	
	視聴覚ライブラリー事業	教文・6 市民館	

(2) 評価と課題

ア 「社会参加」の機会の拡充と共生社会の創造

教育文化会館・市民館・分館では識字学習活動や障がい者社会参加学習活動などを通じて社会参加の機会を得にくい外国人市民や障がい者等の参加や学習の機会を提供してきた。事業の実施に当たってはボランティア研修などを開設しながら、地域のボランティアとの協働を推進し、あらゆる市民が地域で共に生きる社会の創造を目指してきたところである。

一方で、地域におけるシニア世代（団塊の世代等）の活用という課題が、社会的・行政的に大きくなっている中で、教育文化会館・市民館・分館では、シニア世代の地域参加を支援する事業を行ってきた。

市民自治の推進を目指して、今後も、年齢や性別、国籍などに関わらず、様々な市民が市民生活を営む上で必要な力を養う機会を提供し、社会参加を促進していく必要がある。

イ 「市民参画」「市民協働」の機会の拡充

市民自主学級や市民自主企画事業などを中心に社会や地域の課題解決をめざした学びの場づくりに、市民が直接参画していく仕組みを強化し、市民主体の社会教育・生涯学習の振興を図ってきた。また、市民館主催の事業においても、企画委員やボランティアといった形での市民の参画を進めてきた。さらに、一つ一つの学級講座についても、参加者同士の話し合いの場面や、参加者に講座運営に協力いただく場面などを積極的に仕掛け、参加者がより主体的に参加・参画できるよう運営していくことについて、職員研修等を行ってきた。

今後も、市民が担い手となり市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立や自主的な市民学習グループの力量形成を図るとともに、関係機関と連携して学んだ成果を地域で活かしていく仕組みづくりを進めていく必要がある。

ウ 市民の学習を支援する学習情報提供・学習相談事業の充実

地域から公共性のある「学びの市民提案」が常に生まれてくるためには、市民の気付きや思いを学習活動につなげていくための支援が求められている。また、行政区の生涯学習をコーディネートし、市民のネットワークをつくりあげていくためには、生涯学習に関する情報を収集し、提供する環境の整備が必要である。

このような考えのもと、教育文化会館・市民館における学習情報提供・学習相談事業の充実に向けて、「情

報・相談コーナー」等の整備や、相談員（ナビゲーター）の養成などの取り組みを進めてきた。

今後も、全市的な生涯学習情報提供のあり方と、生涯学習財団等他の施設との連携による効果的な事業展開について引き続き検討を進めていく必要がある。

エ 家庭教育の充実

子どもを豊かに育む地域社会の創造を目指し、子育てに関連した家庭や地域の課題を学習する機会を身近な地域の中で提供し、親として市民としての学びや、保護者同士の交流、学校・家庭・地域の連携を推進してきた。

子どもや保護者を取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、家庭教育の重要性を広く啓発することがますます必要である。引き続き、様々な事業を通して、家庭教育を充実させると同時に、家庭と地域との係わりを深めることができる学びの場を提供していく必要がある。

6 ふれあい館（社会教育関連施設）

ふれあい館は、地域に暮らす外国人と日本人が、市民として子どもからお年寄りまで相互のふれあいをすすめることを目的として設置された施設である。

基本的人権尊重の精神に基づき、差別をなくし、共に生きる地域社会を創造していくことを目的として各社会教育事業を実施した。

令和6年度事業報告

事業名		主題・テーマ	期 日		参加者数
社会参加・共生推進事業	識字学習活動	識字学級 外国人市民等と日常生活に必要な会話、読み書きを学びながら、共同学習者と交流を図る。	4/9～3/25 毎週火・金	82 回	2,026 人
	多文化交流学級	多文化を『学ぶ』・『味わう』・『交わる』～外国人として、親として地域に暮らす人々の声～	6/8	1 回	15 人
		多文化カフェ～同じ地域に暮らす住民同士が交流し、お互いをより深く知り、関係を深める場づくり～	7/19	1 回	26 人
		防災&交通安全ワークショップ～住み慣れた場所で安心安全に暮らすために、ともに学び、助け合う関係をつくる～	12/3	1 回	30 人
		多文化を『学ぶ』・『味わう』・『交わる』～地域に暮らす人との交流を深める～	11/23、3/15	2 回	18 人
		多文化カフェ～同じ地域に暮らす住民同士が交流し、お互いをより深く知り、関係を深める場づくり～	12/17	1 回	30 人
	家庭教育学級	こどもといっぱいふれあおう！～WARAWARA ベビーマッサージ	1/16	1 回	12 人
		発達の“凸凹”ってなあに？	2/27	1 回	9 人
		怒鳴らない子育てのポイントを学ぶ	3/24	1 回	4 人
	世代間交流学級	ライフヒストリーを映像に残そう	12/4、11、18、25	4 回	40 人
	母国語学級	外国につながる子どもの母国語・母文化の保持やなかまづくり	毎週水曜日	40 回	600 人
	ハングル基礎講座	ハングル基礎講座Ⅰ	5/20～7/29	10 回	173 人
		ハングル基礎講座Ⅱ	9/30～12/16	10 回	120 人
		ハングル基礎講座Ⅲ	1/20～3/31	10 回	60 人
	民族文化講座	チャンゴ入門講座Ⅰ	8/18 午前・午後	2 回	10 人
		チャンゴ入門講座Ⅱ	1/19、26、2/16 各午前・午後	6 回	15 人
		舞踊・カヤグム講座Ⅰ	10/5、6、12、13	4 回	20 人
		舞踊・カヤグム講座Ⅱ	2/9、15、16、22	4 回	21 人
市民自治基礎学	人権尊重学級	人権尊重の未来を拓く	8/30、9/20、10/25	3 回	106 人
		ともにこの町で	3/14、19、28	3 回	55 人
	ボランティア養成講座	ふれあい館ボランティア研修事業	5/10、17、24、	3 回	10 人
		識字学級のこれまでとこれから～学習者と共同学習者それぞれの想いに応える教室づくり～	8/27	1 回	17 人
	社会教育研究集会	ふれあいフェスタ	2/23		156 人
	啓発活動・講演会	「ウトロで終わらない、ウトロの話～差別と分断を	12/13		62 人

習 事 業		のりこえた力」		
		在日ネパール人のいま・これから	3/29	30 人
	広報紙の発行	館だよりとして毎月発行		
	運営協議会の開催	地域団体、町内、学校、行政関係者、学識者により 館運営について協議	6/28、8/31、11/29、 3/29	4 回

7 視聴覚センター（総合教育センター内）

総合教育センター内にある「視聴覚センター」は教育文化会館・各市民館にある「視聴覚ライブラリー」と連携しながら、市民の学習活動・市民活動の支援のため、視聴覚教材（16 ミリフィルム・ビデオテープ、DVD等）や視聴覚機材（16 ミリ映写機、プロジェクター等）を貸出している。

また、教材購入については、平和・人権・環境等を主題とした平和教育視聴覚教材の整備に努めている。市民の視聴覚（映像）活用を促進するため、わが町かわさき映像創作展を開催している。

（1）視聴覚教材・機材の貸出し

視聴覚センターは主に視聴覚教材を保有し、視聴覚ライブラリーは主に機材を保有している。教材については視聴覚センターで予約を受け、毎週水・金曜日の午前中に集配便を運行し、教育文化会館及び各市民館の視聴覚ライブラリーを貸出しと返却の窓口になっている。また機材については、視聴覚ライブラリーで、受付・貸出し業務を行なっている。

ア 貸出用視聴覚教材・機材保有数

教材・教材名	保有数
DVD	396 本
ビデオテープ	3,755 本
16 ミリフィルム	961 本
8 ミリフィルム	14 本
スライドフィルム	142 本
レーザーディスク	8 枚
TP シート	8 枚
展示用パネル	36 枚
CD-ROM	15 枚

（令和6年度末）

イ 機材・教材貸出し状況（センターからの発送件数）

施設名	貸出件数
教育文化会館	24 件
幸市民館	17 件
中原市民館	98 件
高津市民館	33 件
宮前市民館	21 件
多摩市民館	25 件
麻生市民館	18 件
合計	236 件

（2）平和教育推進事業

教育基本法の理念に基づき、平和・環境・人権教育等に関する映像教材の整備収集を行い、広く市民の利用に供した。

（3）第42回わが町かわさき映像創作展

児童生徒、学生自らの創造的な映像創作活動や教職員による教育的映像創作活動を通して、川崎の良さを再認識し、学校の教育活動の向上に寄与することを趣旨としており、川崎市に関することや学校の教育活動で制作した作品を募り、表彰式及び上映会を開催した。入賞した作品は、視聴覚センターで貸出しをしている。

第 42 回わが町かわさき映像創作展 受賞作品一覧

賞	作 品 名	制 作 者
グランプリ	橘樹官衙から川崎市制 100 周年へ	橘中学校マルチメディア研究部
金 賞	鷺沼のいいところ紹介動画	鷺沼小学校 4 年 4 組
銀 賞	「たちばな」って知ってる？	東橘中学校視聴覚委員会
〃	川崎市の子どもたちのために	柿生小学校 井上 裕介
賞	作 品 名	制 作 者
優秀賞	かわさき農園特集	専修大学文学部ジャーナリズム 学科 近藤 夏実
〃	教えて！先輩！	高津高等学校視聴覚委員会 A チーム
〃	私達が動けばなにかが変わる ～スポゴミを通して～	下作延小学校 5 年 1 組
〃	PHANTORY	宮前平中学校放送部
奨励賞	Mr. Helmet～恋よりヘルメット～	高津高等学校視聴覚委員会 B チーム
〃	宮前区鷺沼特集	鷺沼小学校 4 年 2 組
〃	野球あるある 理想と現実	旭町小学校情報委員会
〃	合唱団密着取材	野川中学校映像制作部

8 博物館・文化施設

日本民家園、青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）、市民ミュージアム、岡本太郎美術館は、平成 18 年度から財団法人川崎市生涯学習財団への管理運営の委託を廃止し直営とした。大山街道ふるさと館は、平成 18 年度から指定管理者制度を導入した。各博物館は、それぞれに特色ある博物館活動を実践し、施設の魅力向上に向けた取組を続けている。平成 22 年度に市民ミュージアムと岡本太郎美術館は市民・こども局（平成 28 年度より市民文化局）へ、大山街道ふるさと館は高津区役所へ移管されたが引き続き連携体制を組んでいる。生田緑地の 3 施設については、学芸業務を直営とする一方で、緑地全体の効率的運営を図るため、平成 25 年度から管理運営業務について指定管理者制度を導入している。市民ミュージアムでは平成 29 年度から令和 3 年度まで指定管理者制度を導入したが、令和 4 年度から直営としている。

（1）日本民家園

日本民家園では前期企画展「おじいさんは山へしば刈りにー山と川の生活史Ⅰー」で、自然環境やそのめぐみを活用し自然と共生してきた昔の暮らしについて、所蔵資料などを通して紹介した。「おばあさんは川へ洗たくにー山と川の生活史Ⅱー」は、川との暮らしをテーマに収蔵資料と市内民俗資料を展示し、多摩川を中心とした伝統的な暮らしぶりや水利・水運、災害、信仰について紹介した。また、それぞれの企画展についてより理解を深めるため、外部講師や職員による企画展講座を開催した。

年中行事展示では、各節句・盆行事・収穫祝い・雪囲い等を行い、関連事業として「七夕」「お月見」「正月を遊ぶ」等のイベントを開催した。また、教育普及活動として、学校向けの体験学習や民具製作体験講座を実施した。他に普及啓発として、農村歌舞伎公演を船越の舞台で、昔話公演を旧工藤家で実施した。

展示建造物では、旧井岡家住宅の耐震補強工事、旧北村家住宅屋根葺替工事、電気設備等改修工事設計（旧山田家住宅ほか）、その他補修工事等を行った。

施設整備としては、旧山下家住宅前園路・排水整備工事、園内支障木管理、シロアリ調査等を行った。

また、社会状況や文化財に対する考え方の変化を踏まえ、将来にわたる運営の考え方を示すため、令和6年3月に日本民家園運営基本方針を策定した。

今後も引き続き、日本民家園専門部会から指導助言を得ながら文化財建造物維持管理、耐震補強、収蔵資料整理、展示や教育普及活動の充実、炉端の会による床上公開・園内案内・諸活動の充実、学校との連携、広報活動の拡充等を推進するとともに、指定管理者との密接な連携を図り、来園者サービスの向上や施設整備等に努めていく。

（2）青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）

当館においては、平成24年4月のリニューアルオープン以降、一新された施設・設備、プラネタリウム、常設展示等を活用しながら、自然・天文・科学に関する取組の充実を図っている。

館の運営については、青少年科学館運営基本計画及び年間計画により、市直営で博物館事業を実施するとともに、指定管理者による管理運営・広報業務と連携して円滑な運営を図った。

博物館事業については、自然、天文、科学の各分野において、次のとおり実施した。

収集保存事業では、昆虫綱について自然史資料（標本）の登録や配架、電子台帳の整備を行うとともに、情報機関へのデータ提供・公開を行った。展示事業では、写真と解説で生田緑地の四季を感じる「生田緑地の四季だより」コーナーを更新した。天文では最新鋭の投影システムを活かした投影を実施し約8万2千人の観覧者を迎えた。調査研究事業では、外来種のカマキリと近縁の在来種のカマキリの生息状況を調査し、青少年科学館紀要にて調査結果を報告した。また、教育普及事業として、自然では「生田緑地観察会」「サイエンス教室（自然分野）」、天文では夜間天体観測会「アストロテラス夜間一般公開」、「プラネタリウムワークショップ」、科学では「サイエンスワークショップ」、「サイエンス教室（科学分野）」等の体験学習事業を幅広い年代向けに実施し、多くの参加者を迎えた。ネットワーク事業では指定管理者と連携したお月見フェスタや、日本民家園との連携による「七夕体験」、多摩図書館との連携しプラネタリウムでのお話し会、生田緑地全体や多摩区役所等と連携したスタンプラリー、環境局と連携した川崎の環境に関わる夏の企画展の開催、専修大学との共催による科学イベント、川崎天文同好会との共催の天文講演会等を実施した。学校との連携・学習支援として、プラネタリウムの学習投影、地層観察等のほか、「21世紀子どもサイエンス事業」による出前科学実験教室等を実施した。

令和7年度は、指定管理者との連携強化による運営体制のさらなる円滑化、広報活動の充実を図るとともに、引き続き職員の専門性確保等に配慮しながら取組を推進する。

（3）市民ミュージアム

令和6年度は、大山街道ふるさと館で「くらしの移り変わりー明治・大正・昭和の川崎ー」、アートガーデンかわさきで「曾谷朝絵展」、東海道かわさき宿交流館（前期）及び大山街道ふるさと館（後期）で「爆誕！かわさき100年物語」、川風のガーデン及びAWAZU HOUSE 栗津潔邸で「山口幸土展」、ミューザ川崎シンフォニーホールで「第58回かわさき市美術展」、旧市民ミュージアム中庭でお別れイベント「館謝祭」、Webサイト上でオンライン展覧会「the 3rd Area of “C”ー3つめのミュージアムー」などを開催した。

教育普及事業としては、「さわれるシネマ」などのワークショップをはじめ、「社会科教育推進事業」や学芸員が学校に出向いて授業を行う「出張プログラム」などのスクールプログラムを実施した。

令和6年度の入館者数は、31,503人であった。

また、令和元年東日本台風により浸水被災を受けた収蔵品の応急処置、修復等を行った。

(4) 岡本太郎美術館

岡本太郎美術館の令和6年度の展覧会事業は、「岡本太郎に挑む 浅井裕介・福田美蘭」展、「第28回岡本太郎現代芸術賞」展と、さまざまな視点で岡本太郎、ならびに関連する作家や作品を紹介する企画展を開催した。

「岡本太郎に挑む 浅井裕介・福田美蘭」では、市制100周年・開館25周年を記念し、2人の現代作家が独自の視点で選んだ岡本太郎の作品や、岡本と関連づけた各作家の作品を、常設と企画の両方の展示スペースを用いて紹介した。

「第28回岡本太郎現代芸術賞」展では、応募総数579点の中から選ばれた、21世紀における芸術の新しい可能性を探る意欲的な24名の入選作品を展示した。

また、常設展では、「前衛たちの足跡 岡本太郎とその時代」展、「目もあやなオバケ王国 岡本太郎のオバケ論」展、「私の現代芸術—コンペイ党宣言」展の3つの展覧会を開催し、多様な岡本太郎の芸術を紹介した。

企画展、常設展ともに来館者の立場に立ち、解説パネルや映像を使ってわかりやすく作品を紹介し、幅広い世代に岡本太郎芸術を伝えるように努めた。

普及事業としては、学校団体の鑑賞教育やワークショップ等を開催するとともに、自宅でも岡本太郎作品に親しめるよう子どもから大人まで気軽に楽しめるアイデアを紹介した「どこでも TARO アトリエ」をホームページを通じ発信するなどの取組を行った。

令和6年度の入館者数は、94,594人であった。

(5) 大山街道ふるさと館

博物館事業では、次のとおり、企画展を6回開催した。第1回：「川崎の地名—地名を通して、市民とともに—」第2回：「第30回 ふれあいクラブ高津 趣味の作品展」第3回：「くらしの移り変わり—明治・大正・昭和の川崎—」（川崎市市民ミュージアム主催、当館共催）第4回：「懐かしい高津の風景」第5回：「爆誕!! かわさき100年物語（後期展示）」第6回：「地域が創出するカルチャー展—趣味が創り出す美と感動の世界—」このうち第1回企画展では企画展記念講演会「高津の地名再発見」、第4回の企画展では企画展記念講演会「現代につづく高津の文化」を開催した。また、企画展開催期間以外の時期に、常設展「大山街道 —二子・溝口宿— ふるさとの歴史・民俗・生活展」を開催した。さらに、ミニ企画展として7回（大山街道の宿場めぐり展を2回、大山街道名所めぐり展を1回、切り絵展を2回、公募によるミニ市民ギャラリーを2回）開催した。

歴史文化探究事業では、高津・大山街道探究講座を3回「二百年前の溝口周辺—『新編武蔵風土記稿』から考える—」「高津で養豚は普及したか？—明治初期における協救社の養豚事業と高津区域—」「大山の歴史と大山道—伊勢原市所蔵の浮世絵などをご紹介しながら—」を開催した。また、大山街道学習講座「歩いて知ろう大山へ」は、春季に3回（海老名駅～石倉橋）、秋季に1回（石倉橋～大山ケーブル～大山阿夫利神社下社～大山寺）開催した。高津のまち歩き講座は、年2回（溝口・二子を歩く、子母口・千年を歩く）開催。子ども大山街道探検クラブは17名の会員で、大山街道沿いの史跡を歩いて調べたり、二ヶ領用水の清掃活動や、溝口神社訪問など5月～3月に計12回、様々な学習体験活動を実施した。また、ふるさと館近隣4校の小学校での「ふるさと子ども出前授業」、小学校4年生以上を対象に「夏休みふるさと発見講座」を行い、郷土の学習を支援した。

地域活性化事業では、9月22日に「秋のふるさと館まつり」を、3月2日に「春のふるさと館まつり」を開催し、多くの来場者で賑わった。また、地域の特色ある専門店の方から、プロの知識や技術を学ぶ「まちのマイスター講座」を年3回開催した。ぶらり散歩「二子の散策と『老舗料亭やよい』でお茶とお菓子を」は前年度に引き続き、お茶とお菓子を楽しむ形で開催した。川崎ウォーキング協会と連携し、開設している本市唯一のウォーキングステーションは、年間で930名が利用した。

令和6年度は、総利用者数は67,093人、貸館利用者は32,378人、展示室入場者は過去最多の15,791人であった。

9 公益財団法人川崎市生涯学習財団

公益財団法人川崎市生涯学習財団は、市民のライフステージに対応した生涯学習を推進するため、関連施設との連携を図りつつ、市民の主体的な学習文化活動を側面から支援することを目的として、平成2年5月に設立認可を受け、各種学習文化事業及び施設提供事業を開始した。当初は本部事務を麻生区新百合ヶ丘のトウェンティワンビルに設置し、平成10年10月に中原区の川崎市生涯学習プラザへ移転した。

平成23年度からは「かわさき市民アカデミー」の運営をNPO法人かわさき市民アカデミーに移管したが、広報と会場確保の役割を担い、引き続き協働事業として生涯学習事業を推進している。また、夏休みには、青少年の校外活動の場としての青少年地域間交流事業（ふれあいサマーキャンプ）や、小学生を対象とした体験学習等を通して学習活動の充実を図ることを目的としたキッズセミナーを開催するなど多様な事業を実施している。他にも情報誌「ステージアップ」の発行、ホームページ等でも生涯学習情報を提供している。また、指定管理2施設の管理運営を行った。

令和6年度事業報告

事業名	内 容
学習機会提供事業	1 かわさき市民アカデミー協働事業 【開催時期】4月～9月、10月～3月 【対象】18歳以上 【講座】講座・ワークショップ101講座（NPO法人かわさき市民アカデミーが運営） 受講者数延べ5,560人 【会場確保】 ・生涯学習プラザ施設提供 583件 ・新百合トウェンティワンホール施設確保 168件 2 青少年地域間交流事業（ふれあいサマーキャンプ） 【時期】夏季休業期間 【対象者】市内在住・在学の小学校5年生～中学校2年生 【参加者数】 ・岩手県花巻市 22人 ・長野県富士見町 41人 ・和歌山県古座川町 25人 ・島根県益田市 21人 ・友好自治体の青少年受入 和歌山県古座川町小学校6年生受入 13人 3 キッズセミナー 【時期】夏季休業期間 【内容】新たな興味・関心を喚起する学習、科学的思考を働かせて学ぶ学習、創意工夫しながら学ぶ 15講座 【対象者】市内在住の小学校3～6年生 【受講者数（延べ）】481人 4 子ども陶芸教室 【時期】夏季休業期間 【対象者】市内在住の小学校5年生から中学校2年生 【参加者数】18人 5 施設提供事業 生涯学習プラザ施設 利用件数8,061件

事業名	内 容
生涯学習活動支援事業	- シニア活動支援事業 - シニア活動支援講座（市民アカデミー地域協働講座） 10 講座 受講者数延べ 418 人 - 生涯学習ボランティアの養成・派遣 - 生涯学習ボランティア養成 1 講座 修了者 12 人 - 生涯学習ボランティア派遣（小学校 P C 活用授業、環境学習、陶芸）派遣延べ人数 180 人 - シニア活動講演会 参加者 94 人
生涯学習情報事業	- 生涯学習情報の収集並びに学習相談の実施 - ホームページ、生涯学習情報誌及び SNS による情報発信 - ホームページ更新回数 1,530 回 - ウェブサイトへのセッション数 513,130 回 「ステージアップ」年 4 回 各 7,500 部 「メールマガジン」年 12 回（配信）、337 件（登録者） - SNS「X」53 回（累計ポスト件数）、「Instagram」74 回（累計投稿件数） - 情報提供 「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」「講座・イベント情報」の 情報収集 「指導者・人材情報」342 件（累計数） 「団体・グループ情報」340 件（累計数） 「講座・イベント情報」2,347 件
施設運営管理	指定管理施設 子ども夢パーク、大山街道ふるさと館
受託事業	- 受託事業 - 生涯学習情報収集・提供事業業務 - 子どもの泳力向上プロジェクト - 社会人学級業務 2 教科各 30 回 受講者数（国語）30 人（数学）27 人
体験講座・研修事業	- 生涯スポーツ関連講座 - スポーツ教室 エアロビクス、ヨーガ、気功太極拳、ストレッチ健康体操 他 全 18 教室 受講者数延べ 15,501 人 - 文化・生活関連講座 - 文化教室 色えんぴつ画入門、切り絵教室 他 全 22 教室 受講者数延べ 1,562 人 - 陶芸教室 陶芸教室 受講者数延べ 1,848 人 陶芸「一般開放」教室 参加者数延べ 1,631 人 初心者陶芸教室 参加者数延べ 135 人 初心者電動ろくろ教室 68 人 - その他 子ども向け P C 教室「はじめてのプログラミング」 参加者数 10 人

10 有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）

生涯学習支援施設として、こどもから高齢者の各世代が「集い、学ぶ、つながる」を基本コンセプトに市民活動、地域活動の更なる活性化に取り組んできた。年4回の音楽コンサートをはじめ、こどもフェスタ、アリーノフェスタなど大型イベントも計画通り実施する事ができた。その結果、年度計画の支援事業もほぼ計画通り実施し、全館の来場者数は前年実績を超えている。しかしながらコロナ禍前までの実績には戻っていない。今後も引き続き安全・安心を基本とした館運営に努め、貸館利用率の向上、多様なニーズに応えた事業展開、地域図書室の利便性向上等を図っていく。

令和6年度生涯学習支援事業報告

項目	内容	事業数
主催事業	こどもフェスタ・アリーノフェスタ・健康運動系講座・各種料理教室・子育て支援講座・教養趣味の講座・各種展示会等	61 事業
音楽コンサート	4回完全開催（マリンバ連弾、音のヨガ＜2回＞、ピアノ）	4 事業
市民活動育成事業	こども食堂・おしゃべりサロン・レコードを聴く会・朗読サロン、折紙教室＜ORIORI＞、生け花教室、アロマテラピー	8 事業
市民活動支援事業	懐メロ広場・シニアリトミック・歌おうかい・ふれあいフェア	4 事業

11 市民スポーツ室

日常生活における運動不足と健康志向の増大、都市化によるコミュニケーションの欠如と地域における人間性の回復など、現代社会に生きる私たちには様々な課題があり、これらの要求に応じてくれるものとしてスポーツ・レクリエーション活動が有効かつ重要であると認識されている。

市民が日常生活の中で、自主的、自発的、継続的にスポーツ・レクリエーション活動を実践できるよう、諸条件の整備を図るとともに、健康で明るい市民生活を営めるよう、施策の整備を図ることが必要である。

（1）スポーツ活動の普及・推進

地域におけるスポーツ活動の推進として、スポーツ推進委員、公益財団法人川崎市スポーツ協会、川崎市レクリエーション連盟等の協力を得ながら、各種スポーツ教室、スポーツ・レクリエーション事業を開催し、地域のスポーツ・レクリエーション活動の実践に努めた。

また、市民を対象とした各種スポーツ大会を開催し、競技力の向上と市民スポーツの推進を図るとともに、誰もが気軽に参加できる大会として多摩川を活用した「かわさき多摩川マラソン」などを開催した。

（2）パラスポーツの推進

障害のあるなしに関わらず誰もがスポーツに親しんでいるまちの実現を目指し、川崎市障害者スポーツ協会や関係団体と連携し、障害者が利用しやすいスポーツ環境の整備やパラスポーツ活動を支える指導員の育成と資質向上を図った。今後も、スポーツ教室や体験講座、障害者スポーツ大会等を開催し、パラスポーツの推進に努めていく。

（3）ホームタウンスポーツの推進

かわさきスポーツパートナーの選手及びスタッフ等を派遣し、児童と直接ふれあう機会の創出や、ホームゲームへの市民招待等の実施を通じて、スポーツを「みる」機会を拡充させ、地域スポーツを身近に感じることへのきっかけづくり、スポーツを通じた市の魅力発信につながる取組を進めた。

（4）総合型地域スポーツクラブの設立・育成

「誰もが、いつでもスポーツを楽しめる環境の整備」を目的とし、生涯スポーツ推進の観点からスポーツ活

動の機会充実を図るため、「健康づくり」「人づくり」「仲間づくり」「地域づくり」を理念とした総合型地域スポーツクラブの育成支援を行った。また、既存クラブに対しては、日常的な情報交換の橋渡しや運営・広報に関わる支援の他、準備段階にある組織に対しては役員会への出席など、関係機関とともに設立に向けた支援を行った。

今後においても、川崎市総合地域スポーツクラブ育成連絡協議会と連携しながら、クラブ間のネットワーク化等を進め、クラブの活動活性化に向けた支援を行う必要がある。

12 スポーツ施設

(1) とどろきアリーナ

平成7年8月にオープンしたとどろきアリーナは、メインアリーナにおいて国際大会・全国大会等の会場を提供するとともに、サブアリーナでは気軽にスポーツに親しめる場所として地域のスポーツセンター機能をはたしている。

令和6年度は、「競技スポーツ」「健康体操」「障がい者スポーツ」「未就学児と保護者を対象としたプログラム」などの各ジャンルによるスポーツデーやスポーツ教室を実施し、幅広いニーズ・年齢層に対応したスポーツの機会を提供したほか、利用者満足度調査等を実施し、利用者の意見を分析・反映させながら事業を展開した。

また、かわさきスポーツパートナーである川崎ブレイブサンダース、NEC レッドロケッツ川崎、富士通レッドウェーブのホームアリーナであり、国内トップリーグ公式戦は多くの観客でにぎわった。

今後もビッグイベント実施可能施設として、また身近なスポーツ施設としてとどろきアリーナの役割と機能を十分に生かし、多様化する市民ニーズに積極的に応えていく。

(2) カルッツかわさき

カルッツかわさきは、平成29年10月の開館以来、スポーツや文化、レクリエーションの諸活動に加えて、市民や来訪者が相互に交流するコンベンションなどの多目的な市民活動に対応できる施設として、地域に根差した事業を展開している。スポーツ施設では、「川崎でスポーツを、スポーツで川崎を、もっと楽しく」を意識した運営に努め、「市民のための体育館運営」を推進している。幅広いニーズ・年齢層に対応したスポーツの場を提供するために、数多くのスポーツ教室やスポーツデーを開催。川崎フロンターレや川崎ブレイブサンダースなど、かわさきスポーツパートナーと連携した教室も実施している。大体育室では、プロレスを中心とした格闘技やVリーグ、Wリーグ等の公式戦会場としても利用され、トップアスリートの試合を間近に「見て」楽しむこともできる。令和6年度は、パラスポーツイベントとして「カルッツ★パラスポーツタムフェスタ」をスポーツの日記念事業と絡めて開催した。当日は「午前は大会、午後は体験会」という2部構成により、午前「カルパラ杯カローリング・ボッチャ大会」を、午後は各競技のトップアスリートをゲストに迎え、車いすバスケットボール、車いすアメフト、パラ卓球等の教室やカローリング・ボッチャ体験会を実施し、障害者スポーツの普及に努めながら、多様な市民が参加できるイベントに取り組んだ。

今後も、利用者のニーズを把握し、川崎にゆかりのあるアスリートや富士見公園周辺施設（富士通スタジアム川崎、川崎競輪場等）と協力した事業・広報を行うことで、区民や地域との結びつきを強め、利用者が楽しく、安全、快適にスポーツと携われる場を提供していく。

(3) 川崎市幸スポーツセンター

幸スポーツセンターは、昭和60年の開館以来、地域住民が気軽に楽しくスポーツへ親しむことのできる施設運営を推進するため、各種事業を行っている。平成18年に指定管理へ移行し、老朽化した施設の維持・改善に努め、利用者の利便性の向上を図ってきた。

スポーツ教室や個人開放事業の実施にあたっては民間事業者のノウハウを活用して様々なプログラムを用意するとともに、施設の公益性も考慮に入れた高齢者向けプログラムや、親子体操教室などの拡充を図ることで、普段スポーツセンターを利用することが少ない住民に対する利用促進にも取り組み、着実に利用者を伸ばしてきた。

また、区内の各種団体と連携して、子育て世代のスポーツ実施率向上を目的としたイベントを主催したり、各種地域イベントに積極的に参加・協力したりすることにより、地域の一員としてスポーツ振興活動を通じた地域貢献にも意欲的に取り組んでいる。

かわさきパラムーブメント推進ビジョンに基づき、ボッチャなど障害者スポーツの普及・推進にも取り組んでおり、今後も利用者のニーズを的確に把握し、効果的な広報を実施して、利用者の増加と利便性の向上に努めていく。

(4) 川崎市高津スポーツセンター

高津スポーツセンターは、スポーツの普及・振興に関する事業を行い、市民の心身健全な発達に寄与することを目的とし、平成9年に川崎市3番目のスポーツセンターとして開館した。開館9年目を迎えた平成18年度から指定管理へ移行し、第4期を迎える令和3年度から高津総合型スポーツクラブSELFが運営管理に当たっており、年齢や性別、障害の有無に関わらず、誰もが公平にスポーツに親しむことができるように、年間を通して各種事業を実施している。

また、指定管理者自身が総合型地域スポーツクラブである特性を活かし、地域団体等と連携した各種取組を積極的に展開しており、地域から愛着を持たれる生涯スポーツの拠点としての役割を果たしていると言えるほか、パラムーブメントやSDGsを意識し、館内のバリアフリー化や各種教室の開催などあらゆる場面で利用者目線に立った気配りがされているなど地域から愛着を持たれる生涯スポーツの拠点づくりに取り組み、施設利用者は27万人を超えた。

第4期5年目を迎える令和7年度についても、総合型地域スポーツクラブとしての特性を生かし、「こころとカラダの健康を育み、笑顔あふれる高津スポーツセンター」を目指し、地域に根差した事業を展開していくとともに、常に利用者目線に立つことを意識しながら運営管理を実施していく。

(5) 川崎市宮前スポーツセンター

宮前区民の待望の施設として地域住民が気軽にスポーツを楽しめる施設として平成18年4月に開館した。開館当初より生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康維持・増進の支援ができるよう事業に取り組んでいる。地域スポーツセンターの基本的な役割であるスポーツ施設設備の提供、スポーツ教室・研修会の開催・個人開放事業（スポーツデー）を通してスポーツの普及推進に努めてきた。

令和6年度は、屋根の改修等工事により駐車場の一部利用に制限はあったものの、年間を通じてコロナ禍前の運営形態で開館することができた。スポーツ教室では、利用者からの意見や要望を考慮し、子どもから高齢者まで参加できる事業を40教室以上実施し、受講者数は約32,000人であった。

スポーツデーにおいては、卓球、リフレッシュ体操、バドミントン、エアロビクス等、利用者のニーズ等に配慮した運営によって約21,000人、総利用者数については、約25万人の利用があった。

その他にも、坂の上に立地する地理的条件を考慮し、60歳以上の方が対象の教室受講生に向けた送迎サービスの実施や、地域サッカークラブの打診をうけパブリックビューイングの会場として開放するなど、様々なサービス向上に向けた取組みを行った。

次年度も、利用者ニーズを見極め、運動を始めるきっかけづくりや、継続が可能となるような事業を実施し、多くの区民がスポーツに親しめる運営を実施していく。

(6) 川崎市多摩スポーツセンター

平成22年12月に運営を開始していた軟式野球場・ナイター照明付テニスコート2面（セパレート型）に加え、平成23年3月に屋内施設が開館し、本格的な運営が開始された。屋内施設として温水プール（可動床）やアーチェリー練習場（和弓利用可）が設置されているなどの特色がある。令和3年度から第2期の指定期間がスタートし、指定管理者が変更となっている。

生涯スポーツ振興を図ることを目的に、スポーツデーやスポーツ教室などの事業を実施している。令和5年度スポーツ教室（短期、学校指導含む）については、子どもから高齢者まで参加できるスポーツ・テニス・プールの各種目合わせて91コマの教室を開催し50,396人が受講した。

近隣小・中学校の「職場体験授業」協力や近隣小学校の水泳授業の協力を行った。そのほか、平成25年度よ

り多摩区と連携し「多摩区スポーツフェスタ」を実施している。

屋内・外施設において、令和6年度の年間利用者数は477,532人となった。次年度も「安全・安心・快適に利用できる施設の提供」はもとより、幅広い年齢層の方々がスポーツ・レクリエーションに参加できる機会、環境を更に増やしてもらうために、利用者からの声を活かしサービスの向上に努め、新たな事業展開を実施していく。

(7) 川崎市麻生スポーツセンター

麻生スポーツセンターは、市民へのスポーツの普及・振興に寄与することを目的に昭和61年開館した。周辺地域に多くの民間スポーツ施設がある中で、公共スポーツ施設として多くの市民に利用されており、麻生スポーツセンターに対する市民の期待の高さをみることができる。

利用者の内訳は、社会人・学生等のサークル団体での利用も盛んであるが、個人で参加できるスポーツデー（個人利用）は人気が高く、低料金で気軽に利用できると好評で参加者も多い。初心者でも参加できるエアロビクス、健康体操、ヨガなどは特に利用者が多く人気が高い種目になっている。

年間利用者の団体利用・個人利用の割合は約半々であり、スポーツデー〔個人利用〕が市民のニーズにかなったものになってきている。スポーツ教室は、子供から高齢者まで幅広い参加があり、特に教室の講師には地区のスポーツ指導者を迎えて行い、地域の力で教室を盛り上げることで、地域交流に貢献している。また、ボッチャなどニュースポーツを楽しむ機会を設けている中で、バウンドテニスも取り上げ普及・振興をはかつており、教室の卒業生を中心にバウンドテニス協会を立ち上げ、大会を開催する等盛り上がりを見せている。

スポーツ教室に参加する方はスポーツセンターの利用が初めての方が多く、教室終了後にサークルをつくる、既存のサークルに入る、個人利用に参加する等してスポーツ活動を始めることが多い。

麻生スポーツセンターの情報発信として、ホームページでの情報発信や、「あさおスポーツだより」を年4回発行し、区内のスポーツ情報の広報にも努めた。

今後も、スポーツ・レクリエーション活動を通じて心身の健康づくりに関わり、スポーツによって感動や絆を深めることができる事業展開を進めていく。

(8) 石川記念武道館

川崎市唯一の武道施設として、昭和52年の開館以来、武道の普及・振興を通して青少年の健全育成に寄与してきた。毎週（夜間）・月・火・木・土曜日を個人利用日として指導員を配置し実技指導を行っている。

令和5年度から武道教室を通年（4期制）で実施している。また、幼児を対象とした親子スポーツ教室や、体力づくりヨガ教室を実施することで、より多くの市民が武道館に接することができる取組を進め、施設の有効活用を図っている。

13 青少年教育施設

青少年教育施設ではそれぞれの施設の設置目的、利用形態、提供プログラム及び立地に応じて、地域、青少年団体、社会教育団体及び学校との連携と協力を図り、青少年の心の豊かさや生きる力を伸ばし、育んでいくために、様々な生活体験の場を提供し、異年齢集団による活動や宿泊体験、共同生活、創作活動、自然との触れ合いなど、あらゆるものに挑戦し体験する学習活動を展開している。それぞれの施設の利用形態に応じて利用主体である子ども達に対して「川崎市子どもの権利に関する条例」に則った運営を実施している。

また、青少年団体等の施設利用の促進と充実のために、各種プログラムの相談や開発、夏期利用団体には指導者講習会の開催、活動施設・設備の整備等をすすめている。

(1) 青少年の家

施設の目的に沿って事業展開を行っており、団体宿泊研修等を通じて、青少年の健全育成を行っている。特色のある事業として、年齢や教育課題に対応した「ほのぼのスクール」事業、継続的な青年の社会参加活動の場づくりとして「ユースワーカーズクラブ」事業等を実施した。

その他、親子の交流を目的とする「親子手打ちうどん教室」や新しい友達と身近な自然の中で、自由な発想で遊び想像力を身につける「のびのびクラブ」、市内中学校でパラスポーツの出前授業を行う「ボッチャ教室」等、独自事業も積極的に実施した。

(2) 八ヶ岳少年自然の家

川崎市内の小中学生を対象とした自然教室について、施設全体の安全衛生管理にきめ細かく注意を払い、特に野外炊飯やキャンプファイヤー等、火の取扱いの必要なプログラムでは、利用者としてしっかり打合せをしており丁寧に対応している。また、一般宿泊者向けのプログラム「八ヶ岳ふれあい星空観察」や近隣住民の方を中心に実施している「ふじみ星空観察会」など天体望遠鏡を使いながら季節ごとに星に関する学習プログラムや星空観察会を実施している。

(3) 黒川青少年野外活動センター

施設の目的に沿って、野外活動に関する専門性を活かし、青少年の健全育成を行っている。また、「のあそびくらぶ」、「ネイチャーボランティア」、「焚き火カフェ」など、幼児からシニアまでの幅広い年齢層へのプログラムを実施しているとともに、令和6年で15年目となる継続事業「森のようちえん」に加え、小学生向けデイキャンプ事業に新たに「夏のデイキャンプ」を追加実施するなど、既存の人気事業の継続とそこから派生した新規事業の展開を行い、自然と親しむきっかけづくりを提供している。

(4) 子ども夢パーク

「川崎市子どもの権利に関する条例」の理念の実現のため、子どもの参加の促進や子どもの居場所の確保等について継続的に取組を行っている。子どもや市民ボランティアとともに話し合う場を通して、様々な意見を引き出し、イベントの実施に際して実際の事業の企画・運営にも子どもを巻き込み、市民ボランティアにも協力をいただきながら実施するなど、様々な創意工夫を行いながら事業を実施している。利用者のニーズにも迅速かつ柔軟に対応しながら、子どもの自由な遊び場や子どもの居場所の安定的な確保に向けた役割を十分に果たしている。このような取組がメディアを通して広く周知され、子どもの居場所のモデルとして他自治体や子育て団体から多くの視察を受け入れるなど重要な役割を担っている。

Ⅲ 社会教育関係団体

1 PTA（川崎市PTA連絡協議会）

市立学校PTA及び行政区PTA協議会で組織された任意加入団体であり、PTAの健全な発展、民主的な運営とその普及、よりよい教育環境をつくるために活動を行い、それぞれの活動に生かすことができる効果的な取組を全市的に共有している。

主な活動として、スケールメリットを生かし、市内全域を対象としたサマーフェスティバルの開催、各種研修会の実施、各種研究大会への参加、食育推進コンテスト等の交流事業に取り組んでいる。

また、PTA活動における適正化・活性化ガイドラインを作成し、各学校のPTAと共有するなど、組織運営の改善にも取り組んでいる。

2 女性団体（川崎市地域女性連絡協議会）

昭和22年に女性の地位向上や社会参加の促進をめざして設立されて以来、男女平等の推進、環境問題に関する学習・実践活動、平和問題への取り組み、少子高齢社会への対応など、地域が抱える様々な課題に対し、「学習・親睦・奉仕」を柱に活動を展開している。

（1）組織・運営

市内11の婦人会及び団体が所属し、各単位での地域活動を行うと共に、全市的な女性団体である川崎市地域女性連絡協議会としての学習・実践活動を行っている。会員数約1,500人。

会長、副会長、会計、事務局長、書記、理事等、各団体から選出された22名の役員を中心に、会の運営が行われている。

（2）予算

令和6年度予算額 2,038,480円

会費・分担金（1団体5,000円、個人会員3,000円）、事業補助金（429,000円）、及び事業益金（1,250,000円）等で運営している。

（3）主な事業（令和6年度）

ア 会議・催事等

- ・定例会 月1回
- ・三役会 随時
- ・総会
令和6年5月7日
- ・新春のつどい
令和7年1月24日

イ 諸大会

- ・全国女性団体連絡協議会 全国大会
令和6年10月6日（京都）

- ・全国地域婦人団体連絡協議会関東ブロック会議 令和6年10月24日（群馬）

ウ 広報活動

- ・「女性かわさき」の発行（117号, 118号）

エ 諸活動

- 平和・男女平等への取り組み

- ・川崎市平和館事業への参加
- ・男女共同参画かわさきフォーラム
令和6年2月2日

- ・第40回平和のつどい
令和6年12月3日 教育文化会館

- 地域文化振興

- ・第34回芸能のつどい
令和6年4月14日
- ・第35回芸能のつどい
令和7年3月16日

- 子育て支援

- ・もったいないパーティー
令和7年3月19日

- 環境・消費者問題への取り組み

- 令和6年6月21日 キャンドルナイト
- 令和6年7月10日～8月21日
生ごみリサイクル講習会
- 令和6年8月8日 夏休み親子講座
- 令和6年10月26日 消費生活展
- 令和7年1月26日 生ごみリサイクル交流会

- ・廃食油回収
- ・ダンボールコンポスト普及活動
- ・きなりっこ販売

- その他

- ・各種審議委員会等に参加

3 青少年団体

(1) 川崎市青少年育成連盟

昭和 21 年 10 月、戦後の混乱期の中で、青少年の社会生活向上と家庭・学校・地域等の連携を目指し、青少年補導連盟の名称で発足し、昭和 40 年、今の名称に改められた。

加盟団体は、(一社)川崎市子ども会連盟、日本ボーイスカウト川崎地区協議会、ガールスカウト川崎市連絡会、川崎海洋少年団の 4 団体である。

育成連盟は、次の事業方針により活動している。

◎ 事業方針

ア 青少年の健全な育成を図るため、加盟団体相互の交流及び関係団体・機関との連携を密にして育成連盟事業の効果的推進を図る。

イ 育成連盟及び加盟団体の組織基盤の整備を進めるとともに、少年団体に関する市民の理解を深め、その活動への参加の促進を図る。

ウ 少年団体活動の今日的あり方を研究し、若手リーダー養成を積極的に進め、ジュニアやシニアリーダーが活躍できる環境整備を行う。

エ 地域において、青少年の非行防止活動に積極的に取り組む。

オ 国際化社会への対応のため、青少年の国際交流を推進する。

(2) (一社)川崎市子ども会連盟

昭和 27 年に、165 団体で発足。現在は、単位子ども会 247 団体、会員 19,064 名で構成されている。

子ども会は、地域社会において子ども達が遊びやその他の集団活動を通して、社会性、自発性を養い健全な青少年を育成することを目的として活動している。

◎ 主な活動

ア 子どもリーダー(小学生)、ジュニアリーダー(中・高生)研修会等の研修事業

イ 子ども会野球大会、羽根つき大会、作品展等の諸大会

ウ 多摩川美化運動、二十歳を祝うつどい、青少年フェスティバル等の奉仕活動

(3) 日本ボーイスカウト川崎地区協議会

昭和 25 年に川崎第 1 隊・2 隊が発足。昭和 26 年、8 コ隊になったのを契機に日本ボーイスカウト川崎地協議会が結成された。現在では 11 コ団＋スカウトクラブ 1 組織、54 隊、加盟員 1,000 名で構成されている。

<94>'25 社会教育要覧 No72

ボーイスカウトの活動は、キャンプやハイキングなど野外を教場としている。その目的は、青少年の自発的活動により自らの健康と人生に役立つ技能を体得し、世界に通用する人間として育成することである。

◎ 主な活動

ア ジャンボリー、地区ラリー、訓練キャンプ、移動野外訓練等のスカウト活動

イ 安全講習会、指導者講習会等の各種講習会

ウ 市民まつり、二十歳を祝うつどい、青少年フェスティバル、歳末募金等の奉仕活動

エ ボルネア市スカウト交流派遣等の国際交流事業

(4) ガールスカウト川崎市連絡会

昭和 36 年に神奈川県第 14 団と 17 団が発足し、ガールスカウト川崎市連絡会を結成、現在は 6 コ団、会員約 180 名で構成されている。

活動は、就学前 1 年の少女から高校生年代までの少女がグループを作り、資格を持ったリーダーが見守る中で行っている。

ガールスカウトの活動の目的は、少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、リーダーシップを発揮できる人材を育成するとともに、社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動することである。

◎ 主な活動

ア プロジェクト活動、アウトドア活動、ギャザリング、海外派遣・研修、社会貢献活動、バッジプログラム

イ リーダー研修、野外活動等の成人研修

ウ 区民祭、市民まつり、二十歳を祝うつどい、青少年フェスティバル、多摩川美化運動、ユニセフや歳末募金等の奉仕活動

エ 姉妹都市やガールスカウト世界連盟加盟国との国際交流事業

(5) 川崎海洋少年団

昭和 40 年に、横浜海洋少年団から川崎隊が独立し発足した。団員約 10 名で構成されており、関東地区連盟、神奈川県連盟及び関連他団体等と連携して活動している。

その目的は、団体生活の規律を学ぶとともに、青少年の健全な育成を図ることである。

◎ 主な活動

ア リーダー研修会、ヨット・カヌー研修会

イ 多摩川美化運動、二十歳を祝うつどい、青少年フェスティバル等の奉仕

4 文化団体

(1) 川崎市総合文化団体連絡会

川崎市総合文化団体連絡会は、多分野にわたる単一的文化団体を包括した総合文化団体 10 団体の連絡組織体で、昭和 48 年に設立された。

令和 4 年度より 9 団体で構成。

ア 構成団体

- 川崎市文化協会(団体 30・個人 0・人数 5,450)
- 川崎文化会議 (団体 9・個人 11・人数 1,506)
- 川崎区文化協会 (団体 59・個人 72・人数 1,050)

- 幸区文化協会 (団体 23・個人 10・人数 310)
- 中原区文化協会 (団体 39・個人 34・人数 1,000)
- 高津区文化協会 (団体 42・個人 46・人数 2,284)
- 宮前区文化協会 (団体 31・個人 741・人数 772)
- 多摩区文化協会 (団体 61・個人 16・人数 1,669)
- 麻生区文化協会(団体 28・個人 102・人数 130)

計 団体 322 個人 1,032 人 総人数 14,171 人

イ 川崎市総合文化団体連絡会、主な事業

＊かわさき市民芸術祭の開催

○美術部門 展示 年 1 回

○舞台部門 邦楽・邦舞・洋楽・洋舞 各年 1 回

○こども芸術祭 所属 9 団体・個々に開催

ウ 「文化かわさき」 年 1 回発行

(2) 川崎市文化協会 昭和 28 年 2 月設立

市文化祭参加、加盟団体内 20 団体が開催

「文化の友」発行・所属会員文化行事支援・創立 70 周年記念事業・研修事業

：こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

(3) 川崎文化会議 昭和 39 年 8 月設立

講演会・平和コンサート・市民劇公演・平

和をきづく市民のつどい・腹話術講座・ひとみ座公演・「川崎文化」発行・加盟団体援助活動・いちばん星演奏会：こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

(4) 川崎区文化協会 平成 4 年 4 月設立

文化芸能祭・美術展・ふれあい講座・川崎評論発行・こども芸術祭・酔花記俳句大会・区役所内生花：こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

(5) 幸区文化協会 昭和 54 年 4 月設立

文化祭・文化講演会・研修交流会・区民祭・「文化さいわい」発行・はび☆フェスさいわい・区役所庁内生花：こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

(6) 中原区文化協会 昭和 44 年 5 月設立

文化祭開催・中原菊花展・市民アカデミー・中原ゆめ区民祭・子ども文化講座・区役所庁内生花・ふれあい教室・中原コアまつり・「文化なかはら」発行

：こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

(7) 高津区文化協会 昭和 43 年 9 月 14 日設立

NPO 法人としてスタート平成 18 年 1 月

文化講座・ロビー生け花展示・うたごえ広場親子リトミック講座・子ども将棋教室・区民祭・高津全国俳句大会・子ども文化体験・文化祭・芸術関係交流サロン・にぎわい寄席・ふれあいコンサート・「高津の文化」発行・こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

(8) 宮前区文化協会 昭和 58 年 4 月設立

七夕祭り・こども文化芸術体験・夏休み親子講座・太鼓ミーティング・文化祭・市役所にてクリスマス会展示・文化講座・各部会発表

：こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

(9) 多摩区文化協会 昭和 45 年 6 月設立

春・秋の文化祭の開催 (いけばな展・バレエコンサート)・ちびっこシアター・文化教室・文化祭・文化サロン・夏休み親子教室・区民祭・「多摩の文化」の発行

・こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

(10) 麻生区文化協会 昭和 59 年 11 月設立

文化祭の開催・夏休み親子教室・七草粥の会・俳句講座・「からむし」の発行・アルテリッカ新ゆり美術展・芸能祭 (管楽器、洋舞開催)・文化講演会・デッサン会・文化サロン・俳句大会・こども芸術祭：かわさき市民芸術祭参加

5 スポーツ団体

(1) 公益財団法人川崎市スポーツ協会

昭和22年2月、戦後の荒廃した市民の心身を体育、スポーツによって救済することを目的に、川崎市体育会が発足したが、翌年11月に現在の基となった川崎市体育協会が設立された。平成4年7月に県の認可を受け、平成23年11月には公益財団法人となり、42の協会・連盟・連合で構成され、その傘下の会員数は約100,000名となっている。

スポーツ協会の目的は、アマチュアのスポーツ競技団体の緊密な連絡調整を図り、スポーツの普及・振興と市民の健康体力づくりを図るところにある。

また、主要事業としては、春季市民スポーツ大会、秋季市民スポーツ大会、市制記念スポーツ大会などの川崎市の助成事業、その他各種体育大会、各種目別スポーツ教室、各種目別指導者養成講習会、指導者派遣事業及びその他の事業を実施している。

加盟団体は、陸上競技協会、野球協会、バレーボール協会、バスケットボール協会、バドミントン協会、卓球協会、テニス協会、ソフトテニス協会、柔道協会、剣道連盟、弓道連盟、相撲連盟、山岳協会、水泳協会、スキー協会、スケート協会、ラグビーフットボール協会、サッカー協会、体操協会、少林寺拳法協会、空手道連盟、ハンドボール協会、なぎなた連盟、ソフトボール協会、クレ射撃協会、合気道連盟、ボウリング協会、ゲートボール連合、ゴルフ協会、ダンススポーツ連盟、フロアボール協会、アメリカンフットボール協会、一輪車協会、綱引連盟、チアリーディング協会、かわさきスポーツドリーマーズ、トライアスロン協会、スカッシュ協会、障害者スポーツ協会、高等学校体育連盟、中学校体育連盟、川崎市スポーツ少年団の42団体。

(2) 川崎市レクリエーション連盟

昭和44年6月、市内で活動しているレクリエーション関係団体を統合し、相互の連絡調整を図り、市民レクリエーション運動の高揚を目的として川崎市レクリエーション関係団体協議会が発足した。その後、さらに発展して昭和50年4月に川崎市レクリエーション連盟が設立され現在に至っている。

本連盟の目的は、市民レクリエーション運動を通して、市民の心身の健康増進を図り、レクリエーション関係団体相互の連絡を密にし、生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興に努めることである。

令和6年度は、「あそびの日」かわさき広場、スポーツ・レクリエーション大会などを実施した。加盟団体は、レクリエーション指導者クラブ、フォークダンス協会、レクリエーション卓球連盟、釣連合会、レジャー&レクリエーション研究会、工都みんよう舞踊連盟、ファミリーカラテ連盟、バドミントン友の会、スポーツチャンバラ協会、ウォーキング協会、かわさきネイチャーゲームの会、ターゲットバードゴルフ協会、スクエアダンス協会、グラウンドゴルフ協会、ペタンク・ブール、ナプア マカマエ、武術太極拳協会、日本サーチウォーク協会の18団体が加盟している。

IV 社会教育関係資料

1 図書館利用状況及び蔵書冊数

	登録人数*			利用者人数*			貸出人数*			貸出冊数**				蔵書冊数**			
	一般	0-15歳		一般	0-15歳		一般	0-15歳		一般書	児童書	CD・カセット		一般書	児童書	CD・カセット	
図書館全館	353,061	309,259	43,802	148,642	127,984	20,658	2,579,453	2,235,939	343,514	5,731,192	3,195,249	2,444,153	91,790	1,895,889	1,344,615	532,334	18,940
川崎区計	45,747	40,855	4,892	19,262	17,081	2,181	314,730	283,113	31,617	681,477	408,979	253,451	19,047	267,736	186,917	75,961	4,858
川崎図書館	36,318	33,222	3,096	15,286	13,896	1,390	243,748	222,199	21,549	503,845	316,874	169,051	17,920	176,534	131,683	40,000	4,851
大師分館	5,368	4,381	987	2,354	1,900	454	43,669	37,451	6,218	105,178	53,639	50,762	777	47,362	30,285	17,073	4
田島分館	4,061	3,252	809	1,622	1,285	337	27,313	23,463	3,850	72,454	38,466	33,638	350	43,840	24,949	18,888	3
幸区計	27,404	22,406	4,998	12,559	10,132	2,427	226,955	184,374	42,581	580,627	264,810	313,031	2,786	183,226	118,108	64,941	177
幸図書館	19,893	16,410	3,483	9,013	7,374	1,639	148,615	120,996	27,619	382,095	182,022	198,210	1,863	145,191	98,837	46,252	102
日吉分館	7,511	5,996	1,515	3,546	2,758	788	78,340	63,378	14,962	198,532	82,788	114,821	923	38,035	19,271	18,689	75
中原図書館	114,586	103,495	11,091	42,750	37,511	5,239	722,405	629,842	92,563	1,472,487	829,399	609,156	33,932	420,078	342,945	67,992	9,141
高津区計	36,507	30,948	5,559	16,129	13,594	2,535	284,508	244,403	40,105	669,421	358,481	306,358	4,582	269,986	164,609	105,287	90
高津図書館	30,589	26,216	4,373	13,432	11,461	1,971	229,426	197,793	31,633	525,385	289,479	232,139	3,767	241,474	148,996	92,392	86
橋分館	5,918	4,732	1,186	2,697	2,133	564	55,082	46,610	8,472	144,036	69,002	74,219	815	28,512	15,613	12,895	4
宮前図書館	40,513	34,156	6,357	17,890	14,986	2,904	334,825	284,922	49,903	745,205	412,185	327,727	5,293	213,622	149,065	64,438	119
(うち有馬・野川)	-	-	-	-	-	-	(35,315)	(32,302)	(3,013)	(35,407)	(27,424)	(7,223)	(760)	-	-	-	-
多摩区計	42,065	37,424	4,641	19,077	16,757	2,320	316,769	279,012	37,757	747,283	425,471	302,749	19,063	293,600	217,344	71,785	4,471
多摩図書館	36,543	32,647	3,896	16,521	14,570	1,951	258,429	226,799	31,630	617,326	346,723	253,494	17,109	265,360	200,641	60,249	4,470
菅間覧所	5,522	4,777	745	2,556	2,187	369	58,340	52,213	6,127	129,957	78,748	49,255	1,954	28,240	16,703	11,536	1
麻生区計	45,260	39,152	6,108	20,621	17,629	2,992	376,899	328,273	48,626	823,034	492,425	323,522	7,087	247,641	165,627	81,930	84
麻生図書館	42,168	37,213	4,955	19,233	16,759	2,474	339,787	298,440	41,347	736,500	449,918	280,208	6,374	205,380	144,097	61,204	79
柿生分館	3,092	1,939	1,153	1,388	870	518	37,112	29,833	7,279	86,534	42,507	43,314	713	42,261	21,530	20,726	5
自動車文庫***	979	823	156	354	294	60	2,362	2,000	362	11,658	3,499	8,159	0	8,158	2,764	5,394	0

*登録人数は令和6年度までの登録者の延べ人数(長期未利用者を除く)、利用者人数は登録者人数のうち令和6年4月1日～令和7年3月31日の間に図書館サービス(貸出

・予約)を利用した人数、貸出人数は令和6年度中に貸出した利用者の延べ人数

**雑誌は一般書に含めて計上

***自動車文庫は貸出ポイント計21ヶ所を巡回

2 社会教育施設利用状況（令和6年度）

（1）教育文化会館

（室別・月別利用状況）

室名\月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大会議室		44	49	58	58	59	51	63	61	50	45	47	47	632
		36	37	44	31	48	42	47	45	39	29	33	39	470
第1会議室		26	57	29	34	36	31	54	50	44	28	38	44	471
		21	27	19	22	18	20	29	28	26	19	24	26	279
第2会議室		22	41	25	22	24	31	54	49	34	18	38	39	397
		15	19	18	15	15	18	26	26	18	11	22	23	226
第3会議室		37	39	37	43	40	40	54	55	31	36	41	51	504
		33	34	31	36	30	32	42	40	29	33	36	43	419
第4会議室		21	31	28	38	15	22	90	81	30	33	29	81	499
		17	17	20	25	8	15	30	27	17	18	16	27	237
第5会議室		16	28	31	34	14	16	90	81	26	32	23	81	472
		14	14	23	20	7	12	30	27	14	16	13	27	217
第6会議室		24	31	34	32	26	33	42	50	22	33	33	29	389
		14	16	18	18	16	22	28	27	12	18	18	17	224
第7会議室		20	25	31	33	24	23	37	37	18	27	31	30	336
		11	15	16	19	14	16	23	21	9	15	14	18	191
談話室		13	40	9	13	9	8	90	87	78	75	81	87	590
		10	17	7	10	8	4	30	29	26	25	27	29	222
第1学習室		34	42	36	32	42	35	46	49	31	38	34	32	451
		24	27	25	24	26	23	25	30	21	25	24	20	294
第2学習室		31	37	39	31	42	36	50	50	34	41	38	32	461
		23	26	28	23	24	25	32	29	22	27	27	22	308
第3学習室		25	32	28	36	35	24	49	39	29	36	31	34	398
		18	22	17	22	19	17	33	25	19	22	21	19	254
第4学習室		25	29	35	38	20	39	42	43	32	40	35	38	416
		24	29	32	32	20	36	36	39	30	34	33	31	376
第5学習室		28	32	31	42	27	29	41	38	28	29	32	31	388
		20	25	23	24	19	21	26	27	20	22	20	21	268
第6学習室		10	18	23	42	12	20	33	43	47	23	29	37	337
		8	11	12	18	8	14	21	24	19	13	17	22	187
美術工芸室		8	13	17	13	3	10	14	17	20	22	11	15	163
		7	13	15	9	1	10	10	14	20	21	10	10	140
視聴覚教室		15	16	22	43	21	31	40	41	22	32	34	37	354
		14	14	21	24	19	27	29	33	20	28	27	30	286
料理教室		9	12	12	13	2	16	26	25	15	12	19	31	192
		7	9	11	9	2	12	17	15	11	9	10	17	129
実習室		4	6	5	32	14	5	17	13	11	9	13	12	141
		3	4	4	13	8	4	9	7	6	6	8	7	79
茶華道教室		6	6	16	33	5	14	16	19	11	6	24	17	173
		6	6	15	15	5	12	11	14	11	6	17	13	131
イベント ホール	A	5	4	10	10	22	8	30	61	12	43	29	24	258
		2	2	6	5	9	4	13	23	6	16	13	11	110
	B	5	5	10	9	22	8	29	60	13	43	29	24	257
		2	3	6	4	9	4	12	22	7	16	13	11	109
	C	5	5	10	9	22	8	29	60	13	43	29	24	257
		2	3	6	4	9	4	12	22	7	16	13	11	109
合計		433	598	576	690	536	538	1,036	1,109	651	744	748	877	8,536
		331	390	417	422	342	394	571	594	409	445	456	494	5,265
市民ギャラリー		0	0	1	1	1	1	5	3	0	3	4	4	23
		0	0	1	1	1	1	5	3	0	3	4	4	23

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。（ギャラリーは利用件数）

※ 下段は、利用団体数（市民ギャラリーは1団体1週間使用）

(2) 幸市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大ホール	51	45	50	51	57	63	70	75	67	64	64	83	740
	23	19	26	25	27	28	30	36	29	29	31	37	340
リハーサル室	33	15	15	10	15	23	34	38	38	21	26	49	317
	12	6	8	6	6	11	13	15	16	8	12	22	135
大会議室	41	31	47	46	46	55	52	54	61	54	57	63	607
	25	25	33	32	37	39	34	35	39	37	41	39	416
第1会議室	26	25	44	44	21	42	44	46	40	37	46	51	466
	21	18	25	32	16	29	28	29	25	23	27	27	300
第2会議室	26	28	29	27	26	37	33	42	30	27	31	46	382
	22	25	26	21	21	25	25	27	18	22	23	26	281
第3会議室	19	28	28	24	20	34	35	31	28	26	25	51	349
	18	24	25	22	16	28	27	24	23	20	19	30	276
第4会議室	29	26	25	32	23	28	41	38	29	22	28	36	357
	19	19	18	23	18	21	27	24	21	16	20	23	249
音楽室	37	34	35	44	30	44	47	41	39	43	44	49	487
	33	30	29	38	27	36	34	33	32	35	37	36	400
和室	13	20	22	21	12	16	30	35	27	26	34	38	294
	11	15	16	14	9	12	17	24	22	19	25	26	210
料理室	4	5	8	17	8	14	18	19	21	15	13	14	156
	3	3	5	10	5	8	8	9	11	7	6	8	83
実習室	10	10	16	15	21	17	29	35	18	27	25	28	251
	9	9	14	13	14	13	18	22	14	18	20	16	180
体育室	74	74	75	81	74	74	78	80	73	75	77	86	921
	74	74	73	81	74	71	71	72	71	71	72	80	884
合 計	363	341	394	412	353	447	511	534	471	437	470	594	5327
	270	267	298	317	270	321	332	350	321	305	333	370	3754
市民ギャラリー	0	2	0	4	4	3	2	2	0	2	2	1	22
	0	2	0	4	4	3	2	2	0	2	2	1	22

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(3) 中原市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホ ー ル	70	72	72	77	66	69	76	70	64	60	68	78	842
	59	61	56	56	57	53	56	48	55	51	53	58	663
第1会議室	63	69	72	76	58	76	74	80	62	55	71	73	829
	58	57	67	63	56	68	62	63	60	51	63	68	736
第2会議室	55	67	75	67	52	65	74	78	50	62	66	70	781
	52	55	66	52	46	58	64	64	48	58	59	61	683
第3会議室	60	57	55	67	53	56	71	62	48	48	64	66	707
	50	45	47	48	42	48	50	44	39	41	51	49	554
第4会議室	46	54	55	58	37	54	63	62	44	41	54	60	628
	35	44	43	39	31	43	45	46	39	40	46	46	497
第5会議室	68	67	73	75	59	71	80	81	60	62	73	81	850
	59	61	67	59	51	61	68	66	55	55	61	67	730
第6会議室	35	53	45	51	34	46	55	63	31	43	62	75	593
	30	40	40	32	26	36	37	36	25	36	43	42	423
視聴覚室	76	80	79	78	84	82	72	75	72	69	74	82	923
	71	71	75	62	78	71	58	64	67	63	64	67	811
音楽室	76	82	82	81	80	75	78	81	68	67	78	76	924
	76	75	81	70	73	73	67	70	67	61	74	76	863
和室	59	60	51	51	53	67	56	59	51	47	52	61	667
	52	46	48	43	50	65	45	48	46	45	46	57	591
料理室	26	36	37	36	30	63	42	40	28	27	42	23	430
	17	21	22	22	18	42	21	25	20	17	25	18	268
実習室	56	61	59	59	48	74	58	61	53	54	55	60	698
	48	50	53	52	42	67	47	52	50	51	49	55	616
体育室	86	88	85	85	86	85	89	87	76	74	80	87	1,008
	83	82	85	77	82	80	78	79	75	72	77	79	949
合 計	776	846	840	861	740	883	888	899	707	709	839	892	9,880
	690	708	750	675	652	765	698	705	646	641	711	743	8,384
市民ギャラリー	5	3	5	4	3	5	4	4	4	4	4	4	49
	5	3	5	4	3	5	4	4	4	4	4	4	49

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(4) 高津市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	53	44	49	66	54	68	63	68	50	42	56	68	681
	18	18	30	31	31	31	29	31	26	30	27	32	334
大会議室	61	63	65	68	69	70	70	70	60	59	59	74	788
	55	56	56	56	49	61	59	61	51	52	48	60	664
第1会議室	73	64	69	74	51	62	28	62	55	45	58	68	709
	44	48	51	53	38	43	51	46	43	43	55	53	568
第2会議室	45	48	56	50	44	50	49	59	48	43	57	63	612
	43	39	44	36	35	48	45	46	34	38	49	48	505
第3会議室	47	61	50	49	47	44	48	61	44	45	49	55	600
	30	37	37	39	30	35	45	43	25	39	42	45	447
第4会議室	54	59	63	63	59	62	61	65	46	57	67	66	722
	54	41	50	51	47	42	53	58	36	40	44	49	565
第5会議室	46	58	58	56	44	48	64	66	38	53	63	60	654
	37	41	47	47	35	41	47	44	32	38	46	45	500
第6会議室	50	58	65	58	58	54	67	63	47	49	57	53	679
	31	45	52	51	43	54	49	54	36	42	46	47	550
第1音楽室	70	76	75	83	80	81	85	76	59	71	69	84	909
	70	73	73	77	69	80	76	72	58	68	69	70	855
第2音楽室	60	68	59	70	64	72	78	78	62	65	78	75	829
	60	63	55	68	59	69	76	75	60	62	73	74	794
和室	69	66	68	65	64	61	60	71	57	61	69	66	777
	56	66	60	67	60	59	65	61	51	56	58	57	716
視聴覚室	60	72	70	63	63	76	69	74	53	57	63	67	787
	50	56	48	66	57	53	63	61	47	53	53	57	664
料理室	17	20	29	33	25	27	32	45	30	19	37	36	350
	13	17	12	21	16	14	20	23	20	12	23	18	209
実習室	45	50	52	58	66	54	55	66	54	52	59	57	668
	44	47	48	52	49	50	52	53	46	45	47	53	586
体育室	84	88	86	87	87	86	87	85	77	73	80	86	1,006
	83	82	76	87	83	88	86	80	70	74	77	85	971
合計	834	895	914	943	875	915	916	1,009	780	791	921	978	10,771
	688	729	739	802	701	768	816	808	635	692	757	793	8,928
市民ギャラリー	2	3	1	1	1	3	4	3	4	3	5	3	33
	2	3	1	1	1	3	4	3	4	3	5	3	33

※ 上段の件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(5) 宮前市民館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	62	55	49	76	75	64	71	74	62	45	62	72	767
	25	21	21	31	31	31	30	32	28	22	30	33	335
大会議室	57	57	58	58	62	48	66	65	40	43	62	43	659
	35	36	41	43	36	37	40	39	26	30	45	27	435
第1会議室	46	43	43	46	47	39	50	55	44	43	52	54	562
	40	37	42	40	32	37	40	46	42	39	51	46	492
第2会議室	24	35	25	26	31	33	34	39	24	28	29	19	347
	18	23	23	22	17	29	22	30	20	25	27	17	273
第3会議室	48	54	57	54	45	56	54	60	49	47	54	54	632
	42	47	53	47	33	50	43	49	41	42	45	48	540
第4会議室	40	56	53	40	46	46	59	42	38	43	47	56	566
	34	45	46	33	30	39	44	35	32	35	36	44	453
和室	30	43	30	43	47	38	44	53	33	39	39	45	484
	30	36	26	39	36	34	34	41	30	35	37	43	421
料理室	5	14	16	10	17	4	27	18	22	18	15	11	177
	4	7	10	6	7	3	13	11	13	12	10	7	103
実習室	32	36	36	30	25	33	49	38	29	34	45	37	424
	29	30	33	28	15	30	35	32	26	33	39	32	362
視聴覚室	43	46	53	59	53	49	61	58	42	47	54	43	608
	38	36	49	47	41	45	50	49	36	38	51	40	520
体育室	85	88	86	89	87	86	87	86	76	70	76	82	998
	69	71	72	72	63	80	62	66	71	64	69	64	823
児童室	9	20	12	10	50	22	33	22	20	18	24	12	252
	7	13	10	7	22	16	19	15	12	12	15	10	158
合計	481	547	518	541	585	518	635	610	479	475	559	528	6,476
	371	402	426	415	363	431	432	445	377	387	455	411	4,915
市民ギャラリー	2	3	4	4	3	3	4	4	3	1	4	4	39
	2	3	4	4	3	3	4	4	3	1	4	4	39

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(6) 多摩市民館

(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	49	66	66	68	76	60	71	81	62	53	59	71	782
	26	29	28	30	32	29	36	36	25	25	23	28	347
大会議室	41	48	43	52	51	65	59	61	51	47	49	64	631
	31	35	34	40	41	52	43	50	39	39	41	51	496
第1会議室	50	49	55	50	38	60	57	52	44	51	57	67	630
	40	41	43	42	29	42	45	40	31	40	46	46	485
第2会議室	48	46	51	48	37	54	42	47	37	37	48	64	559
	41	43	43	43	35	49	36	39	35	33	44	49	490
第3会議室	47	43	52	41	40	49	40	54	38	43	40	51	538
	40	39	46	36	35	42	37	46	30	38	36	43	468
第4会議室	47	62	55	57	37	56	48	51	44	44	48	49	598
	41	48	42	48	29	48	41	42	33	42	42	40	496
第5会議室	46	46	52	52	50	56	46	49	40	47	52	58	594
	44	45	44	44	41	45	42	45	39	40	41	50	520
第6会議室	53	40	47	42	37	52	49	60	44	47	53	54	578
	46	38	40	41	33	43	45	55	42	44	50	43	520
和 室	50	41	56	57	44	50	48	40	50	48	52	59	595
	46	39	48	52	38	46	47	40	47	47	52	49	551
料 理 室	14	10	21	21	14	29	20	24	29	16	25	20	243
	8	6	10	14	10	14	12	13	18	10	16	13	144
実 習 室	34	30	41	35	33	37	32	35	33	33	33	37	413
	20	19	24	21	17	22	21	24	21	22	21	22	254
視聴覚室	56	57	62	65	66	70	72	69	51	64	60	61	753
	56	55	57	62	60	61	68	63	49	62	59	55	707
第1学習室	34	34	46	40	25	42	41	40	34	38	36	44	454
	31	30	37	35	22	36	35	34	33	34	32	36	395
第2学習室	35	24	36	34	27	34	32	29	21	28	26	28	354
	30	23	28	29	23	26	27	24	21	26	23	23	303
体 育 室	83	87	86	84	88	83	84	87	72	77	74	88	993
	82	87	82	82	83	76	76	84	70	72	74	77	945
合 計	687	683	769	746	663	797	741	779	650	673	712	815	8,715
	582	577	606	619	528	631	611	635	533	574	600	625	7,121
市民ギャラリー	1	2	2	2	5	2	5	4	2	3	2	3	33
	1	2	2	2	5	2	5	4	2	3	2	3	33

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(7) 麻生市民館

(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホー ル	57	62	69	77	72	65	65	64	64	40	58	80	773
	24	27	33	34	29	30	29	32	31	19	25	39	352
大会議室	48	64	64	65	59	64	58	63	50	44	55	70	704
	39	41	51	52	48	45	41	46	40	37	37	52	529
第1会議室	50	60	55	66	45	60	61	61	58	48	66	61	691
	45	47	41	49	37	53	50	52	45	47	54	53	573
第2会議室	46	54	59	51	46	49	52	56	54	42	60	65	634
	43	50	53	46	41	48	46	51	50	40	47	58	573
第3会議室	50	59	63	61	51	60	63	64	57	43	57	69	697
	46	55	56	55	46	53	55	54	56	38	49	57	620
第4会議室	39	39	44	42	28	43	40	50	39	36	50	50	500
	29	35	32	39	24	34	31	38	29	30	33	38	392
和 室	37	43	53	48	33	44	51	59	43	41	54	52	558
	37	43	44	42	33	42	45	51	42	38	48	47	512
実 習 室	40	39	52	60	37	49	52	51	49	36	48	49	562
	38	36	46	57	34	46	45	44	44	34	43	42	509
視聴覚室	59	55	64	65	61	66	68	71	64	47	61	61	742
	59	49	54	55	59	64	59	63	59	41	54	54	670
料 理 室	22	12	23	31	11	18	26	27	30	24	23	26	273
	13	7	12	22	8	12	14	15	19	12	14	16	164
体 育 室	75	83	81	87	88	75	79	81	73	57	74	85	938
	71	71	65	75	74	73	67	70	59	53	62	72	812
合 計	523	570	627	653	531	593	615	647	581	458	606	668	7,072
	444	461	487	526	433	500	482	516	474	389	466	528	5,706
市民ギャラリー	3	4	5	4	4	4	4	5	2	4	4	5	48
	3	4	5	4	4	4	4	5	2	4	4	5	48

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。(ギャラリーは利用件数)

※ 下段は、利用団体数(市民ギャラリーは1団体1週間使用)

(8) 教育文化会館大師分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	72	73	77	80	75	75	74	81	65	66	72	72	882
	72	71	76	79	73	74	72	75	65	64	70	71	862
第2学習室	54	63	65	69	62	63	66	73	47	55	67	70	754
	53	62	64	68	61	61	64	67	46	54	65	69	734
実習室	56	51	58	56	55	53	56	57	50	53	56	51	652
	49	45	51	47	48	46	47	45	44	49	50	47	568
和室	34	39	33	30	20	38	30	41	29	28	40	36	398
	32	34	31	27	20	35	29	32	27	27	39	35	368
児童室	4	5	8	8	4	5	5	15	6	7	12	6	85
	4	5	8	7	4	5	5	9	6	7	10	6	76
合計	220	231	241	243	216	234	231	267	197	209	247	235	2,771
	210	217	230	228	206	221	217	228	188	201	234	228	2,608

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(9) 教育文化会館田島分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	54	57	54	60	58	70	74	61	62	60	64	65	739
	53	55	52	58	58	64	72	58	56	59	63	64	712
第2学習室	57	59	55	62	57	74	73	61	61	59	67	68	753
	56	57	54	60	57	68	71	58	55	58	66	67	727
実習室	38	40	54	46	33	40	41	40	45	36	42	36	491
	38	39	51	44	30	40	40	38	37	35	40	35	467
和室	34	29	34	29	22	27	28	29	32	29	28	28	349
	32	26	32	26	19	25	28	27	25	26	28	25	319
児童室	4	5	4	4	4	3	4	4	11	3	3	3	52
	4	5	4	4	4	3	4	4	5	3	3	3	46
合計	187	190	201	201	174	214	220	195	211	187	204	200	2,384
	183	182	193	192	168	200	215	185	178	181	200	194	2,271

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(10) 幸市民館日吉分館
(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	33	37	36	39	27	36	40	43	41	32	40	38	442
	29	32	31	32	26	30	34	36	37	27	34	30	378
第2学習室	33	29	32	36	24	34	38	40	38	34	38	41	417
	26	23	26	28	19	29	33	32	32	29	32	30	339
第3学習室	54	67	65	70	55	72	67	66	63	54	59	58	750
	50	63	61	66	48	67	62	60	59	51	58	51	696
第4学習室	59	65	68	76	58	74	69	70	60	58	59	65	781
	55	61	64	72	51	69	64	64	56	54	58	58	726
実習室	13	19	13	16	20	14	12	20	17	15	20	38	217
	8	11	10	12	10	10	9	11	12	10	14	20	137
和室	23	25	32	23	18	24	24	26	23	25	26	30	299
	20	22	26	20	16	21	21	21	20	22	21	21	251
合計	215	242	246	260	202	254	250	265	242	218	242	270	2,906
	188	212	218	230	170	226	223	224	216	193	217	210	2,527

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(11) 高津市民館橋分館

(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1学習室	36	35	31	30	25	25	29	37	29	36	27	33	373
	22	24	23	22	22	24	26	23	26	20	28	26	286
第2学習室	25	33	26	24	28	32	33	20	13	25	31	25	315
	28	27	23	22	20	24	15	22	13	23	27	25	269
第3学習室	75	74	80	81	68	81	84	84	39	37	70	87	860
	71	72	76	77	66	78	79	78	38	36	69	82	822
第4学習室	57	61	60	69	56	66	71	73	33	30	63	72	711
	54	58	59	60	53	63	66	68	33	30	62	71	677
実習室	21	16	22	27	15	12	25	29	11	14	25	24	241
	11	12	19	20	15	12	16	18	9	10	17	18	177
和室	15	20	23	28	21	22	25	33	13	13	31	29	273
	15	18	22	23	17	18	23	30	13	12	28	25	244
児童室	0	2	0	6	14	20	19	20	12	12	12	20	137
	0	8	0	4	5	5	7	8	4	6	5	4	56
合計	229	241	242	265	227	258	286	296	150	167	259	290	2,910
	201	219	222	228	198	224	232	247	136	137	236	251	2,531

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(12) 宮前市民館菅生分館

(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	58	60	64	67	61	55	63	64	51	51	60	66	720
	58	60	61	64	60	54	63	64	51	51	58	66	710
和室	37	35	42	41	33	39	37	41	33	31	34	39	442
	34	35	40	41	31	38	37	39	30	31	33	36	425
学習室	30	38	45	37	39	33	36	42	32	32	42	47	453
	30	36	41	36	35	31	36	40	30	32	39	39	425
児童室	4	6	11	5	4	9	12	11	10	7	13	10	102
	2	4	7	4	2	6	7	7	5	4	7	6	61
合計	129	139	162	150	137	136	148	158	126	121	149	162	1,717
	124	135	149	145	128	129	143	150	116	118	137	147	1,621

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(13) 麻生市民館岡上分館

(室別・月別利用状況)

室名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	44	49	47	51	47	60	56	55	46	52	43	55	605
	42	46	44	50	36	55	53	50	44	47	39	50	556
学習室	45	48	44	43	51	55	52	50	44	38	42	52	564
	39	38	36	36	39	45	39	46	40	35	37	48	478
和室	15	17	16	20	26	11	16	14	18	17	15	16	201
	13	14	15	14	19	9	16	14	16	14	13	13	170
体育室	82	86	80	84	81	85	87	82	74	74	69	79	963
	82	86	80	84	79	85	87	82	72	73	68	78	956
児童室	4	6	7	7	6	5	6	11	6	6	6	13	83
	4	6	7	6	5	5	6	11	6	5	6	11	78
合計	190	206	194	205	211	216	217	212	188	187	175	215	2,416
	180	190	182	190	178	199	201	203	178	174	163	200	2,238

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。

※ 下段は、利用団体数

(14) 日本民家園

R6	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入園者総計	9,365	12,844	8,410	4,937	4,447	6,544	12,077	19,621	9,214	10,194	9,802	8,803	116,258
一般	3,030	4,452	2,456	1,369	1,363	2,022	2,775	4,250	2,577	2,252	2,134	2,568	31,248
高校生・大学生	417	622	402	216	216	464	385	407	344	339	232	271	4,315
市外65歳以上	783	1,285	768	202	101	338	751	1,326	729	436	437	578	7,734
年間パスポート利用者	301	297	235	162	126	190	236	352	210	238	227	225	2,799
有料入園者数	4,531	6,656	3,861	1,949	1,806	3,014	4,147	6,335	3,860	3,265	3,030	3,642	46,096
無料入園者数	4,834	6,188	4,549	2,988	2,641	3,530	7,930	13,286	5,354	6,929	6,772	5,161	70,162
中学生以下	750	1,381	890	487	526	680	1,625	3,565	1,916	3,675	3,527	1,147	20,169
開園日数	26	26	26	24	22	24	29	28	24	24	23	27	303
外国人入園者数	1,070	1,194	917	693	539	822	1,255	1,623	1,062	1,021	845	799	11,840

(15) 青少年科学館

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数		20,528	25,045	19,285	15,970	15,948	20,408	25,531	28,586	16,449	15,757	17,357	24,331	245,195
入館者数のうち	プラネタリウム観覧者数		5,105	7,767	7,748	7,269	7,012	7,725	7,488	7,259	5,642	5,835	6,482	81,920
	プラネタリウム観覧者数内訳	学習投影	0	1,645	2,380	893	0	1,663	1,836	1,605	1,413	1,423	1,049	14,546
		一般投影	5,105	6,122	5,368	6,376	7,012	5,952	4,462	5,654	3,931	4,412	5,368	65,449
		一般投影観覧者数内訳	一般	2,816	3,530	3,195	3,364	3,754	3,479	2,581	3,287	2,246	3,087	37,043
			高校・大学生	537	645	538	459	514	487	530	703	564	194	6,196
			65歳以上	129	222	222	206	301	247	143	270	159	153	2,950
			中学生以下	1,623	1,725	1,413	2,347	2,443	1,739	1,208	1,394	962	1,239	19,260
		特別投影						110	1,190		298		65	1,925
	講座等参加者数		443	699	441	813	782	1,139	1,004	833	488	623	875	8,561
	アストロテラス公開時入場者数		500	408	146	0	231	375	399	657	1,024	686	937	5,836
館外活動参加者数		47	72	282	138	794	324	1,678	1,405	1,565	1,091	614	453	8,463
利用者数合計		20,575	25,117	19,567	16,108	16,742	20,732	27,209	29,991	18,014	16,848	17,971	24,784	253,658
開館日数		26	26	26	25	23	25	29	26	24	24	23	25	302
1日平均利用者数		791	966	753	644	728	829	938	1,154	751	702	781	991	840

(16) 市民ミュージアム

利用者統計表	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館外展示入館・出張プログラム等	0	0	563	1,301	5,227	1,310	2,450	4,048	2,976	6,992	4,074	2,562	31,503
合 計	0	0	563	1,301	5,227	1,310	2,450	4,048	2,976	6,992	4,074	2,562	31,503
利用者累計		0	563	1,864	7,091	8,401	10,851	14,899	17,875	24,867	28,941	31,503	

(17) 岡本太郎美術館

内訳			月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合計
有 料	一 般	個人	3,866	4,456	3,589	2,690	3,810	3,647	3,459	4,321	3,040	2,968	3,180	4,172	43,198	
		団体	12	14	1	1	0	0	39	29	31	0	0	0	127	
	大学生・高校生	個人	344	334	276	232	438	294	275	286	207	274	298	427	3,685	
		団体	134	24	22	21	0	0	0	246	0	0	0	0	447	
	65歳以上	個人	575	719	607	297	327	280	508	839	650	444	345	685	6,276	
		団体	0	15	0	0	0	0	65	77	16	0	0	0	173	
無 料	一 般	個人	1,008	610	501	572	759	519	544	991	631	712	603	990	8,440	
		団体	3	0	0	24	0	0	0	57	0	0	0	0	84	
	※学生	個人	979	933	710	953	1,519	1,041	705	892	592	667	715	1,072	10,778	
		団体	221	523	438	206	49	806	1,088	955	1,157	569	374	129	6,515	
	65歳以上	個人	19	0	0	18	0	51	4	0	0	19	26	0	137	
		団体	0	4	0	0	0	0	6	11	0	10	0	12	43	
その他イベント参加者			1,777	1,214	875	565	703	652	891	4,311	655	620	1,065	1,363	14,691	
利 用 者 合 計			8,938	8,846	7,019	5,579	7,605	7,290	7,584	13,015	6,979	6,283	6,606	8,850	94,594	
開館日数			24	26	26	23	25	25	25	28	24	21	23	25	295	
一日平均利用者数			372	340	270	243	304	292	303	465	291	299	287	354	318	

※個人：中学生以下

団体：学校等（高校以下）

(18) 大山街道ふるさと館

貸館利用者数		第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				年計
		4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
イベントホール	利用者数(人)	1,046	1,309	1,165	3,520	1,077	1,154	1,311	3,542	1,572	1,180	1,256	4,008	847	1,444	1,550	3,841	14,911
	利用件数(コマ)	38	49	46	133	40	45	42	127	44	41	38	123	40	48	51	139	522
和室	利用者数(人)	153	154	151	458	142	134	281	557	225	237	174	636	202	330	277	809	2,460
	利用件数(コマ)	31	29	29	89	25	25	43	93	37	44	33	114	33	54	42	129	425
第1会議室	利用者数(人)	303	296	320	919	278	278	258	814	355	318	272	945	339	291	326	956	3,634
	利用件数(コマ)	44	45	44	133	42	38	36	116	50	46	36	132	43	37	37	117	498
第2会議室	利用者数(人)	803	725	798	2,326	847	624	823	2,294	883	889	907	2,679	823	719	1,079	2,621	9,920
	利用件数(コマ)	45	38	47	130	47	36	46	129	48	50	49	147	49	43	56	148	554
第1会議室 第2会議室 合併利用	利用者数(人)	60	140	70	270	50	70	356	476	100	50	50	200	67	285	155	507	1,453
	利用件数(コマ)	3	5	4	12	2	3	12	17	3	3	3	9	2	10	6	18	56
貸室利用者合計		2,365	2,624	2,504	7,493	2,394	2,260	3,029	7,683	3,135	2,674	2,659	8,468	2,278	3,069	3,387	8,734	32,378
展示室	利用者数(人)	567	1,144	1,496	3,207	1,079	1,103	1,799	3,981	688	578	930	2,196	1,337	2,392	2,678	6,407	15,791
	貸室日数(日)	25	31	24	80	31	31	25	87	31	25	27	83	27	24	30	81	331
総入館者数		3,657	4,224	5,096	12,977	4,285	3,983	9,028	17,296	5,170	4,477	4,582	14,229	4,421	7,728	10,442	22,591	67,093

(19) 東海道かわさき宿交流館

室別／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館者数	4,315	4,846	4,418	4,011	3,247	4,189	6,045	4,501	4,424	4,208	5,504	6,321	56,029
集会室1／回	49	52	59	54	52	51	61	55	61	53	56	59	662
集会室2／回	41	44	47	47	40	38	48	49	52	44	51	43	544
談話室／回	35	32	35	37	31	29	37	31	36	34	35	26	398

※来館者数は、集会室1・2及び談話室の人数を含めます。

(20) とどろきアリーナ

内 容 別 / 月 別		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合計
個人 利用 状況	スポーツデー	2,418	2,677	2,659	2,802	1,390	2,179	2,667	2,173	2,346	2,421	2,174	2,546	28,452
	スポーツ教室	2,913	3,751	3,565	2,855	2,382	3,275	3,368	2,017	2,597	3,009	3,039	2,412	35,183
	トレーニング室	7,019	7,220	7,229	7,618	8,289	7,822	7,167	7,065	6,569	6,714	7,691	8,179	88,582
	体力測定	112	112	127	121	110	103	177	88	78	71	98	100	1,297
	スポーツサウナ	139	183	199	260	282	290	285	310	320	281	328	348	3,225
	小 計	12,601	13,943	13,779	13,656	12,453	13,669	13,664	11,653	11,910	12,496	13,330	13,585	156,739
団体 利用 状況	メインアリーナ	76,507	58,552	75,629	29,091	42,294	36,107	71,339	44,790	61,976	31,466	36,628	61,675	626,054
		108	101	112	108	110	111	117	100	97	94	90	122	1,270
	サブアリーナ	7,246	6,472	6,561	7,677	9,035	7,938	7,845	7,298	5,603	4,050	4,465	13,324	87,514
		144	170	158	154	133	149	160	156	145	139	142	156	1,806
	体育室 1	1,270	1,256	1,538	1,257	2,825	1,694	1,488	2,005	1,171	1,224	1,039	1,623	18,390
		90	90	96	94	98	98	110	101	84	95	97	106	1,159
	体育室 2	1,380	1,367	1,761	1,405	3,132	2,080	1,630	2,325	1,573	1,862	1,046	1,661	21,222
		92	96	95	95	92	106	112	107	87	94	96	106	1,178
	研修室 1	1,052	1,142	1,098	834	1,097	908	2,821	2,240	926	824	1,019	735	14,696
		92	89	90	95	96	91	112	88	87	92	95	95	1,122
	研修室 2	836	453	493	538	904	517	2,531	2,045	708	544	773	596	10,938
		94	77	84	89	90	84	104	85	80	89	88	94	1,058
	小 計	88,291	69,242	87,080	40,802	59,287	49,244	87,654	60,703	71,957	39,970	44,970	79,614	778,814
		620	623	635	635	619	639	715	637	580	603	608	679	7,593
合計利用者数		100,892	83,185	100,859	54,458	71,740	62,913	101,318	72,356	83,867	52,466	58,300	93,199	935,553

※ 団体利用状況の下段は利用件数。午前・午後1・午後2・夜間を各1件とする。

ただし、半面利用可能施設は半面利用を1件、全面利用を2件とする。

※ 団体利用人数・件数には、館主催事業であるスポーツデー及びスポーツ教室等も含まれる。

(21) カルッツかわさき

			第 1 四半期				第 2 四半期				第 3 四半期				第 4 四半期				合計
			4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
個人利用	スポーツデー		1,102	1,407	1,318	3,827	893	890	1,233	3,016	1,137	746	1,250	3,133	1,251	1,134	1,098	3,483	13,459
	スポーツ教室		2,782	3,351	3,275	9,408	3,052	2,819	3,555	9,426	3,694	2,232	3,408	9,334	3,314	3,103	3,179	9,596	37,764
	トレーニング室		4,420	4,643	4,743	13,806	5,054	5,028	4,822	14,904	4,780	4,304	3,865	12,949	4,283	4,749	5,062	14,094	55,753
	弓道室		819	958	776	2,553	888	749	753	2,390	906	855	700	2,461	654	644	676	1,974	9,378
	小計		9,123	10,359	10,112	29,594	9,887	9,486	10,363	29,736	10,517	8,137	9,223	27,877	9,502	9,630	10,015	29,147	116,354
団体利用	大体育室	人数	7,073	9,381	6,397	22,851	10,886	6,940	8,660	26,486	6,729	13,557	8,304	28,590	9,070	5,971	11,645	26,686	104,613
		件数	116	132	133	381	172	137	137	446	129	188	188	505	129	132	171	432	1,764
	小体育室	人数	2,596	2,070	1,852	6,518	4,819	2,700	2,274	9,793	2,062	1,963	2,810	6,835	2,492	1,971	6,662	11,125	34,271
		件数	65	58	70	193	89	71	77	237	80	87	87	254	62	71	87	220	904
	武道室(畳)	人数	656	925	786	2,367	1,939	533	881	3,353	522	915	623	2,060	659	589	1,174	2,422	10,202
		件数	46	56	51	153	77	44	67	188	53	91	91	235	57	57	58	172	748
	武道室(床)	人数	629	840	694	2,163	1,854	547	769	3,170	589	946	1,137	2,672	728	591	1,251	2,570	10,575
		件数	55	65	58	178	81	51	71	203	59	93	93	245	71	69	70	210	836
	研修室 1	人数	248	394	404	1,046	460	213	373	1,046	367	431	253	1,051	802	204	319	1,325	4,468
		件数	46	53	50	149	67	51	57	175	57	90	90	237	58	63	65	186	747
	研修室 2	人数	182	440	416	1,038	405	252	393	1,050	289	397	224	910	811	211	313	1,335	4,333
		件数	37	46	47	130	61	45	51	157	52	86	86	224	55	56	59	170	681
	弓道場	人数	331	421	567	1,319	403	291	534	1,228	425	585	302	1,312	285	292	538	1,115	4,974
		件数	21	23	27	71	24	23	31	78	28	40	40	108	21	22	33	76	333
	選手控室 1	人数																	
		件数	18	31	31	80	41	24	40	105	38	70	70	178	41	42	55	138	501
	選手控室 2	人数																	
		件数	22	28	31	81	42	32	40	114	36	70	70	176	41	42	55	138	509
	役員室	人数																	
		件数	62	73	70	205	87	82	97	266	83	150	150	383	90	97	130	317	1,171
	小計	人数	11,715	14,471	11,116	37,302	20,766	11,476	13,884	46,126	10,983	18,794	13,653	43,430	14,847	9,829	21,902	46,578	173,436
		件数	488	565	568	1,621	741	560	668	1,969	615	965	965	2,545	625	651	783	2,059	8,194
利用者数合計			20,838	24,830	21,228	66,896	30,653	20,962	24,247	75,862	21,500	26,931	22,876	71,307	24,349	19,459	31,917	75,725	289,790

※ 1 団体利用状況の下端は利用件数。午前・午後・夜間を各 1 件とする。

ただし、半面利用可能施設は半面を 1 件、全面利用を 2 件とする。

※ 2 選手控室、役員室の人数は大体育室に含む。

(22) 川崎市幸スポーツセンター

		第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期					
個人 利用 状 況	内 容 別 / 月 別	4 月	5 月	6 月	小計	7 月	8 月	9 月	小計	1 0 月	1 1 月	1 2 月	小計	1 月	2 月	3 月	小計	合計	
	ス ポー ツ デー ①	2,459	2,008	2,401	6,868	2,803	2,682	2,345	7,830	2,597	2,623	2,536	7,756	2,439	2,299	2,985	7,723	30,177	
	ス ポー ツ 教 室 ②	1,583	1,371	1,361	4,315	1,668	1,184	1,447	4,299	1,723	1,597	1,555	4,875	1,465	1,598	1,584	4,647	18,136	
	ト レ ー ニング 室	5,441	5,731	5,867	17,039	6,199	6,220	5,742	18,161	5,189	5,105	4,801	15,095	5,014	5,567	5,859	16,440	66,735	
	研 修 会 ・ 講 習 会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
	健 康 体 力 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
	小 計 ③	9,483	9,110	9,629	28,222	10,670	10,086	9,534	30,290	9,509	9,325	8,892	27,726	8,918	9,464	10,428	28,810	115,048	
団 体 利 用 状 況	部 屋 別 / 月 別	4 月	5 月	6 月	小計	7 月	8 月	9 月	小計	1 0 月	1 1 月	1 2 月	小計	1 月	2 月	3 月	小計	合計	
	大 体 育 室	6,116	4,367	6,547	17,030	4,845	5,016	5,840	15,701	2,547	6,814	5,304	14,665	4,966	6,184	5,958	17,108	64,504	
		116	136	129	381	125	129	137	391	97	125	116	338	113	126	126	365	1,475	
	小 体 育 室	2,063	1,213	1,770	5,046	967	1,912	2,186	5,065	748	1,855	1,276	3,879	1,508	866	2,125	4,499	18,489	
		34	33	28	95	28	37	42	107	25	16	15	56	15	21	23	59	317	
	研 修 室	2,114	1,719	2,319	6,152	1,952	1,768	2,168	5,888	2,394	2,910	3,471	8,775	2,568	4,012	3,262	9,842	30,657	
		120	97	107	324	123	136	131	390	123	76	69	268	64	80	91	235	1,217	
	ス タ ジ オ	68	63	280	411	108	181	211	500	110	603	125	838	127	186	132	445	2,194	
		16	15	17	48	29	38	36	103	19	36	30	85	28	28	29	85	321	
	小 計 ④	10,361	7,362	10,916	28,639	7,872	8,877	10,405	27,154	5,799	12,182	10,176	28,157	9,169	11,248	11,477	31,894	115,844	
		286	281	281	848	305	340	346	991	264	253	230	747	220	255	269	744	3,330	
③ + ④ - (① + ②)		19,844	16,472	20,545	56,861	18,542	18,963	19,939	57,444	15,308	21,507	19,068	55,883	18,087	20,712	21,905	60,704	230,892	

※ 団体利用状況の下段は利用件数。件数は、午前・午後・夜間を各1件とする。ただし、大体育室は半面利用可能であるため半面利用を1件、全面利用を2件とする。

(23) 川崎市高津スポーツセンター

			第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期					
			4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計		
個人 利用	スポーツデー		3,195	2,977	3,068	9,240	3,582	2,946	2,888	9,416	3,536	2,978	3,057	9,571	2,925	2,858	3,155	8,938	37,165	
	スポーツ教室		3,903	4,444	4,270	12,617	3,997	3,142	3,908	11,047	4,827	3,971	3,639	12,437	3,922	3,989	3,117	11,028	47,129	
	トレーニング室		4,553	4,753	5,103	14,409	5,164	5,351	4,966	15,481	4,852	4,713	4,231	13,796	4,716	5,115	5,542	15,373	59,059	
	小 計		11,651	12,174	12,441	36,266	12,743	11,439	11,762	35,944	13,215	11,662	10,927	35,804	11,563	11,962	11,814	35,339	143,353	
団体 利用	大体育室	人数	6,699	7,294	7,176	21,169	7,137	6,359	7,131	20,627	4,294	7,540	5,548	17,382	6,282	6,807	5,095	18,184	77,362	
		件数	127	141	136	404	121	132	141	394	127	128	118	373	118	117	141	376	1,547	
	小体育室	人数	2,480	1,708	1,938	6,126	1,796	1,547	2,934	6,277	6,449	2,633	1,175	10,257	1,604	3,149	1,371	6,124	28,784	
		件数	55	59	58	172	55	61	64	180	60	59	55	174	56	52	70	178	704	
	第1武道室	人数	987	779	662	2,428	579	653	786	2,018	755	685	716	2,156	680	916	588	2,184	8,786	
		件数	81	81	80	242	75	79	83	237	72	80	71	223	70	80	79	229	931	
	第2武道室	人数	979	881	804	2,664	919	666	818	2,403	889	875	809	2,573	865	933	894	2,692	10,332	
		件数	71	86	84	241	78	70	80	228	80	80	70	230	76	71	83	230	929	
	研修室	人数	336	405	509	1,250	348	694	384	1,426	495	581	430	1,506	565	727	436	1,728	5,910	
		件数	64	64	61	189	58	63	59	180	65	64	49	178	64	58	56	178	725	
	ユニバーサル広場	人数	19	5	12	36	0	0	11	11	44	10	0	54	0	1	32	33	134	
		件数	3	1	3	7	0	0	2	2	3	2	0	5	0	1	5	6	20	
	幼児体育室	人数	72	49	58	179	59	42	50	151	83	54	56	193	74	55	30	159	682	
		件数	15	13	14	42	15	10	13	38	18	14	13	45	17	10	8	35	160	
	小 計	人数	11,572	11,121	11,159	33,852	10,838	9,961	12,114	32,913	13,009	12,378	8,734	34,121	10,070	12,588	8,446	31,104	131,990	
		件数	416	445	436	1,297	402	415	442	1,259	425	427	376	1,228	401	389	442	1,232	5,016	
利用者数合計			23,223	23,295	23,600	70,118	23,581	21,400	23,876	68,857	26,224	24,040	19,661	69,925	21,633	24,550	20,260	66,443	275,343	
※ 団体利用状況の下段は利用件数。午前・午後・夜間を各1件とする。ただし、半面利用可能施設は半面利用を1件、全面利用を2件とする。																				

(24) 川崎市宮前スポーツセンター

		第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				合 計	
		4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計		
個人利用	スポーツデー	1,825	1,885	1,822	5,532	1,980	1,583	1,581	5,144	2,052	1,565	1,684	5,301	1,635	1,577	1,832	5,044	21,021	
	スポーツ教室(ショートタイム含)	2,770	2,829	2,706	8,305	2,908	2,234	2,453	7,595	3,115	2,749	2,628	8,492	2,684	2,516	2,526	7,726	32,118	
	トレーニング室	4,829	4,921	5,359	15,109	5,124	5,596	5,396	16,116	4,593	4,710	4,418	13,721	4,849	5,178	5,441	15,468	60,414	
	小 計	9,424	9,635	9,887	28,946	10,012	9,413	9,430	28,855	9,760	9,024	8,730	27,514	9,168	9,271	9,799	28,238	113,553	
団体利用	大体育室	人数	6,315	5,859	7,902	20,076	6,620	7,991	8,827	23,438	10,308	11,034	8,194	29,536	6,492	6,262	8,033	20,787	93,837
		件数	218	215	221	654	228	222	224	674	227	222	210	659	210	209	233	652	2,639
	小体育室	人数	971	1,148	2,262	4,381	1,982	1,252	1,978	5,212	3,243	3,816	2,112	9,171	1,233	1,275	1,811	4,319	23,083
		件数	104	108	114	326	113	111	111	335	118	115	105	338	101	106	118	325	1,324
	研修室1	人数	461	415	936	1,812	532	637	410	1,579	514	841	295	1,650	369	366	650	1,385	6,426
		件数	76	75	76	227	84	84	76	244	90	85	79	254	76	71	87	234	959
	研修室2	人数	381	422	587	1,390	639	633	540	1,812	640	762	973	2,375	537	510	596	1,643	7,220
		件数	58	63	62	183	69	65	68	202	69	61	67	197	64	63	78	205	787
提案事業	各緒室	人数	74	121	329	524	413	1,570	176	2,159	1,159	154	299	1,612	229	329	1,877	2,435	6,730
	小 計	人数	8,128	7,844	11,687	27,659	9,773	10,513	11,755	32,041	14,705	16,453	11,574	42,732	8,631	8,413	11,090	28,134	130,566
		件数	456	461	473	1,390	494	482	479	1,455	504	483	461	1,448	451	449	516	1,416	5,709
利用者数合計		17,626	17,600	21,903	57,129	20,198	21,496	21,361	63,055	25,624	25,631	20,603	71,858	18,028	18,013	22,766	58,807	250,849	

※ 団体利用状況の下段は利用件数。午前・午後・夜間を各1件とする。ただし、半面利用可能施設は半面利用を1件、全面利用を2件とする。

(25) 川崎市多摩スポーツセンター

個人利用状況	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
		利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数
団体利用状況	スポーツデー	1,933	1,863	1,674	1,884	1,698	1,654	2,090	1,612	1,614	1,655	1,584	1,951	21,212	
	スポーツ教室	3,513	4,944	4,586	4,770	3,428	3,698	4,371	4,983	3,538	4,940	4,155	3,470	50,396	
	温水プール	2,267	2,527	3,401	4,744	4,858	3,957	2,726	2,663	2,359	2,643	1,418	2,832	36,395	
	トレーニング室	3,485	3,574	3,721	3,960	4,155	3,961	3,540	3,277	3,012	3,339	3,553	3,740	43,317	
	小計	11,198	12,908	13,382	15,358	14,139	13,270	12,727	12,535	10,523	12,577	10,710	11,993	151,320	
	大体育室	人数	12,542	15,966	15,121	12,976	8,112	6,986	13,610	14,144	16,669	20,251	12,783	10,972	160,132
		利用コマ数	557			510			676			672			
	小体育室	人数	1,602	4,744	2,606	1,215	505	1,062	1,528	1,304	851	1,558	1,332	962	19,269
		利用コマ数	356			356			343			336			
	第1武道室	人数	1,640	4,977	2,926	1,568	1,109	2,020	1,347	1,608	1,327	1,284	1,092	1,044	21,942
		利用コマ数	356			356			343			326			
	第2武道室	人数	1,528	4,697	2,784	1,167	824	1,219	1,128	1,697	1,035	1,459	1,215	1,069	19,822
		利用コマ数	356			356			336			336			
研修室	人数	1,401	4,731	3,112	2,092	1,240	632	1,138	1,661	880	1,293	1,133	483	19,796	
	利用コマ数	228			242			238			239				
アーチェリー場	人数	1,322	1,498	1,427	1,430	1,327	1,514	1,602	1,525	1,422	1,468	1,701	1,896	18,132	
	利用コマ数	342			345			407			360				
野球場	人数	4,918	1,393	1,931	1,257	889	4,671	1,409	720	1,146	709	1,387	1,023	21,453	
	利用コマ数	158			126			143			131				
テニスコート	人数	1,130	1,071	1,185	1,051	1,059	1,130	1,076	1,203	1,251	1,146	1,146	776	13,224	
	利用コマ数	836			835			880			805				
温水プール	人数	6,440	3,200	6,644	160	0	0	6,808	2,700	11	7	6,472	0	32,442	
	利用コマ数	-			-			-			-				
小計		32,523	42,277	37,736	22,916	15,065	19,234	29,646	26,562	24,592	29,175	28,261	18,225	326,212	
利用者数合計		43,721	55,185	51,118	38,274	29,204	32,504	42,373	39,097	35,115	41,752	38,971	30,218	477,532	

(26) 川崎市麻生スポーツセンター

川崎市麻生スポーツセンター 利用者数等一覧

		4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	合 計	
個人利用	スポーツデー	2,861	2,993	2,739	8,593	3,016	2,092	2,626	7,734	2,946	2,747	2,723	8,416	2,743	2,383	2,537	7,663	32,406	
	スポーツ教室	2,544	2,546	2,449	7,539	2,506	1,607	2,231	6,344	2,527	2,539	2,059	7,125	2,397	2,397	2,250	7,044	28,052	
	トレーニング室	5,136	5,255	5,669	16,060	5,580	5,559	5,499	16,638	5,326	4,849	4,493	14,668	4,829	5,017	5,508	15,354	62,720	
	その他（「G・デ・カフェ・ルーム」を含む）	10	10	10	30	120	7	7	134	7	9	11	27	99	5	13	117	308	
	小 計	10,551	10,804	10,867	32,222	11,222	9,265	10,363	30,850	10,806	10,144	9,286	30,236	10,068	9,802	10,308	30,178	123,486	
団体利用	大体育室	人数	5,527	5,322	7,155	18,004	4,360	6,703	6,849	17,912	6,782	5,397	8,146	20,325	4,510	6,607	8,030	19,147	75,388
		件数	139	196	205	540	214	187	195	596	206	194	176	576	164	171	191	526	2,238
	小体育室	人数	813	1,012	1,302	3,127	794	1,190	892	2,876	1,026	845	668	2,539	801	975	1,882	3,658	12,200
		件数	116	104	107	327	100	104	99	303	95	102	98	295	101	92	106	299	1,224
	第1武道室	人数	970	856	876	2,702	951	778	1,049	2,778	1,412	966	910	3,288	857	986	1,953	3,796	12,564
		件数	116	96	88	300	93	85	91	269	95	101	90	286	75	89	97	261	1,116
	第2武道室	人数	1,179	1,220	1,183	3,582	1,390	1,077	1,144	3,611	1,214	1,188	1,241	3,643	1,135	1,223	2,182	4,540	15,376
		件数	116	106	106	328	107	98	104	309	102	103	99	304	96	96	102	294	1,235
	研修室	人数	324	326	318	968	441	349	828	1,618	579	1,361	948	2,888	363	536	1,483	2,382	7,856
		件数	45	50	44	139	49	48	47	144	61	52	57	170	45	61	52	158	611
		人数				0				0				0			0	0	0
		件数				0				0				0			0	0	0
	小 計	人数	8,813	8,736	10,834	28,383	7,936	10,097	10,762	28,795	11,013	9,757	11,913	32,683	7,666	10,327	15,530	33,523	123,384
		件数	532	552	550	1,634	563	522	536	1,621	559	552	520	1,631	481	509	548	1,538	6,424
利用者数合計		19,364	19,540	21,701	60,605	19,158	19,362	21,125	59,645	21,819	19,901	21,199	62,919	17,734	20,129	25,838	63,701	246,870	

※ 団体利用の下段は利用件数。各区分を各1件とする。ただし、大体育室は片面利用を1件、全面利用を2件とする。

(27) 石川記念武道館

ア、月別 団体利用人数

内容別／月別		4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	合計
柔道場	人数	878	800	893	2,571	417	1,085	881	2,383	774	-	-	774	-	-	-	-	5,728
	件数	40	40	37	117	30	34	50	114	32	-	-	32	-	-	-	-	263
柔 道	人数	259	158	247	664	175	336	181	692	154			154				-	1,510
	件数	3	3	4	10	3	6	4	13	3			3				-	26
合気道	人数	74	135	48	257	16	97	149	262	185			185				-	704
	件数	9	5	6	20	3	10	13	26	7			7				-	53
空手道	人数	183	126	333	642	51	5	58	114	138			138				-	894
	件数	6	10	11	27	11	1	9	21	5			5				-	53
少林寺拳法	人数	50	-	21	71	-	-	-	-	-			-				-	71
	件数	1	-	1	2	-	-	-	-	-			-				-	2
その他	人数	312	381	244	937	175	647	493	1,315	297			297				-	2,549
	件数	21	22	15	58	13	17	24	54	17			17				-	129
剣道場	人数	901	1,122	729	2,752	606	478	896	1,980	1,001	-	-	1,001	-	-	-	-	5,733
	件数	42	55	44	141	38	38	48	124	47	-	-	47	-	-	-	-	312
剣 道	人数	522	636	395	1,553	341	327	590	1,258	406			406				-	3,217
	件数	21	25	18	64	16	22	23	61	19			19				-	144
空手道	人数	141	155	62	358	53	49	37	139	290			290				-	787
	件数	6	6	5	17	5	4	6	15	7			7				-	39
少林寺拳法	人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-				-	-
	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-				-	-
なぎなた	人数	20	31	30	81	8	14	17	39	84			84				-	204
	件数	2	5	4	11	3	3	3	9	4			4				-	24
合気道		-	-	6	6	-	-	12	12	12			12				-	30
		-	-	1	1	-	-	1	1	1			1				-	3
その他	人数	218	300	236	754	204	88	240	532	209			209				-	1,495
	件数	13	19	16	48	14	9	15	38	16			16				-	102
団体利用日計	人数	1,779	1,922	1,622	5,323	1,023	1,563	1,777	4,363	1,775	-	-	1,775	-	-	-	-	11,461
	件数	82	95	81	258	68	72	98	238	79	-	-	79	-	-	-	-	575

件数は、午前・午後・夜間を各1件とする。

イ、月別 個人利用人数

内容別／月別	4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	合計
柔道場	953	783	984	2,720	1,045	906	948	2,899	1,180	202	390	1,772	398	482	224	1,104	8,495
柔 道	424	404	412	1,240	554	446	390	1,390	644	139	263	1,046	245	187	131	563	4,239
合気道	290	205	307	802	287	255	281	823	306	16	58	380	76	100	21	197	2,202
空手道	69	69	73	211	73	74	58	205	59	4	14	77	22	19	20	61	554
少林寺拳法	76	73	87	236	63	37	77	177	84	33	34	151	35	58	31	124	688
その他	37	2	52	91	27	58	82	167	48	-	-	48	-	100	-	100	406
ヨガ (SD)	57	30	53	140	41	36	60	137	39	10	21	70	20	18	21	59	406
自主事業	351	374	335	1,060	413	310	309	1,032	425	385	310	1,120	425	378	317	1,120	4,332
剣道場	679	562	722	1,963	715	718	605	2,038	803	184	193	1,180	275	223	175	673	5,854
剣 道	494	424	506	1,424	547	566	454	1,567	618	151	148	917	197	163	113	473	4,381
空手道	43	31	58	132	31	46	32	109	36	7	6	49	9	5	6	20	310
少林寺拳法	45	33	50	128	51	34	40	125	35	10	21	66	28	24	26	78	397
なぎなた	97	73	108	278	86	72	79	237	101	16	18	135	41	31	30	102	752
合気道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	1	-	1	-	-	-	-	13	-	-	13	-	-	-	-	14
自主事業	192	126	169	487	209	125	171	505	57	58	56	171	51	92	65	208	1,371
個人利用日計	1,632	1,345	1,706	4,683	1,760	1,624	1,553	4,937	1,983	386	583	2,952	673	705	399	1,777	14,349
自主事業計	543	500	504	1,547	622	435	480	1,537	482	443	366	1,291	476	470	382	1,328	5,703
合 計	2,175	1,845	2,210	6,230	2,382	2,059	2,033	6,474	2,465	829	949	4,243	1,149	1,175	781	3,105	20,052

ウ、月別利用人数

内容別／月別	4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	合計
団体利用	1,779	1,922	1,622	5,323	1,023	1,563	1,777	4,363	1,775	-	-	1,775	-	-	-	-	11,461
個人利用	2,175	1,845	2,210	6,230	2,382	2,059	2,033	6,474	2,465	829	949	4,243	1,149	1,175	781	3,105	20,052
合 計	3,954	3,767	3,832	11,553	3,405	3,622	3,810	10,837	4,240	829	949	6,018	1,149	1,175	781	3,105	31,513

(28) 視聴覚センター

(視聴覚教材利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教育文化会館	貸出本数	1	1	1	0	6	7	1	3	1	2	1	0	24
	利用人数	0	15	14	0	34	110	12	24	13	30	16	0	268
幸市民館	貸出本数	0	3	5	0	0	0	0	3	0	0	6	0	17
	利用人数	0	95	280	0	0	0	0	118	0	0	300	0	793
中原市民館	貸出本数	6	11	6	8	12	17	6	10	8	6	8	0	98
	利用人数	6	25	20	120	39	45	9	420	12	200	50	0	946
高津市民館	貸出本数	0	0	9	6	1	2	0	1	3	0	7	4	33
	利用人数	0	0	93	100	20	25	0	51	46	0	455	20	810
宮前市民館	貸出本数	5	0	1	8	0	1	0	0	6	0	0	0	21
	利用人数	25	0	290	958	0	30	0	0	26	0	0	0	1,329
多摩市民館	貸出本数	0	0	0	6	1	9	1	2	1	2	1	2	25
	利用人数	0	0	0	36	15	0	10	121	20	57	0	36	295
麻生市民館	貸出本数	0	2	5	0	1	0	5	3	0	2	0	0	18
	利用人数	0	19	8	0	10	0	54	4	0	40	0	0	135
総合教育センター	貸出本数	0	0	1	15	0	0	1	0	0	0	0	0	17
	利用人数	0	0	1	194	0	0	67	0	0	0	0	0	262
合 計	貸出本数	12	17	28	43	21	36	14	22	19	12	23	6	253
	利用人数	31	154	706	1,408	118	210	152	738	117	327	821	56	4,838

(29) 生涯学習プラザ

室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4 0 1 大会議室	36	39	49	39	13	23	50	36	33	36	30	11	395
3 0 1 会議室	41	46	58	46	28	37	57	53	32	33	38	37	506
3 0 3 研修室	35	31	26	41	24	20	38	38	32	24	35	35	379
2 0 1 会議室	32	45	47	50	20	30	44	47	35	31	36	29	446
2 0 2 会議室	41	51	54	58	35	52	57	60	46	42	49	49	594
1 0 1 活動室	49	58	47	61	47	49	54	61	54	55	52	58	645
B 1 実習室	29	38	34	44	30	36	32	32	26	30	26	20	377
4 0 2 フィットネスルーム	126	152	152	136	123	152	155	150	117	134	132	138	1,667
3 0 2 多目的ルーム	116	106	126	128	133	148	129	136	100	122	136	139	1,519
2 0 3 活動室	119	119	140	133	135	146	140	115	121	119	110	136	1,533
合 計	624	685	733	736	588	693	756	728	596	626	644	652	8,061

各会議室・1 0 1 活動室・B 1 実習室は、午前・午後・夜間を各 1 件として積算。

4 0 2 フィットネスルーム・3 0 2 多目的ルーム・2 0 3 活動室は、2 時間単位を 1 件として積算。

(30) 地名資料室

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入室者	58	42	61	74	93	171	74	50	60	104	373	121	1281
図書利用	21	22	16	33	47	21	19	15	19	32	31	29	305
レファレンス	5	2	1	14	28	8	5	5	1	3	9	7	88

(31) 有馬・野川生涯学習支援施設
(室別・月別利用状況)

室名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	63	64	63	79	72	71	76	76	63	63	66	75	831
	60	62	58	75	69	70	73	73	62	61	64	67	794
和室	41	47	51	43	42	50	47	48	46	49	52	43	559
	41	46	51	42	41	48	47	48	45	48	47	43	547
調理室	17	17	13	14	13	14	17	9	17	16	17	14	178
	15	14	12	13	10	13	15	8	15	15	13	11	154
実習室	36	38	42	44	30	41	35	45	46	41	39	39	476
	32	34	37	41	28	34	32	42	41	35	36	36	428
和室・調理室合併	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
調理室・実習室合併	6	5	9	9	5	5	7	7	7	3	3	4	70
	6	5	9	8	5	5	5	5	5	3	3	4	63
和室・調理室・実習室合併	1	1	1	1	5	1	2	1	1	1	1	5	21
	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1	1	3	17
第1学習室	30	33	28	29	24	24	25	25	30	20	28	32	328
	27	31	28	27	22	24	24	24	30	18	26	30	311
第2学習室	17	16	28	27	31	33	24	28	24	25	25	26	304
	14	13	23	22	20	29	19	23	19	22	21	24	249
第3学習室	38	31	40	43	27	35	35	37	33	29	34	36	418
	33	27	34	34	23	30	31	34	27	28	31	32	364
第1・2学習室合併	13	10	14	13	11	9	11	9	11	11	12	14	138
	13	10	14	13	11	9	11	9	11	11	11	14	137
第2・3学習室合併	7	5	10	6	5	4	4	7	9	5	9	8	79
	7	5	10	6	5	4	4	7	9	5	9	8	79
第1・2・3学習室合併	3	1	3	1	4	2	3	4	0	4	3	10	38
	3	1	2	1	2	2	3	3	0	3	3	8	31
合 計	273	268	302	309	269	289	286	296	288	267	289	306	3,442
	253	249	279	283	239	269	266	277	266	250	265	280	3,176

※ 件数は、1日を午前・午後・夜間にわけ、それぞれ1件として積算した。上段利用コマ数

※ 下段は、利用団体数。

(32) 青少年の家

令和6年度利用実績

室名等	利用数	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				年計
		4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
プレイホール	延人数	1,787	1,055	1,763	4,605	2,621	2,331	2,075	7,027	1,689	1,936	904	4,529	643	1,348	4,532	6,523	22,684
	延件数	45	35	44	124	64	69	58	191	54	59	20	133	11	50	55	116	564
音楽室	延人数	412	140	623	1,175	1,275	1,404	442	3,121	543	943	596	2,082	433	693	3,369	4,495	10,873
	延件数	21	13	17	51	38	41	21	100	26	39	30	95	25	21	26	72	318
研修室1	延人数	1,373	585	1,012	2,970	1,283	1,531	1,145	3,959	1,017	1,042	755	2,814	643	604	5,385	6,632	16,375
	延件数	49	36	27	112	35	40	43	118	30	44	20	94	18	29	78	125	449
研修室2	延人数	1,367	588	957	2,912	1,278	1,480	1,122	3,880	1,008	1,018	672	2,698	767	680	5,419	6,866	16,356
	延件数	48	37	25	110	34	38	41	113	29	43	16	88	21	34	81	136	447
特別研修室	延人数	159	432	839	1,430	693	999	301	1,993	389	235	441	1,065	189	124	3,118	3,431	7,919
	延件数	8	27	25	60	32	30	14	76	11	12	17	40	10	8	24	42	218
談話室	延人数	53	393	177	623	340	786	587	1,713	90	153	238	481	103	180	3,010	3,293	6,110
	延件数	7	24	10	41	24	29	35	88	6	10	15	31	12	11	18	41	201
創作活動室	延人数	785	517	929	2,231	1,640	2,445	1,492	5,577	1,120	1,293	523	2,936	479	811	3,944	5,234	15,978
	延件数	17	20	21	58	40	56	41	137	23	42	17	82	15	28	37	80	357
園庭	延人数	664	709	884	2,257	2,109	2,617	1,014	5,740	976	1,389	603	2,968	321	488	3,714	4,523	15,488
	延件数	15	22	22	59	55	63	31	149	23	44	21	88	12	17	29	58	354
プール	延人数	0	0	0	0	1,769	1,577	0	3,346	0	0	0	0	0	0	0	0	3,346
	延件数	0	0	0	0	46	53	0	99	0	0	0	0	0	0	0	0	99
計	延人数	6,600	4,419	7,184	18,203	13,008	15,170	8,178	36,356	6,832	8,009	4,732	19,573	3,578	4,928	32,491	40,997	115,129
	延件数	210	214	191	615	368	419	284	1,071	202	293	156	651	124	198	348	670	3,007
来所利用者実数		1,352	1,499	2,221	5,072	2,947	3,095	2,107	8,149	1,823	2,005	1,571	5,399	976	1,498	3,347	5,821	24,441

(33) ハケ岳少年自然の家

令和6年度利用統計

団体種類	実利用人数	延べ利用人数	団体数
学校団体	23,507	70,521	167
青少年団体	5,092	14,106	112
その他団体(主催・その他)	683	1,779	7
グループ・家族	1,074	2,742	201
日帰り	521	521	81
総合計	30,877	89,669	568

(34) 黒川青少年野外センター

令和6年度月別利用団体数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利 用 団 体	青少年団体	15	24	22	24	20	16	20	13	17	15	22	29	237
	日帰り	12	20	16	15	8	10	15	8	14	11	17	16	162
	宿 泊	3	4	6	9	12	6	5	5	3	4	5	13	75
	学 校	3	5	5	3	2	0	3	8	0	6	3	2	40
	日帰り	3	5	5	3	2	0	3	7	0	6	3	2	39
	宿 泊	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	官 公 庁	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	日帰り	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	宿 泊	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	そ の 他	40	34	30	25	14	25	35	39	36	26	29	33	366
	日帰り	32	31	27	24	14	20	35	37	31	26	26	29	332
	宿 泊	8	3	3	1	0	5	0	2	5	0	3	4	34
	合 計	59	64	57	53	36	41	58	60	53	47	54	64	646
	日帰り	48	57	48	42	24	30	53	52	45	43	46	47	535
	宿 泊	11	7	9	11	12	11	5	8	8	4	8	17	111

令和6年度月別利用人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利 用 者 数	青少年団体	589	1542	768	951	983	862	583	687	648	730	868	1844	11,055
	日帰り	407	1,172	312	441	292	272	325	233	494	468	462	940	5,818
	宿 泊	182	370	456	510	691	590	258	454	154	262	406	904	5,237
	学 校	222	138	393	172	10	0	49	194	0	296	228	69	1,771
	日帰り	222	138	393	172	10	0	49	146	0	296	228	69	1,723
	宿 泊	0	0	0	0	0	0	0	48	0	0	0	0	48
	官 公 庁	6	21	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	69
	日帰り	6	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
	宿 泊	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	42
	そ の 他	765	458	505	394	223	455	636	641	840	369	634	649	6,569
	日帰り	398	336	332	370	223	284	636	569	464	369	509	449	4,939
	宿 泊	367	122	173	24	0	171	0	72	376	0	125	200	1,630
	合 計	1582	2159	1666	1559	1216	1317	1268	1522	1488	1395	1730	2562	19,464
	日帰り	1033	1667	1037	983	525	556	1010	948	958	1133	1199	1458	12,507
	宿 泊	549	492	629	576	691	761	258	574	530	262	531	1104	6,957

(35) 子ども夢パーク

			第 1 四半期			第 2 四半期			第 3 四半期			第 4 四半期			合計
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用報告	利用者数	乳幼児	822	1,469	1,435	847	701	940	924	1,186	611	753	828	1,132	11,648
		小学生	1,480	2,041	2,004	1,835	1,510	1,832	1,914	1,914	1,171	1,180	1,241	1,743	19,865
		中学生	845	795	742	891	587	760	984	894	769	831	789	1,082	9,969
		高校生	466	382	305	451	288	296	300	285	229	175	290	446	3,913
		おとな	1,932	2,935	2,579	2,296	1,638	1,956	2,027	2,607	1,220	1,829	1,406	1,834	24,259
	合計（人）		5,545	7,622	7,065	6,320	4,724	5,784	6,149	6,886	4,000	4,768	4,554	6,237	69,654
	団体利用（件）	乳幼児	13	41	42	24	5	32	40	42	20	21	30	37	347
		小学校	9	13	14	23	33	10	21	8	6	1	6	13	157
		その他	7	8	9	10	6	10	17	10	9	8	9	7	110
	視察・見学取材等	団体	24	33	26	21	24	27	33	33	27	35	23	14	320
		個人	8	9	21	35	22	23	21	26	9	17	19	14	224
	合計（団体）		61	104	112	113	90	102	132	119	71	82	87	85	1,158
スタジオ	スタジオ登録	講習会回／月	3	1	1	3	0	2	1	1	0	0	2	4	18
		受講者数／月	10	2	1	9	0	2	2	9	0	0	6	21	62
		登録者（のべ）	3,846	3,848	3,849	3,858	3,858	3,860	3,862	3,871	3,871	3,871	3,877	3,898	3,898
	スタジオ利用	利用可能コマ数／月	263	290	280	280	258	279	290	244	238	242	260	265	3,189
		利用コマ数／月	88	75	103	97	64	123	73	53	43	28	49	91	887
		稼働率	33.5%	25.9%	36.8%	34.6%	24.8%	44.1%	25.2%	21.7%	18.1%	11.6%	18.8%	34.3%	27.8%
		利用者計	139	111	203	206	92	152	111	90	78	45	116	186	1,529

3 学校施設開放校一覧表

体育館開放 167校

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
小 学 校	殿町小 四谷小 東門前小 大師小 川中島小 藤崎小 さくら小 大島小 渡田小 東小田小 小田小 浅田小 東大島小 向小 田島小 新町小 旭町小 宮前小 川崎小 京町小 20	幸町小 南河原小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 日吉小 小倉小 南加瀬小 夢見ヶ崎小 13	下河原小 平間小 玉川小 下沼部小 荏宿小 木月小 東住吉小 住吉小 井田小 今井小 上丸子小 西丸子小 中原小 宮内小 大戸小 下小田中 新城小 大谷戸小 小杉小 19	子母口小 橘小 末長小 新作小 東高津小 坂戸小 久本小 下作延小 高津小 梶ヶ谷小 西梶ヶ谷小 久末小 上作延小 南原小 久地小 15	野川小 西野川小 南野川小 宮崎小 鷺沼小 有馬小 西有馬小 富士見台小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 平小 白幡台小 菅生小 稗原小 犬蔵小 土橋小 17	稲田小 長尾小 宿河原小 登戸小 中野島小 下布田小 東菅小 南菅小 西菅小 菅小 東生田小 三田小 生田小 南生田小 14	長沢小 西生田小 千代ヶ丘小 金程小 百合丘小 南百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 虹ヶ丘小 王禅寺中央小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小 15 (計113)
中 学 校	大師中 南大師中 川中島中 桜本中 臨港中 田島中 京町中 渡田中 富士見中 川崎中 10	南河原中 御幸中 塚越中 日吉中 南加瀬中 5	平間中 玉川中 住吉中 井田中 今井中 中原中 宮内中 西中原中 8	東橘中 橘中 高津中 東高津中 西高津中 5	宮崎中 野川中 有馬中 宮前平中 向丘中 平中 菅生中 犬蔵中 8	稲田中 枅形中 中野島中 南菅中 菅中 生田中 南生田中 7	西生田中 金程中 長沢中 麻生中 王禅寺中央中 白鳥中 はるひ野中 7 (計50)
特別 支援 学校	田島支援 田島支援桜校 2		ろう学校 1	中央支援 1			(計4)
計	32校	18校	28校	21校	25校	21校	22校

校庭開放 1 4 1 校

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
小 学 校	殿町小 四谷小 東門前小 大師小 川中島小 藤崎小 さくら小 大島小 渡田小 東小田小 小田小 浅田小 東大島小 向小 田島小 新町小 旭町小 宮前小 川崎小 京町小 20	幸町小 南河原小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 日吉小 小倉小 南加瀬小 夢見ヶ崎小 13	下河原小 平間小 玉川小 下沼部小 荻宿小 木月小 東住吉小 住吉小 井田小 今井小 上丸子小 西丸子小 中原小 宮内小 大戸小 下小田中 新城小 大谷戸小 小杉小 19	子母口小 橘小 末長小 新作小 東高津小 坂戸小 久本小 下作延小 高津小 梶ヶ谷小 西梶ヶ谷小 久末小 上作延小 南原小 久地小 15	野川小 西野川小 南野川小 宮崎小 鷺沼小 有馬小 西有馬小 富士見台小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 平小 白幡台小 菅生小 稗原小 犬蔵小 16	稲田小 長尾小 宿河原小 登戸小 中野島小 下布田小 東菅小 南菅小 西菅小 菅小 東生田小 三田小 生田小 南生田小 14	長沢小 西生田小 千代ヶ丘小 金程小 百合丘小 南百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 虹ヶ丘小 王禅寺中央小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小 15 (計 1 1 2)
中 学 校	南大師中 桜本中 臨港中 田島中 京町中 渡田中 川崎中 7	塚越中 1	平間中 玉川中 井田中 中原中 宮内中 5	東橘中 橘中 2	野川中 平中 菅生中 3	稲田中 枅形中 南菅中 菅中 南生田中 5	長沢中 麻生中 白鳥中 3 (計 2 6)
特別 支援 学校	田島支援桜校 1		ろう学校 1	中央支援 1			(計 3)
計	2 8 校	1 4 校	2 5 校	1 8 校	1 9 校	1 9 校	1 8 校

夜間校庭開放 7 校

川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
臨港中	塚越中	東住吉小	久本小	菅生中	南生田中	麻生小

武道場・特別教室等 107校

小 学 校	殿町小 東門前小 大師小 藤崎小 さくら小 大島小 渡田小 東小田小 小田小 東大島小 向小 旭町小 川崎小 京町小	幸町小 御幸小 西御幸小 戸手小 古川小 東小倉小 下平間小 古市場小 小倉小 夢見ヶ崎小	下河原小 平間小 木月小 井田小 上丸子小 西丸子小 宮内小 下小田中 新城小 大谷戸小 小杉小	橘小 末長小 新作小 東高津小 下作延小 高津小 西梶ヶ谷小 久末小 久地小	野川小 宮前平小 宮崎台小 向丘小 稗原小 犬蔵小 土橋小	稲田小 長尾小 登戸小 中野島小 宿河原小 下布田小 西菅小 菅小 東生田小 南生田小	長沢小 千代ヶ丘小 金程小 百合丘小 麻生小 東柿生小 真福寺小 柿生小 岡上小 片平小 栗木台小
	14	10	11	9	7	10	11 (計72校)
中 学 校	大師中 川中島中 田島中 京町中 渡田中 富士見中	南河原中 御幸中 塚越中 日吉中 南加瀬中	平間中 井田中 今井中 中原中 宮内中 西中原中	橘中 高津中	宮崎中 有馬中 宮前平中 向丘中 菅生中 犬蔵中	中野島中 南菅中 菅中 生田中 南生田中	西生田中 金程中 麻生中 王禅寺中央中 白鳥中
	6	5	6	2	6	5	5 (計35校)
計	20校	15校	17校	11校	13校	15校	16校

4 市内指定等文化財一覧

(令和7年4月1日現在)

国指定文化財 17件（建造物7、彫刻1、工芸2、古文書2、書跡・典籍1、考古資料2、有形民俗文化財1、史跡1）

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
1	重要文化財	木造薬師如来両脇侍像	3 軀	M33. 4. 7	宮前区野川本町 3-4-4	影向寺	彫刻
2	重要文化財	清原良枝遺誠	2 卷	S 34. 9. 1	中原区	個人	古文書
3	重要文化財	宋拓隋啓法寺碑	1 帖	S 37. 2. 2	川崎市（不明）		書跡・典籍
4	重要文化財	鬼瓦	1 箇	S 35. 6. 9	麻生区	個人	考古資料
5	重要文化財	銅錫杖頭	1 柄	S 35. 6. 9	麻生区	個人	工芸
6	重要文化財	片口土器	1 口	S 35. 6. 9	宮前区	個人	考古資料
7	重要文化財	旧伊藤家住宅	1 棟	S 39. 5. 29	日本民家園	川崎市	建造物
8	重要文化財	旧北村家住宅	1 棟	S 41. 12. 5	日本民家園	川崎市	建造物
9	重要文化財	旧佐々木家住宅 附 寛保三亥年家普請 人足諸入用帳 1 冊 延享四年座敷普請 入用覚帳 1 冊	1 棟	S 42. 11. 12	日本民家園	川崎市	建造物
10	重要文化財	旧太田家住宅	2 棟	S 43. 4. 25	日本民家園	川崎市	建造物
11	重要文化財	旧江向家住宅	1 棟	S 44. 6. 20	日本民家園	川崎市	建造物
12	重要文化財	旧工藤家住宅	1 棟	S 44. 12. 18	日本民家園	川崎市	建造物
13	重要文化財	旧作田家住宅	2 棟	S 45. 6. 17	日本民家園	川崎市	建造物
14	重要文化財	葵梶葉文染分辻が花染小 袖	1 領	S 46. 6. 22	川崎区大師本町10-22	明長寺	工芸
15	重要文化財	紙本墨書亀山天皇宸翰御 消息（嘉元三年八月五日）	1 通	S 25. 8. 29	麻生区	個人	古文書
16	重要有形民俗 文化財	旧船越の舞台	1 棟	S 51. 8. 23	日本民家園	川崎市	有形民俗
17	史跡	橘樹官衙遺跡群	21, 55 1. 72 ㎡	H27. 3. 10 H30. 10. 15 H31. 2. 26 R 3. 3. 26 R 3. 10. 11 R 4. 3. 15	高津区千年・宮前区野川本 町 3 丁目	川崎市他	史跡

県指定文化財 27件（建造物11、絵画1、彫刻3、工芸2、無形民俗文化財4、史跡4、天然記念物2）

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
1	重要文化財	木造地藏菩薩立像	1 軀	S 41. 7. 19	多摩区枳形 6-7-1	広福寺	彫刻
2	重要文化財	木造聖観音立像	1 軀	S 41. 7. 19	多摩区枳形 6-7-1	広福寺	彫刻
3	重要文化財	鰐口	1 口	S 44. 12. 22	市民ミュージアム	春日神社	工芸
4	重要文化財	太刀 銘国宗	1 口	S 29. 3. 31	幸区	個人	工芸
5	重要文化財	旧清宮家住宅	1 棟	S 46. 3. 30	日本民家園	川崎市	建造物
6	重要文化財	旧野原家住宅	1 棟	S 46. 3. 30	日本民家園	川崎市	建造物

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
7	重要文化財	旧広瀬家住宅	1 棟	S 46. 3. 30	日本民家園	川崎市	建造物
8	重要文化財	旧鈴木家住宅	1 棟	S 47. 11. 24	日本民家園	川崎市	建造物
9	重要文化財	旧三澤家住宅	1 棟	S 47. 11. 24	日本民家園	川崎市	建造物
10	重要文化財	旧山下家住宅	1 棟	S 47. 11. 24	日本民家園	川崎市	建造物
11	重要文化財	影向寺薬師堂 附 厨子 1 基 古瓦15個 石燈籠 1 基 塔心礎 1 個 屋根替銘札 2 枚	1 棟	S 52. 8. 19	宮前区野川本町 3-4-4	影向寺	建造物
12	重要文化財	紙本金地著色鳥合わせ図 屏風	六曲 一双	S 59. 11. 22	多摩区登戸1416	長念寺	絵画
13	重要文化財	旧井岡家住宅 附 旧柱等部材11丁	1 棟	S 61. 11. 28	日本民家園	川崎市	建造物
14	重要文化財	旧岩澤家住宅	1 棟	S 61. 11. 28	日本民家園	川崎市	建造物
15	重要文化財	旧菅原家住宅 附 祈祷札 1 枚	1 棟	H 1. 2. 10	日本民家園	川崎市	建造物
16	重要文化財	木造虚空蔵菩薩立像	1 軀	H 4. 11. 20	高津区千年354	能満寺	彫刻
17	重要文化財	旧山田家住宅	1 棟	H 9. 2. 10	日本民家園	川崎市	建造物
18	無形民俗文化財	沖縄民俗芸能		S 51. 10. 19	川崎区大島	川崎沖縄芸能研究会	無形民俗
19	無形民俗文化財	小向の獅子舞		H13. 2. 13	幸区小向（八幡大神）	小向獅子舞保存委員会	無形民俗
20	無形民俗文化財	菅の獅子舞		H13. 2. 13	多摩区菅（薬師堂）	菅獅子舞保存会	無形民俗
21	無形民俗文化財	初山の獅子舞		H13. 2. 13	宮前区菅生（菅生神社）	初山獅子舞保存会	無形民俗
22	史跡	子母口貝塚	898㎡	S 32. 2. 19	高津区子母口54-148	川崎市	史跡
23	史跡	東高根遺跡	12, 96 5㎡	S 46. 12. 21	宮前区神木本町 2 丁目	川崎市	史跡
24	史跡	馬絹古墳	1 基	S 46. 12. 21	宮前区馬絹 5-994-8	川崎市	史跡
25	史跡	西福寺古墳	1 基	S 55. 9. 16	高津区梶ヶ谷 3-17	川崎市	史跡
26	天然記念物	東高根のシラカシ林	28, 74 8㎡	S 46. 12. 21	宮前区神木本町 2 丁目	神奈川県	天然記念物
27	天然記念物	春日神社、常楽寺及びその 周辺の樹叢	7, 148 . 45㎡	H 4. 2. 14	中原区宮内字白田耕地 614-1 他	常楽寺・春日 神社他	天然記念物

市指定文化財117件（建造物19、絵画32、彫刻19、工芸 1、書跡 2、典籍 1、古文書11、考古資料17、史跡 1、
無形民俗文化財 3、有形民俗文化財10、天然記念物 1）

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
1	歴史記念物	絹本着色秀月禅尼画像	1 幅	S 36. 9. 18	多摩区登戸1416	長念寺	絵画
2	歴史記念物	板碑	1 基	S 39. 10. 20	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
3	歴史記念物	泉澤寺文書	一括 13点	S 39. 10. 20	中原区上小田中 7-20-5	泉澤寺	古文書
4	歴史記念物	絹本着色愛染明王像	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
5	歴史記念物	紙本着色菅公像	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
6	歴史記念物	絹本着色弘法大師像	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
7	歴史記念物	絹本着色聖童子会図	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
8	歴史記念物	絹本着色仙遊図	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
9	歴史記念物	絹本着色日輪大師像	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
10	歴史記念物	絹本着色毘沙門天像	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
11	歴史記念物	絹本着色不動明王像	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
12	歴史記念物	絹本着色文殊菩薩像	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
13	歴史記念物	絹本墨画梵字両界曼荼羅 図	1 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
14	歴史記念物	紙本着色両界曼荼羅図	2 幅	S 40. 11. 2	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
15	歴史記念物	紙本墨書愛蓮説	1 幅	S 41. 11. 15	川崎区大師町 4-48	平間寺	書跡
16	歴史記念物	木造聖観世音菩薩立像	1 軀	S 41. 11. 15	高津区千年354	能満寺	彫刻
17	歴史記念物	木造釈迦如来坐像	1 軀	S 43. 2. 10	中原区宮内 4-12-14	常楽寺	彫刻
18	歴史記念物	木造聖観世音菩薩立像	1 軀	S 43. 2. 10	中原区宮内 4-12-14	常楽寺	彫刻
19	歴史記念物	木造十二神将立像	12 軀	S 43. 2. 10	宮前区野川本町 3-4-4	影向寺	彫刻
20	歴史記念物	木造聖徳太子立像	1 軀	S 43. 2. 10	宮前区野川本町 3-4-4	影向寺	彫刻
21	歴史記念物	木造二天立像	2 軀	S 43. 2. 10	宮前区野川本町 3-4-4	影向寺	彫刻
22	歴史記念物	木造薬師如来両脇侍像	3 軀	S 43. 2. 10	多摩区長尾 3-9-3	妙楽寺	彫刻
23	歴史記念物	青銅製鰐口	1 口	S 48. 3. 14	市民ミュージアム	川崎市	工芸
24	歴史記念物	木造国一禅師坐像 附 胎内納入銘札 2 枚	1 軀	S 49. 2. 19	多摩区菅仙谷 1-14-1	寿福寺	彫刻
25	歴史記念物	木造十二神将立像 附 胎内納入銘札101枚	12 軀	S 49. 2. 19	中原区宮内 4-12-14	常楽寺	彫刻
26	歴史記念物	木造兜跋毘沙門天立像	1 軀	S 49. 2. 19	麻生区岡上217	東光院	彫刻
27	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1 通	S 50. 12. 26	中原区上丸子山王町 1-1455	日枝神社	古文書
28	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1 通	S 50. 12. 26	中原区上丸子山王町 1-1455	日枝神社	古文書
29	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1 通	S 50. 12. 26	市民ミュージアム	川崎市	古文書
30	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1 通	S 50. 12. 26	市民ミュージアム	川崎市	古文書
31	歴史記念物	後北条氏の虎の印判状	1 通	S 50. 12. 26	市民ミュージアム	川崎市	古文書
32	歴史記念物	徳川氏奉行人連署奉書	1 通	S 57. 9. 28	中原区上丸子山王町 1-1455	日枝神社	古文書
33	歴史記念物	絹本着色地藏菩薩・二童子 図	1 幅	S 59. 10. 30	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
34	歴史記念物	絹本着色地藏菩薩図	1 幅	S 59. 10. 30	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
35	歴史記念物	絹本着色仏涅槃図	1 幅	S 59. 10. 30	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
36	歴史記念物	絹本着色両界曼荼羅図	2 幅	S 59. 10. 30	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
37	歴史記念物	絹本墨画文殊大士像	1 幅	S 59. 10. 30	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
38	歴史記念物	紙本一部金箔地着色柳・白 鷺図屏風	六曲 一双	S 59. 10. 30	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画
39	歴史記念物	紙本金地着色秋草図屏風	二曲 一隻	S 59. 10. 30	川崎区大師町 4-48	平間寺	絵画

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
40	歴史記念物	絹本墨画着色盤珪永琢画像	1 幅	S 60. 12. 24	高津区新作 3-27-1	薬師院	絵画
41	歴史記念物	紙本着色四十七士像	1 幅	S 60. 12. 24	幸区下平間183	称名寺	絵画
42	歴史記念物	紙本着色仏涅槃図	1 幅	S 60. 12. 24	多摩区菅馬場 2-20-1	玉林寺	絵画
43	歴史記念物	紙本墨画着色松寿弁才天図	1 幅	S 60. 12. 24	多摩区宿河原 3-11-3	常照寺	絵画
44	歴史記念物	石造小林正利坐像	1 軀	S 60. 12. 24	中原区下小田中 5-3-15	全龍寺	彫刻
45	歴史記念物	板面着色絵馬泉福寺境内相撲図	1 面	S 60. 12. 24	宮前区馬絹 2-9-1	泉福寺	絵画
46	歴史記念物	板面着色絵馬泉福寺薬師会図	1 面	S 60. 12. 24	宮前区馬絹 2-9-1	泉福寺	絵画
47	歴史記念物	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	S 60. 12. 24	麻生区高石 2-6-1	法雲寺	彫刻
48	歴史記念物	木造阿弥陀如来立像	1 軀	S 60. 12. 24	多摩区登戸1416	長念寺	彫刻
49	歴史記念物	木造釈迦如来坐像	1 軀	S 60. 12. 24	中原区上丸子八幡町1522	大楽院	彫刻
50	歴史記念物	木造不動明王及び二童子像	3 軀	S 60. 12. 24	多摩区登戸1253	光明院	彫刻
51	歴史記念物	木造増田孝清坐像 附 胎内納入銘札 1 枚	1 軀	S 60. 12. 24	高津区千年354	能満寺	彫刻
52	歴史記念物	木造薬師如来坐像	1 軀	S 60. 12. 24	宮前区神木本町 1-8-1	等覚院	彫刻
53	歴史記念物	絹本着色聖徳太子像	1 幅	S 61. 8. 28	高津区二子 1-10-10	光明寺	絵画
54	歴史記念物	絹本着色浄土七高祖連座像	1 幅	S 61. 8. 28	高津区二子 1-10-10	光明寺	絵画
55	歴史記念物	絹本着色親鸞聖人像	1 幅	S 61. 8. 28	高津区二子 1-10-10	光明寺	絵画
56	歴史記念物	銅造阿弥陀如来立像	1 軀	S 61. 8. 28	中原区上小田中 7-20-5	泉澤寺	彫刻
57	歴史記念物	木造四天立像	4 軀	S 61. 8. 28	中原区上小田中 7-20-5	泉澤寺	彫刻
58	歴史記念物	豊臣秀吉の禁制	1通	S 63. 2. 19	麻生区	個人	古文書
59	歴史記念物	板碑	1 基	S 63. 11. 29	高津区久末375	妙法寺	考古資料
60	歴史記念物	弘法大師道標	1 基	S 63. 11. 29	川崎区大師町 4-48	平間寺	建造物
61	歴史記念物	手洗石	1 基	S 63. 11. 29	川崎区宮本町 7-7	稲毛神社	建造物
62	歴史記念物	長弘寺本堂 附 木銘札 1 枚 本堂向拝中備龍彫刻 1 具	1 棟	H 2. 1. 23	幸区南加瀬 3-24-16	長弘寺	建造物
63	歴史記念物	長念寺庫裏	1 棟	H 2. 1. 23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
64	歴史記念物	長念寺山門 附 棟札 1 枚	1 棟	H 2. 1. 23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
65	歴史記念物	長念寺本堂 附 棟札 1 枚 木銘札 1 枚	1 棟	H 2. 1. 23	多摩区登戸1416	長念寺	建造物
66	歴史記念物	日枝神社本殿 附 棟札 1 枚 山王社境内絵図 1 枚	1 棟	H 2. 1. 23	中原区上丸子山王町 1-1455	日枝神社	建造物
67	歴史記念物	沖永良部の高倉	1 棟	H 7. 1. 24	日本民家園	川崎市	建造物

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
68	歴史記念物	蚕影山祠堂 附 棟札1枚 手洗石 1 基	1 棟	H 7. 1. 24	日本民家園	川崎市	建造物
69	歴史記念物	水車小屋	1 棟	H 7. 1. 24	日本民家園	川崎市	建造物
70	歴史記念物	菅の船頭小屋 附 道標 2 基	1 棟	H 7. 1. 24	日本民家園	川崎市	建造物
71	歴史記念物	棟持柱の木小屋	1 棟	H 7. 1. 24	日本民家園	川崎市	建造物
72	歴史記念物	紙本墨画淡彩仙女図	2 幅	H 7. 1. 24	市民ミュージアム	川崎市	絵画
73	歴史記念物	紙本着色閻魔府之図	1 幅	H 8. 1. 25	幸区塚越 2-118	東明寺	絵画
74	歴史記念物	紙本着色五趣生死輪図	1 幅	H 8. 1. 25	多摩区長尾 3-9-3	妙楽寺	絵画
75	歴史記念物	紙本着色地藏菩薩及び十王図	11幅 1 組	H 8. 1. 25	川崎区大師本町10-22	明長寺	絵画
76	歴史記念物	泉澤寺本堂 附 造営文書 2 点	1 棟	H 8. 1. 25	中原区上小田中 7-20-5	泉澤寺	建造物
77	歴史記念物	子之神社本殿	1 棟	H 8. 1. 25	多摩区菅北浦 5-4-1	子之神社	建造物
78	歴史記念物	白山神社本殿	1 棟	H 8. 1. 25	麻生区白山 4-3-1	白山神社	建造物
79	歴史記念物	有馬古墓群後谷戸グループ 古墓出土火葬骨蔵器 附 坏 19箇	3 組 3 箇	H 9. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
80	歴史記念物	有馬古墓群台坂上グループ 古墓出土火葬骨蔵器 附 簪状骨製品 1 本	3 組 7 箇	H 9. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
81	歴史記念物	生田古墓群生田8601番地 古墓出土火葬骨蔵器 附 鹿角製刀子柄 1 本	2 組 4 箇	H 9. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
82	歴史記念物	生田古墓群鴛鴦沼古墓出 土火葬骨蔵器 附 鉄板状製品 1 枚	1 組 2 箇	H 9. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
83	歴史記念物	菅生古墓群長沢1822番地 古墓出土火葬骨蔵器	2 組 4 箇	H 9. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
84	歴史記念物	野川古墓群野川南耕地A 地点古墓出土火葬骨蔵器 附 鉄板状製品 1 枚 鉄釘 13本	1 組 2 箇	H 9. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
85	歴史記念物	稗原古墓群A地点古墓出 土火葬骨蔵器 附 和銅開寶 1 枚	1 組 2 箇	H 9. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
86	歴史記念物	旧佐地家門・供待・塀	1 棟	H 9. 4. 22	日本民家園	川崎市	建造物
87	歴史記念物	細山坂東谷古墓出土火葬 骨蔵器 附 鉄板状製品 1 枚 簪状骨製品 2 本	4 組 9 箇	H 9. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
88	歴史記念物	平川家文書	一括	H10. 2. 24	川崎区	個人	古文書

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
89	歴史記念物	旧原家住宅 附 棟札 1 枚 居宅新築諸職人控・居宅 上棟式諸事控 1 冊	1 棟	H13. 1. 23	①旧原家住宅・棟札 日本民家園 ②職人控・諸事控 市民ミュージアム	川崎市	建造物
90	歴史記念物	古筆手鑑「披香殿」	1 帖	H14. 3. 19	市民ミュージアム	川崎市	書跡
91	歴史記念物	无射志国荏原評銘文字瓦	1 点	H15. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
92	歴史記念物	寿福寺大般若経	600巻	H16. 12. 14	多摩区菅仙谷 1-14-1	寿福寺	典籍
93	歴史記念物	万福寺遺跡群縄文時代草創期出土品	一括	H20. 4. 22	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
94	歴史記念物	関東下知状 附 極札 1 枚	1 通	H21. 4. 28	市民ミュージアム	川崎市	古文書
95	歴史記念物	宿河原縄文時代低地遺跡出土品	一括	H21. 4. 28	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
96	歴史記念物	下原遺跡縄文時代後・晩期出土品	一括	H22. 4. 27	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
97	歴史記念物	梶ヶ谷神明社上遺跡出土品	一括	H23. 6. 14	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
98	歴史記念物	安藤家長屋門	1 棟	H24. 11. 27	中原区	個人	建造物
99	歴史記念物	鷺ヶ峰遺跡旧石器時代出土品	一括	H28. 6. 23	川崎市教育委員会保管	川崎市	考古資料
100	歴史記念物	深瀬家長屋門	1 棟	H29. 6. 30	幸区	個人	建造物
101	歴史記念物	北条家虎朱印状 辛未八月二十日付北条家虎朱印状 己丑八月晦日付北条家虎朱印状	2 通	H30. 4. 24	麻生区	個人	古文書
102	習俗技芸	囃子曲持		S53. 7. 7	中原区新城中町 4-14 (新城神社)	新城郷土芸能囃子曲持保存会	無形民俗
103	習俗技芸	禰宜舞		S59. 10. 30	宮前区平 4-6-1 (白幡八幡大神)	禰宜舞保存会	無形民俗
104	習俗技芸	川崎大師引声念仏・双盤念仏		H31. 2. 8	川崎区大師町 4-48 (川崎大師)	川崎大師双盤講	無形民俗
105	郷土資料	獅子頭 附 仲立面 1 面	3 頭	S36. 9. 18	宮前区初山	初山獅子舞保存会	有形民俗
106	郷土資料	獅子頭	3 頭	S48. 3. 14	市民ミュージアム	川崎市	有形民俗
107	郷土資料	南河原雨乞獅子頭 附 附属用具一式	3 頭	S58. 12. 21	幸区都町 4-2	延命寺	有形民俗
108	郷土資料	庚申塔	1 基	S63. 11. 29	多摩区長沢 1-29-6	盛源寺	有形民俗
109	郷土資料	庚申塔 附 石造鉢形香炉 1 基	1 基	S63. 11. 29	川崎区堀之内11-7	真福寺	有形民俗
110	郷土資料	庚申塔 (石燈籠)	1 基	S63. 11. 29	幸区小倉 2-7-1	無量院	有形民俗

	種 別	件 名	員数	指定年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
111	郷土資料	六字名号塔	1 基	S 63. 11. 29	川崎区大師町 4-48	平間寺	有形民俗
112	郷土資料	大師河原の漁撈具	一括	H11. 2. 23	市民ミュージアム	川崎市	有形民俗
113	郷土資料	遊山慕仙詩碑	1 基	R 1. 7. 23	川崎区大師町 4-48	平間寺	有形民俗
114	史跡	春日神社・薬師堂・常楽寺 境内及びその周辺	7, 148 . 45m ²	S 44. 12. 4	中原区宮内614- 1 他	常楽寺・春日 神社他	史跡
115	天然記念物	パラステゴドン象歯化石	1 点	S 48. 3. 14	青少年科学館	川崎市	天然記念物
116	歴史記念物	文永四年銘阿弥陀如来種子板碑	1 基	R 4. 3. 23	麻生区岡上 2-12- 1	東光院	考古資料
117	郷土資料	市ノ坪の富士講関係資料 (木造食行身祿坐像及び 造像記ほか関連文書類)	一括	R 6. 3. 26	中原区	個人	有形民俗

国登録文化財 12件（登録有形文化財10、登録記念物2）

	種 別	件 名	員数	登録年月日	所 在 地	所 有 者	備 考
1	登録有形文化財	二ヶ領用水久地円筒分水	1 件	H10. 6. 9	高津区久地 1-34-25	川崎市	建造物
2	登録有形文化財	川崎河港水門	1 件	H10. 9. 25	川崎区港町66地先	川崎市	建造物
3	登録有形文化財	昭和電工川崎工場本事務所	1 件	H11. 9. 7	川崎区扇町 5-1	株式会社レゾ ナック	建造物
4	登録有形文化財	旧原家住宅稲荷社	1 件	R 1. 12. 5	中原区小杉陣屋町 1-561- 11他	個人	建造物
5	登録有形文化財	旧原家住宅表門	1 件	R 1. 12. 5	中原区小杉陣屋町 1-561- 7	個人	建造物
6	登録有形文化財	北條鉄工事務所	1 棟	R 6. 12. 3	川崎区鋼管通 4-3-15	北條鉄工株式 会社	建造物
7	登録有形文化財	北條鉄工原寸工場	1 棟	R 6. 12. 3	川崎区鋼管通 4-3-15	北條鉄工株式 会社	建造物
8	登録有形文化財	北條鉄工旧シャーリング・ 製缶及びロール工場	1 棟	R 6. 12. 3	川崎区鋼管通 4-3-15	北條鉄工株式 会社	建造物
9	登録有形文化財	北條鉄工クレーンヤード	1 棟	R 6. 12. 3	川崎区鋼管通 4-3-15	北條鉄工株式 会社	建造物
10	登録有形文化財	北條鉄工材料置き場	1 棟	R 6. 12. 3	川崎区鋼管通 4-3-15	北條鉄工株式 会社	建造物
11	登録記念物	禅寺丸柿	7 本	H19. 7. 26	麻生区王禅寺940他	王禅寺・個人	動植物・鉱物 関係
12	登録記念物	二ヶ領用水	76, 38 6. 43 m ²	R 2. 3. 10	中原区木月住吉町1956番 1 外 91筆等	川崎市	遺跡関係

県選択無形民俗文化財 1 件

	種 別	件 名	員数	選択年月日	所 在 地	保存団体	備 考
1	選択無形民俗文化財	川崎山王祭りの宮座式		H 3. 2. 8	川崎区宮本町（稲毛神社）	稲毛神社氏子 総代会	

5 地域文化財の決定状況

種類別決定状況

種別／件数		第1回 H30(2018)	第2回 R1(2019)	第3回 R2(2020)	第4回 R3(2021)	第5回 R4(2022)	第6回 R5(2023)	第7回 R6(2024)	合 計
有形文化財		24	35	21	8	13	14	11	126
	建造物	10	12	4	2	2	4	1	35
	絵 画	3	0	0	0	0	0	0	3
	彫 刻	3	1	0	0	2	2	3	11
	工芸品	0	1	1	0	0	1	2	5
	古文書	3	4	3	0	0	0	0	10
	歴史資料	5	16	13	6	9	7	5	61
	考古資料	0	1	0	0	0	0	0	1
無形文化財		1	0	0	0	0	0	0	1
有形民俗文化財		14	24	6	18	8	10	13	93
無形民俗文化財		22	3	0	4	1	0	0	30
天然記念物		2	6	1	1	1	3	0	14
	遺 跡	1	3	0	0	0	2	0	6
	動植物	1	2	1	1	1	0	0	6
	地質鉱物	0	1	0	0	0	1	0	2
合 計		63	68	28	31	23	27	24	264

第7回（令和6年度）決定分 地域文化財一覧

	名称	種別	所在地
1	龍臺寺本堂	有形文化財（建造物）	高津区
2	影向寺木造十王坐像	有形文化財（彫刻）	宮前区
3	影向寺木造冥界諸像	有形文化財（彫刻）	宮前区
4	能満寺木造釈迦涅槃像	有形文化財（彫刻）	高津区
5	安楽寺半鐘	有形文化財（工芸）	中原区
6	妙楽寺鉦鼓	有形文化財（工芸）	多摩区
7	子之神橋の橋名板	有形文化財（歴史資料）	多摩区
8	龍臺寺の石灯籠	有形文化財（歴史資料）	高津区
9	志良以先生頌徳碑	有形文化財（歴史資料）	多摩区
10	宮崎の陸軍軍用地境界標	有形文化財（歴史資料）	宮前区
11	馬絹の花供養塔	有形文化財（歴史資料）	宮前区
12	石観音の霊亀石	有形民俗文化財	川崎区

13	石観音の十万人講供養塔	有形民俗文化財	川崎区
14	千蔵寺の石造大日如来坐像	有形民俗文化財	川崎区
15	了延庵の庚申塔	有形民俗文化財	川崎区
16	中島八幡神社の庚申塔	有形民俗文化財	川崎区
17	中島延命地藏尊の石造阿弥陀如来像	有形民俗文化財	川崎区
18	玉林寺の石幢	有形民俗文化財	多摩区
19	細王舎製足踏み脱穀機 新明王号	有形民俗文化財	高津区
20	橘消防組第四部の消防ポンプ車及び装備類	有形民俗文化財	高津区
21	泉福寺の手水石 1 基	有形民俗文化財	宮前区
22	下小田中安楽寺周辺の念仏講用具 1 式	有形民俗文化財	中原区
23	西明寺の弘法大師供養塔	有形民俗文化財	中原区
24	西明寺の木食観正碑	有形民俗文化財	中原区

6 施設一覧

施設名	所在地・Tel	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設
教育文化会館	川崎区富士見 2-1-3 233-6361	昭和 42 年 3 月	3,721 m ²	14,852.29 m ²	鉄骨 鉄筋	会議室 9、学習室 6、情報学習 室、教養室 4、イベントホール
プラザ大師 教育文化会館大師分館 川崎図書館大師分館	川崎区大師駅 前 1-1-5 266-3550	平成 7 年 11 月	— (区分所有)	1,032.45 m ²	鉄骨 鉄筋	学習室、実習室、和室、談話室、 児童室、図書館分館
プラザ田島 教育文化会館田島分館 川崎図書館田島分館	川崎区追分町 16-1 333-9120	平成 4 年 10 月	— (区分所有)	890.07 m ²	鉄骨 鉄筋	学習室、実習室、和室、児童室、 談話室、図書館分館
幸文化センター 幸市民館 幸図書館	幸区戸手本町 1-11-2 541-3910	昭和 55 年 7 月	6433.38 m ²	6,086.30 m ²	鉄骨 鉄筋	ホール（定席 840）、会議室 5、 教養室 5、児童室、ギャラリー、 閲覧室、対面朗読室他
幸市民館 日吉分館	幸区南加瀬 1- 7-17 587-1491	平成 15 年 7 月	2,230 m ² (日吉合同庁舎)	1,111.91 m ²	鉄筋	学習室、実習室、和室、児童室、 談話室、図書館分館
中原市民館	中原区新丸子 東 3-1100-12 433-7773	昭和 49 年 6 月 平成 21 年 4 月 改築移転	— (区分所有)	3,481.60 m ²	鉄骨 鉄筋	ホール（通常 375）、会議室 6、 教養室 7、ギャラリー、ラウン ジ、他
高津市民館	高津区溝口 1- 4-1 814-7603	昭和 49 年 7 月 平成 9 年 9 月 改築移転	— (区分所有)	8,373.38 m ²	鉄筋	ホール（通常 600）、会議室 6、 教養室 7、児童室、大会議室、 ギャラリー、他
プラザ橘 高津市民館橘分館 高津図書館橘分館	高 津 区 久 末 2012-1 788-1531	平成 5 年 10 月	1,473.78 m ²	1,228.92 m ²	鉄筋	学習室、実習室、和室、児童室、 談話室、ギャラリーコーナー、 図書館分館
宮前文化センター 宮前市民館 宮前図書館	宮前区宮前平 2-20-4 888-3911	昭和 60 年 7 月	4,049.48 m ²	8,894.44 m ² (車庫含む)	鉄筋	ホール（定席 910）、会議室 5、 教養室 5、ギャラリー、閲覧室、 対面朗読室、郷土資料室、自動 車文庫
宮前市民館 菅生分館	宮前区菅生 5- 4-11 977-4781	昭和 62 年 4 月	833.73 m ²	413.05 m ²	鉄骨	集会室、学習室、和室、児童室、 談話室
多摩市民館	多 摩 区 登 戸 1775-1 935-3333	昭和 47 年 9 月 平成 9 年 1 月 改築	7343.34 m ² (区総合庁舎)	6,438.00 m ² (専有床面積分)	鉄骨 鉄筋	ホール（定席 908）、大会議室、 会議室 6、教養室 6、児童室、 体育室、ギャラリー他
麻生文化センター 麻生市民館 麻生図書館	麻生区万福寺 1-5-2 951-1300	昭和 60 年 7 月	8,592.93 m ²	6,984.72 m ²	鉄骨 鉄筋	ホール（定席 1,010）、会議室 5、教養室 5、児童室、ギャラ リー、閲覧室、対面朗読室、郷 土資料室他
麻生市民館 岡上分館	麻生区岡上 3- 15-5 988-0268	昭和 53 年 3 月	1279.56 m ²	800.19 m ²	鉄筋	集会室、和室、学習室、体育室、 図書室、児童室他
川崎図書館	川崎区駅前本 町 12-1 200-7011	平成 7 年 4 月	— (区分所有)	1,193.12 m ² (付室含む)	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、郷土資料コ ーナー、雑誌コーナー、対面朗 読・お話室他
幸図書館 日吉分館	幸区南加瀬 1- 7-17 587-1491	平成 15 年 7 月	2,230 m ² (日吉合同庁舎)	245.45 m ²	鉄筋	一般・児童図書室他
中原図書館	中原区小杉町 3-1301 722-4932	昭和 35 年 4 月 平成 25 年 4 月 供用開始 (改築移転)	7,522.83 m ² (西街区ビル)	4,198.65 m ²	鉄 骨 鉄筋	一般・児童図書コーナー、おは なしのへや、市民情報コーナ ー、予約本受取コーナー、多目 的室、視覚障がい者サポート室 他

施設名	所在地・TEL	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設
高津図書館	高津区溝口 4-16-3 822-2413	昭和 40 年 9 月 昭和 63 年 3 月 改築	2,652.53 m ²	2,196.35 m ²	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、閲覧室、郷土資料室、対面朗読室他
多摩図書館	多摩区登戸 1775-1 935-3400	昭和 38 年 10 月 平成 9 年 1 月 改築	6,167.47 m ² (区総合庁舎)	1,725.20 m ² (専有床面積分)	鉄骨 鉄筋	一般・児童図書室、閲覧室、郷土資料コーナー、対面朗読室、お話の部屋他
麻生図書館 柿生分館	麻生区片平 3-3-1 986-6470	平成 15 年 6 月	11,605.52 m ² (柿生小学校)	211.83 m ²	鉄筋	一般・児童図書室
市民 ミュージアム	麻生区上麻生 6-15-2 712-2800	昭和 63 年 11 月 令和 5 年 10 月 仮設施設移転	1,754.26 m ²	1,129.32 m ²	鉄骨	被災収蔵品レスキュー作業スペース、真空凍結乾燥機処置室、資機材倉庫、事務室
日本民家園	多摩区枋形 7-1-1 922-2181	昭和 42 年 4 月	32,387 m ²	本館 768 m ²	鉄筋	展示建造物 25 件(国指定重要文化財 7 件、国指定重要有形民俗文化財 1 件、県指定重要文化財 10 件、市重要歴史記念物 7 件)、本館、伝統工芸館他
				展示建物 4,212 m ²	木造	
				伝統工芸館 203 m ²		
青少年科学館 (かわさき宙と緑の科学館)	多摩区枋形 7-1-2 922-4731	昭和 46 年 8 月 平成 24 年 4 月 改築	3,854.40 m ²	3,116.65 m ²	鉄骨 鉄筋	自然学習棟:展示室、プラネタリウム、学習室等 研究管理棟:事務室、標本製作室、調査研究室等
岡本太郎美術館	多摩区枋形 7-1-5 900-9898	平成 11 年 10 月	9,468 m ²	4,993 m ²	鉄骨 鉄筋	常設展示室、企画展示室、テーマ展示室、ガイダンスホール、創作アトリエ、情報コーナー、収蔵庫、シンボルタワー「母の塔」他
大山街道 ふるさと館	高津区溝口 3-13-3 813-4705	平成 4 年 8 月	686.27 m ²	1,092.03 m ²	鉄骨 鉄筋	展示室、イベントホール、第 1・2 会議室、和室他
東海道かわさき 宿交流館	川崎区本町 1-8-4 280-7321	平成 25 年 10 月	655 m ²	1,013 m ²	鉄骨	展示室、休憩・交流スペース 第 1・2 集会室、談話室
とどろきアリーナ	中原区等々力 1-3 798-5000	平成 7 年 8 月	20,564.51 m ²	21,677.61 m ²	鉄骨 鉄筋	メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室、体育室、研修室、スポーツ情報コーナー他
カルッツかわさき	川崎区富士見 1-1-4 222-5211	平成 29 年 10 月	13,230 m ²	25,423.9 m ² (文化施設含む)	地上 鉄骨 地下 鉄筋	大体育室、小体育室、武道室 2、研修室 2、弓道場、トレーニング室、ホール(定席 2,013)、アクトスタジオ、音楽練習室 2、大会議室 4、中会議室 3、小会議室 1
川崎市幸 スポーツセンター	幸区戸手本町 1-11-3 555-3011	昭和 60 年 6 月	8,376.51 m ²	3,528.44 m ²	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、研修室 3、トレーニング室、ロビー他
川崎市高津 スポーツセンター	高津区二子 3-15-1 813-6531	平成 9 年 7 月	8,231.35 m ²	4,673.73 m ²	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、武道室 2、研修室、トレーニング室、幼児体育室、ストレッチルーム、ユニバーサル広場他
川崎市宮前 スポーツセンター	宮前区犬蔵 1-10-3 976-6350	平成 18 年 4 月	5,938.5 m ²	3,991.01 m ²	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、トレーニング室、ボルタリング、研修室 2、区民サロン他
川崎市多摩 スポーツセンター	多摩区菅北浦 4-12-5 946-6030	平成 23 年 3 月	屋内施設 4,747.15 m ²	7,048.55 m ²	鉄骨 鉄筋	大・小体育室、武道室 2、ランニングコース、屋内温水プール、トレーニング室、アーチェリー練習場、研修室、軟式野球場、テニスコート他
			屋外施設 約 20,000 m ²			
川崎市麻生 スポーツセンター	麻生区上麻生 3-6-1 951-1234	昭和 61 年 6 月	4,290.48 m ²	3,728.67 m ²	鉄骨 鉄筋	大体育室、小体育室、武道室 2、研修室、トレーニング室、健康体力相談室他

施設名	所在地・TEL	設立年月	敷地	延床面積	構造	主な施設
石川記念武道館	幸区下平間 357 544-0493	昭和51年12月	1,017.2 m ²	1,002.747 m ²	鉄骨 鉄筋	柔道場、剣道場、ロビー他
ふれあい館 桜本こども文化 センターと併設	川崎区桜本 1-5-6 276-4800	昭和63年6月	869.52 m ²	630 m ² 内こども文化 センター330 m ²	鉄筋	会議室2、学習室、和室文化交 流室、資料室 他
生涯学習プラザ 生涯学習財団 総務室 事業推進室	中原区今井南 町28-41 733-5560 733-6626	平成3年1月 財団設立 平成17年4月 名称変更	1,999.272 m ²	3,356.33 m ²	鉄筋	会議室3、活動室、研修室、多 目的ルーム、フィットネスルー ム、実習室、事務室他
八ヶ岳少年 自然の家	長野県諏訪郡 富士見町境字 広原12067- 482 0266-66-2011	昭和52年8月	356,691.41 m ²	9,855.21 m ²	鉄筋 木造	センターハウス：プレイホー ル、食堂、会議室、事務室 宿泊棟：集会室、研修室、浴室、 宿泊室
青少年の家	宮前区宮崎 105-1 888-3588	昭和38年4月 昭和63年7月 改築	9,879.10 m ²	4,569.41 m ²	鉄筋	研修室棟：プレイホール、オリ エンテーションホール、音楽 室、創作活動室、食堂、研修室、 事務室他 宿泊棟：宿泊室、浴室
黒川青少年野外 活動センター	麻生区黒川 313-9 986-2511	平成3年8月	16,120.79 m ²	998.67 m ²	鉄骨	宿泊室、集会室、厨房、工作室、 野外炊事場、グラウンド他
子ども夢パーク	高津区下作延 5-30-1 811-2001	平成15年7月	9,871.76 m ²	1,919.50 m ²	鉄骨 鉄筋	全天候広場、スタジオ2、学習 交流・創作・多目的ホール、サ イクリングロード 他
有馬・野川生涯学 習支援施設(アリ ーノ)	宮前区東有馬 4-6-1 853-3737	平成21年5月	1,452.21 m ²	1,607.98 m ²	鉄筋	集会室、学習室3、和室、調理 室、実習室、フリースペース、 グループ室2児童室、グループ 学習室、地域図書室 他

社会教育要覧 No. 72

令和 7（2025）年 9 月発行

編 集 川崎市教育委員会事務局
生涯学習推進課

発 行 川崎市教育委員会
川崎市川崎区宮本町 1 番地
電話 044(200)3303